

令和 3 年度 版

# 消防防災年報



令和 4 年 6 月

長崎県危機管理監



## は　じ　め　に

全国では災害が激甚化・頻発化する傾向にあり、昨年も土砂崩れや大雨により、死傷者や行方不明者が相次ぐなど、国内各地で甚大な被害が発生いたしました。本県でも、8月11日以降の大雨により、雲仙小地獄で大規模な土砂崩れが発生するなど、県内各地で住家被害や崖崩れ、道路の損壊等が多数発生し、5人の方々が犠牲となりました。

県としても、予期しがたい危険と隣合わせであることを常に自覚し、円滑な被災者の救援、迅速な避難等、多くの課題に対応するためには、市町、消防、その他防災関係機関との連携による防災対策の強化が、喫緊の課題となっています。

また、近年の災害は、気候変動などにより複雑多様化するとともに、被害が大規模化しており、各市町の開設した避難所運営にも、新型コロナウイルス感染症の流行により避難所における感染症対策が求められています。

このような中において、消防防災関係機関における住民の皆様に対する周知や自主防災意識の向上に向けた取り組みは益々重要なものとなっております。

一方、本県におきましては、人口減少や高齢化が進行し、地域の担い手となる人材が不足するとともに、住民同士のつながりが希薄になっている地域が年々増加してきており、地域防災力の低下が憂慮されるなど、消防防災行政を取り巻く環境が大きく変化しております。

県といたしましては、これらの状況を踏まえ、地域住民の安全確保のために市町や関係機関・団体と連携し「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」や「みんなで取り組む災害に強い長崎県づくり条例」に基づき、地域防災の要である消防団や自主防災組織の充実強化に取り組んでいるところです。

今後も引き続き、県民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりに向けて、国や市町、消防防災関係機関等をはじめ県民の皆様方と緊密に連携し、総合的な消防防災体制の充実強化に取り組んでまいります。

本年報は、県内の令和3年4月1日現在の消防防災体制並びに令和2年中の火災、救急活動及びその他の災害発生状況などを取りまとめたものです。

消防防災関係者はもとより、多くの県民の皆様方にご活用いただければ幸いに存じます。

令和4年6月

長崎県危機管理監

多田 浩之

## 序 本県消防・防災の沿革

昭和 23 年 3 月、消防組織法施行に伴い、明治以来警察の管理下に置かれていた消防は警察から離れ、ここに新しい自治体消防が誕生した。

本県においては、同年県地方課に消防係を設置し、警察から事務を引き継ぎ、また長崎、佐世保の官設消防はそれぞれの市に移管され、市町村消防がスタートした。

昭和 24 年には、住民サービスの見地から、長崎市において本県で最初の救急業務が開始された。なお、救急業務が正式に義務づけられたのは、昭和 39 年からである。

昭和 24 年 初の市町村間の消防相互応援協定が長崎市、長与村（現長与町）間で締結された。

昭和 29 年 ポンプ操法技術習得の成果発表と消防団員の士気高揚を目的として「第 1 回長崎県消防ポンプ操法大会」が長崎市で開催された。

昭和 32 年 7 月 25 日 諫早水害が発生した。

昭和 34 年 「長崎県表彰規程」が制定され、消防団員に対する知事表彰制度が確立された。

昭和 37 年 6 月 消防人の教育訓練機関として、長崎県消防学校が開設された。

昭和 37 年 9 月 26 日 福江大火が発生した。

昭和 39 年 長崎、佐世保、島原、諫早、大村、福江の各市が、政令により消防本部署の義務設置市に指定された。

昭和 40 年 市町村消防を財政的に支援するため、県費補助金制度が創設された。

昭和 42 年 物質的な面で消防団員の功労に報いることを目的として、消防賞じゅつ金支給要綱が制定された。

昭和 46 年 4 月 保安行政を一本化するため、県に消防防災課が設置された。

昭和 40 年代の中頃から、常備消防体制の確立をめざして、消防の広域化が進められた。「一部事務組合」については、昭和 45 年 4 月島原地域で発足したのを皮切りに、同 47 年には県央と壱岐、同 48 年には下五島と松浦、同 49 年には上五島と対馬の各地域でそれぞれ発足した。

また「事務委託」については、長崎地域が昭和 47 年（一部同 49 年）から、佐世保地域、福島伊万里地区が同 48 年、平戸地区が同 50 年からそれぞれ実施されている。

常備消防体制の確立に伴い、昭和 51 年 4 月、消防本部、署を置く市及び消防一部事務組合の間で、火災・救急救助その他の災害に対する相互応援協定（長崎県広域消防相互応援協定）が締結された。

昭和 53 年 10 月 奈留町の林野火災に際し、本県では初めてのヘリコプターによる空中消火を実施した。

昭和 54 年 11 月 対馬島全域が林野火災特別地域に指定された。

昭和 55 年 1 月 県救急医療情報システムが運用開始された。

昭和 55 年 9 月 林野火災に対応するため、長崎県林野火災用空中消火資機材備蓄事業が発足した。

昭和 57 年 7 月 23 日 長崎地方に 1 時間当たり 187mm という観測史上第 1 位の降水量を記録し、県下各地に大きな被害をもたらした。（長崎大水害）

昭和 58 年 3 月 消防学校が完成、同年 4 月開校した。

昭和 59 年 3 月 建設省所管レーダー雨量計端末機器を設置し、防災対策に活用。

昭和 59 年 7 月 救助技術習得の成果発表と消防職員の士気高揚を目的として「第 1 回長崎県消防救助技術指導大会」が県消防学校で開催された。

昭和 60 年 11 月 「第 9 回婦人防火全国大会」が長崎市で開催された。

昭和 60 年 12 月 県防災行政無線システム再整備が完成した。

昭和 60 年 12 月 県防災行政無線ファクシミリ通信システムを導入した。

平成 2 年 5 月 パソコンを利用した気象情報収集システムを導入し、防災対策に活用。

平成 2 年 11 月 17 日 雲仙・普賢岳が 198 年ぶりに噴火した。

平成 3 年 5 月以降 火山活動は活発となり、島原市、深江町を中心に大きな被害が発生し始めた。（5/24 県災害対策本部設置、平成 8 年 6 月 3 日解散。）

平成 3 年 6 月 1 日 普賢岳噴火災害に伴い、消防防災課の体制が強化された。

平成 5 年 3 月	県防災行政無線に衛星系を導入した。(移動は平成 5 年 4 月から)
平成 5 年 3 月	
平成 6 年 10 月	雲仙普賢岳噴火災害を監視する映像ネットワークシステムを構築した。 緊急消防援助隊を結成した。(県下 6 消防本部参加)
平成 7 年 6 月	
平成 7 年 11 月	
平成 8 年 4 月	
平成 8 年 5 月	地域防災計画「震災対策編」を作成した。
平成 8 年 7 月 18 日	
平成 8 年 10 月	全国都道府県災害時相互応援協定を締結した。
平成 9 年 3 月	
平成 9 年 4 月	震度情報ネットワークシステムの運用を開始した。
平成 9 年 10 月	
平成 10 年 3 月	職員参集システムの運用を開始した。
平成 13 年 3 月	
平成 13 年 5 月	防災行政無線の高度化事業が完成した。(平成 8 年度～平成 12 年度)
平成 14 年 1 月	
平成 14 年 10 月	地域防災計画「原子力災害対策編」を作成した。
平成 15 年 3 月	
平成 15 年 4 月	放射線監視テレメータシステムを構築した。
平成 16 年 3 月 1 日	
平成 16 年 8 月 1 日	「ダイヤモンド・プリンセス」の船舶火災が発生した。
平成 17 年 3 月 20 日	
平成 17 年 10 月	長崎県メディカルコントロール協議会を設置した。
平成 18 年 3 月	
平成 18 年 4 月	危機管理・消防防災課に課名を変更した。
平成 19 年 2 月	
平成 19 年 4 月	市町村合併に伴い、対馬市消防本部・壱岐市消防本部が発足した。
平成 20 年 3 月	
平成 20 年 4 月	市町村合併に伴い、五島市消防本部・新上五島町消防本部が発足した。
平成 20 年 8 月	
平成 22 年 3 月 31 日	福岡西方沖を震源とする地震が発生し、壱岐で震度 5 を観測した。 (10 時 59 分 県災害対策本部設置、17 時 30 分 警戒本部へ切替、 21 日 17 時 解散)
平成 22 年 4 月 1 日	
平成 23 年 3 月 11 日	市町村合併により、大島村が平戸市消防本部管轄となり、県下全市町が常備消防体制となった。
平成 23 年 3 月 31 日	
平成 23 年 4 月	長崎県地震等防災アセスメント調査報告書を取りまとめた。
平成 24 年 3 月	
平成 24 年 3 月	組織改正により、危機管理・消防防災課が危機管理防災課と消防保安室に改編された。
平成 24 年 3 月	
平成 24 年 3 月	長崎県地震等防災対策アクションプランを取りまとめた。
平成 24 年 3 月	
平成 24 年 3 月	旧田平町区域が平戸市消防本部管轄となった。 (H17.10.1～H19.3.31 まで松浦地区消防組合消防本部に委託)
平成 24 年 3 月	
平成 24 年 3 月	防災行政無線の再編整備事業が完成した(平成 17 年度～平成 19 年度)。 災害発生監視施設(屋上カメラ)を佐世保市及び島原市に設置した。
平成 24 年 3 月	
平成 24 年 3 月	旧福島町区域が松浦地区消防組合消防本部管轄となった。 (H20.3.31 まで伊万里市消防本部に委託)
平成 24 年 3 月	
平成 24 年 3 月	統合原子力防災ネットワーク機器を設置した。
平成 24 年 3 月	
平成 24 年 3 月	佐世保市と江迎町、鹿町町との合併に伴い、松浦地区消防組合消防本部が解散し、松浦市消防本部が発足した。
平成 24 年 3 月	
平成 24 年 3 月	長崎県防災航空隊員が基地への常駐を開始した。(防災航空隊常駐化) (長崎県防災航空センター開所)
平成 24 年 3 月	
平成 24 年 3 月	東日本大震災が発生し、長崎でも津波警報が発表された。 (21 時 35 分 県災害対策本部設置、12 日 13 時 50 分 警戒本部へ切替、 12 日 20 時 40 分 解散)
平成 24 年 3 月	
平成 24 年 3 月	県及び県下全ての市町で J - A L E R T 導入事業が完了し、受信設備が整う。
平成 24 年 3 月	
平成 24 年 3 月	危機管理防災課が危機管理課へ課名を変更した。
平成 24 年 3 月	
平成 24 年 3 月	長崎県地域防災計画見直し検討委員会による提言が提出された。

平成 24 年 3 月	長崎県防災ヘリコプター「ながさき」を A S 3 6 5 N 3 に更新した。
平成 25 年 4 月	「みんなで取り組む災害に強い長崎県づくり条例」を施行した。
平成 28 年 3 月	平成 26 年の御嶽山噴火災害を踏まえ、平成 27 年 6 月に活火山法が改正され、法定協議会として雲仙岳火山防災協議会を設置した。
平成 28 年 4 月 16 日	熊本地震が発生し、南島原で震度 5 強を観測した。 (1 時 25 分 県災害対策本部設置、23 日 0 時 警戒本部へ切替、 28 日 18 時 解散)
平成 30 年 3 月	長崎県庁舎の移転に併せて実施した防災行政無線の高度再整備事業が完成した。 (平成 26 年度～平成 29 年度)

## 令和 3 年中の主な行事

1 月	…………	県内各市町で消防出初式開催 (5 日～12 日) 防災とボランティアの日 (防災とボランティア週間 15 日～21 日) 長崎県石油コンビナート等総合防災訓練 (情報伝達訓練) (26 日)
3 月	…………	春季火災予防運動を県下全域で実施 (1 日～7 日)
4 月	…………	消防学校第 79 期初任科生入校式 (5 日)
6 月	…………	長崎県防災会議 (6 日) 全国危険物安全週間 (6 日～12 日) 火薬類危害予防週間 (10 日～16 日)
7 月	…………	長崎県消防功労表彰式 (1 日)
9 月	…………	長崎県防災月間 防災の日 (防災週間 8 月 30 日～9 月 5 日) 消防学校第 79 期初任科生卒業式 (28 日)
10 月	…………	高圧ガス保安活動促進週間 (23 日～29 日) 長崎県石油コンビナート等総合防災訓練 (情報伝達訓練) (29 日)
11 月	…………	長崎県原子力防災訓練 (4 日) 津波防災の日 (5 日) 救急医療週間 (8 日～14 日) 秋季火災予防運動を県下全域で実施 (9 日～15 日) 地域防災力充実強化大会 in 長崎 2021 を島原市で開催 (20 日) 長崎県消防殉職者慰霊祭 (27 日)

以下の行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施

- ・長崎県消防救助技術指導大会
- ・長崎県総合防災訓練
- ・長崎県消防団大会
- ・長崎県国民保護訓練

## 目 次

### 消防力の概要

1	消防組織	1
	消防機関と人員	1
	消防吏員、消防団員の年齢階層別構成比	3
2	消防施設	3
	消防機械	3
	消防水利	6
	消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設	7
3	消防力の充足状況	8
資料編	第1表 常備消防の概要	12
	第2表 消防団及び消防水利の概要	14
	第3表 階級別消防職員数	16
	第4表 年齢別消防吏員数	16
	第5表 在職年数別消防吏員数	17
	第6表 階級別消防団員数	18
	第7表 年齢別消防団員数	19
	第8表 在職年数別消防団員数	20
	第9表 消防機関の出動状況(消防本部・署)	21
	第10表 消防機関の出動状況(消防団)	23

### 火 災

1	火災の概況	27
2	出火件数	28
	月別出火件数	28
	消防本部(市町)別火災発生状況	29
	火災の覚知方法	29
	出火率	29
3	損害額	29
4	出火原因	30
5	死傷者の実態	31
	死傷者数	31
	年齢別の死者	31
	死因別の死者	31
6	主な火災	31
資料編	第1表 令和元2(1月～12月)の火災発生状況	32
	第2表 最近10年間の火災発生状況	34
	第3表 令和2年 市町別火災発生状況	38
	第4表 令和2年の主な火災(2,000万円以上)	42
	長崎県内における過去の主な火災	43

## 救急・救助

1	救急業務実施体制	47
2	救急業務実施状況	47
資料編	第1表 救急業務実施体制等の状況(消防本部設置市町)	50
	第2表 救急業務実施状況	51
	第3表 最近10年間の救急活動状況	52
	第4表 事故種別出場件数・搬送人員状況(前年比較)	53
	第5表 覚知時刻別・事故種別出場件数	54
	第6表 曜日別・月別出場件数	54
	第7表 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	55
	第8表 消防本部別・医療機関別搬送人員	56
	第9表 現場到着所要時間別出場件数	57
	第10表 収容所要時間別搬送人員	57
	第11表 事故種別・転送回数別搬送人員	57
	第12表 医療機関別転送理由	57
	第13表 救急隊員の行った応急処置状況	58
	第14表 住民に対する応急手当普及啓発活動の実施状況	59
	第15表 高速自動車国道における救急体制状況	60
	第16表 長崎自動車道における救急活動状況	60
3	救助業務実施体制	61
4	救助活動状況	61
資料編	第17表 救助業務実施体制等の状況	63
	第18表 救助出動件数・救助活動件数及び救助人員の推移	64
	第19表 事故種別救助活動状況	64
	第20表 救助出動及び救助活動人員状況	65
	第21表 事故種類別救助活動件数及び救助活動1件あたりの活動人員	66
	第22表 事故時における救助出動車両等及び救助活動車両等の状況	66
	第23表 事故発生場所別救助出動等状況	66
	第24表 救助活動のための機械器具等の保有状況	67
	第25表 緊急消防援助隊編成表(長崎県隊)	68

## 予 防

1	危険物規制関係	69
	危険物施設の推移	69
	危険物施設の現況	69
	製造所等に対する立入検査の状況	73
	危険物取扱者試験	73
	危険物取扱者講習	73
資料編	第1表 令和2年度危険物取扱者試験実施状況	73
	第2表 危険物取扱者免状交付状況	74
	第3表 危険物取扱者法定講習の実施状況	74
	第4表 消防本部別危険物施設数(設置許可施設)	75
	第5表 倍数別、類別危険物施設数	76
	第6表 製造所等に対する立入検査の状況(延べ回数)	77
	第7表 危険物取扱者試験実施状況	78

2	防火対象物関係	79
	防火管理・消防用設備等の設置状況等	79
	防災物品の使用状況	79
	消防設備士試験	79
	消防設備士義務講習	79
	防火対象物定期点検報告制度	79
資料編	第8表 消防法施行令別表第1	80
	第9表 防火管理の状況	83
	第10表 甲種防火対象物防火管理者選任状況等	84
	第11表 建築同意事務処理状況	87
	第12表 防火対象物及び立入検査実施状況	88
	第13表 消防用設備等の点検報告等の実施状況	89
	第14表 消防用設備等設置状況	90
	第15表 防災物品使用状況	92
	第16表 消防設備士試験実施状況	93
	第17表 消防設備士法定講習状況	94
	第18表 防火対象物定期点検報告制度に係る防火対象物数	95
3	幼年、少年消防クラブ及び婦人防火クラブ	96

## 防 災

1	防災行政の概況	99
2	災害警戒本部設置状況	99
3	災害被害状況	99
4	防災訓練実施状況	100
5	防災行政無線	101
6	長崎県防災航空隊	101
7	離島の救急患者搬送	103
資料編	第1表 県内ヘリコプター離着陸場等設置状況	104
	第2表 令和2年(2020年)災害警戒本部設置状況	105
	第3表 令和2年災害被害状況	106
	第4表 長崎県防災行政無線局配置図	107
	第5表 長崎県防災行政無線回線系統図	108
	第6表 - 1 防災会議・地域防災計画、勤務時間外の情報連絡体制等	110
	第6表 - 2 防災訓練等実施状況	112
	第6表 - 3 防災無線通信施設等の状況	114
	第6表 - 4 防災無線通信施設等の状況、自主防災組織の現況	116
	第6表 - 5 自主防災組織の現況(つづき)	118
	第6表 - 6 指定緊急避難場所、指定避難場所の現況	120

## 高压ガス・火薬

1	高压ガス行政の現況	123
	液化石油ガス消費者保安対策	123
	一般高压ガス消費者保安対策	123
	高压ガス製造所等の保安対策	123
	高压ガスの輸送保安対策	123
2	火薬行政の現況	124
	監視・指導の徹底	124
	保安意識の高揚	124
	猟銃等の保安管理の徹底	124
資料編	第1表 高压ガス製造所等の市郡別設置状況	125
	第2表 高压ガス許認可・検査等件数(令和2年度)	125
	第3表 高压ガス事故	126
	第4表 原因別LPガス事故件数	127
	第5表 場所別LPガス事故件数	127
	第6表 高压ガス試験実施状況	128
	第7表 火薬関係販売所・貯蔵所の状況	129
	第8表 火薬関係許認可件数	130
	第9表 立入検査状況	130
	第10表 火薬類事故の発生状況	131
	第11表 火薬類取扱保安責任者試験実施状況	131
	第12表 免状交付状況	132

## 消防学校

1	沿革	133
2	組織	138
3	教育の現況	138
	消防職員に対する教育	138
	消防団員に対する教育	141
	その他の教育	141
4	教育訓練の教科目別時間(令和2年度)	153
5	消防学校の概要	162

## その他の資料

1	表彰	163
2	長崎県消防ポンプ操法大会の成績(第16回~36回)	167
3	全国消防操法大会出場チーム成績(第4回~27回)	168
4	全国女性消防操法大会出場チーム成績(第5回~25回)	169
5	第37回長崎県消防救助技術指導大会成績(中止)	170
6	長崎県内消防機関の名称及び所在地	171

(注) 表及び図の配置について

文中で引用している番号付の表については、該当する項目の末尾にまとめて載せた。  
その他の表及び図については、原則として該当する小項目の後ろに続けて載せた。



# 消防力の概要



# 1 消 防 組 織

## 消防機関と人員

令和3年4月1日現在における市町の消防機関と人員の状況は、第1表のとおりである。

### 市町の消防組織の現況

第1表

区 分		令和2.4.1 現 在 A	令和3.4.1 現 在 B	増 B	減 A	対前年比 B / A × 100
常 備	消 防 本 部	10	10		0	100.0
	消 防 署	17	17		0	100.0
	出 張 所	68	67		1	98.5
消 防	消 防 吏 員	1,743	1,734		9	99.5
	その他の職員	6	5		1	83.3
	員 計	1,749	1,739		10	99.4
非 常 備 消 防	消 防 団	21	21		0	100.0
	分 団	704	703		1	99.9
	消 防 団 員	19,193	18,869		324	98.3

平成17年10月以降、県内全市町が常備消防体制となった。(P9「長崎県常備消防体制一覧表」、P10~11「消防圏現況図」参照)

消防団は各市町に1団設置されている。

消防職員数及び消防団員数の過去10年間の推移は、第2表のとおりである。

### 消防職員及び消防団員数の推移（平成24年～令和3年）

第2表

区 分	消 防 職 員			消 防 団 員
	消 防 吏 員	そ の 他 の 職 員	計	
平 成 24 年	1,722	13	1,735	20,576
平 成 25 年	1,711	13	1,724	20,428
平 成 26 年	1,717	10	1,727	20,201
平 成 27 年	1,727	6	1,733	20,053
平 成 28 年	1,730	6	1,736	19,918
平 成 29 年	1,737	8	1,745	19,861
平 成 30 年	1,730	6	1,736	19,738
平 成 31 年	1,733	6	1,739	19,437
令 和 2 年	1,743	6	1,749	19,193
令 和 3 年	1,734	5	1,739	18,869

### 消防吏員、消防団員の年齢階層別構成比

令和3年4月1日現在の年齢階層別構成比をみると第3表のとおりであり、消防吏員は30歳から39歳までの階層が最も多く、全体の30.9%、消防団員では30歳から39歳までの階層が多く全体の34.7%を占めている。

平均年齢は、消防吏員で36.9歳（前年36.8歳）、消防団員で40.6歳（前年40.1歳）となっている。

### 消防吏員及び消防団員の年齢階層別構成比

第3表

区 分	消 防 吏 員		消 防 団 員	
	人 員	構 成 比 (%)	人 員	構 成 比 (%)
20 歳 未 満	37	2.1	59	0.3
20 ~ 29	530	30.5	2,608	13.8
30 ~ 39	536	30.9	6,545	34.7
40 ~ 49	320	18.5	6,239	33.1
50 ~ 59	242	14.0	2,512	13.3
60 歳 以 上	69	4.0	906	4.8
計	1,734	100.0	18,869	100.0

## 2 消 防 施 設

### 消防機械

令和3年4月1日現在における消防機械の保有数並びにその推移は第4表から第5表のとおりである。

## 消 防 機 械 保 有 数

第4表

区 分	消 防 本 部 ・ 署				消 防 団			
	令和2.4.1 現在 A	令和3.4.1 現在 B	B - A	対前年比(%) B / A × 100	令和2.4.1 現在 A	令和3.4.1 現在 B	B - A	対前年比(%) B / A × 100
普通消防ポンプ自動車	68	68	0	100.0	277	280	3	101.1
水槽付消防ポンプ自動車	38	37	1	97.4	10	10	0	100.0
はしご付消防ポンプ自動車	14	13	1	92.9				
屈折はしご付消防ポンプ自動車	1	2	1	200.0				
化学消防自動車	9	9	0	100.0				
救急自動車	94	96	2	102.1				
指揮車	25	24	1	96.0	38	38	0	100.0
消防艇	1	1	0	100.0				
救助工作車	19	18	1	94.7				
小型動力ポンプ	4	4	0	100.0	948	952	4	100.4
その他の消防自動車	63	63	0	100.0	18	18	0	100.0

消防機械の保有数の推移（平成24年～令和3年）

第5表

区 分		24	25	26	27	28	29	30	31	2	3
消 防 本 部 ・ 消 防 署	普通消防ポンプ自動車	68	67	68	68	67	68	68	68	68	68
	水槽付消防ポンプ自動車	38	37	34	36	38	37	37	38	38	37
	はしご付消防自動車	16	16	16	16	16	16	16	16	14	13
	化学消防自動車	9	9	9	10	10	10	10	10	9	9
	救急自動車	90	90	93	94	94	95	95	94	94	96
	指揮車	20	20	20	23	22	22	23	23	25	24
	消防艇	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救助工作車	18	18	18	18	18	18	18	18	19	18
小型動力ポンプ	9	8	9	9	4	4	4	4	4	4	
その他の消防自動車	65	64	64	64	57	58	56	60	63	63	
消 防 団	普通消防ポンプ自動車	287	283	278	283	281	280	284	280	277	280
	水槽付消防ポンプ自動車	11	11	11	11	11	10	10	10	10	10
	指揮車	33	33	35	35	34	33	32	32	38	38
	小型動力ポンプ	1,107	1,083	944	982	948	944	939	935	948	952
	うち小型動力ポンプ積載車	837	839	824	821	843	841	831	832	837	837
その他の消防自動車	23	16	18	21	14	15	16	15	18	18	

## 消防水利

令和3年4月1日現在の消防水利の保有状況は第6表のとおりである。

また、過去10年間の推移は第7表のとおり。

## 消防水利の保有数

第6表

区 分			令2.4.1 現在 A	令3.4.1 現在 B	増減 B - A	対前年比(%) B / A × 100
合 計			28,613	28,266	347	98.8
消 火 栓	小 計		17,976	17,642	334	98.1
	公 設		17,353	17,057	296	98.3
	私 設		623	585	38	93.9
防 火 水 槽 及 井 戸	小 計	防 小 計	9,250	9,254	4	100.0
		火 100m <sup>3</sup> 以上	203	206	3	101.5
		水 40m <sup>3</sup> ～100m <sup>3</sup> 未満	7,710	7,779	69	100.9
		槽 20m <sup>3</sup> ～40m <sup>3</sup> 未満	1,337	1,269	68	94.9
	井 戸	小 計	16	17	1	106.3
公 設	防 火 水 槽	防 小 計	8,640	8,665	25	100.3
		火 100m <sup>3</sup> 以上	180	182	2	101.1
		水 40m <sup>3</sup> ～100m <sup>3</sup> 未満	7,329	7,406	77	101.1
	槽 20m <sup>3</sup> ～40m <sup>3</sup> 未満	1,131	1,077	54	95.2	
井 戸	小 計	0	0	0	-	
私 設 井 戸	防 火 水 槽	防 小 計	610	589	21	96.6
		火 100m <sup>3</sup> 以上	23	24	1	104.3
		水 40m <sup>3</sup> ～100m <sup>3</sup> 未満	381	373	8	97.9
		槽 20m <sup>3</sup> ～40m <sup>3</sup> 未満	206	192	14	93.2
	井 戸	小 計	16	17	1	106.3
そ の 他 の 消 防 水 利			1,371	1,353	18	98.7

## 消防水利の推移（平成24年～令和3年）

第7表

区 分		24	25	26	27	28	29	30	31	2	3
防火水槽	40m <sup>3</sup> 以上	7,599	7,657	7,699	7,732	7,749	7,771	7,800	7,869	7,913	7,985
	20m <sup>3</sup> ～40m <sup>3</sup>	1,259	1,347	1,345	1,350	1,350	1,332	1,341	1,340	1,337	1,269
消火栓（公設）		14,100	14,029	15,660	17,601	17,265	17,352	17,781	17,209	17,353	17,057

### 消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設

消防無線電話は、消防機関が火災や災害現場の消防隊、救急隊などに対し指示又は連絡をとる場合など広範囲に活用されている。

火災報知用電話は、加入電話又は公衆電話によって消防機関に火災、その他の災害の発生を通報するものであり、「119番」に該当する。

消防電話は、消防本部・署等の消防機関相互を結ぶ専用電話である。

これらの令和3年4月1日現在の保有状況は第8表のとおりである。また、過去10年間の推移は第9表のとおりである。

### 消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設

第8表

区 分		令2.4.1 現在 A	令3.4.1 現在 B	増減 B - A	対前年比(%) B / A × 100
消防用・ 救急業務局	固定局	33	33	0	100.0
	基地局	38	38	0	100.0
	移動局	1,257	1,270	13	101.0
救急指令装置		6	6	0	100.0
電 話	計	733	735	2	100.3
	火災報知専用電話	147	137	10	93.2
	消防電話	58	74	16	127.6
	加入電話	528	524	4	99.2

## 消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設の推移

(平成24年～令和3年)

第9表

区 分		24	25	26	27	28	29	30	31	2	3
消防用・救急業務無線局	固定局	104	73	71	74	48	33	33	33	33	33
	基地局	61	61	64	65	50	38	38	38	38	38
	移動局	921	917	1057	1,530	1,197	1,058	1,265	1,290	1,257	1,270
救急指令装置		13	12	12	13	14	14	14	14	6	6
電 話	計	640	665	659	720	711	652	714	712	733	735
	火災報知専用電話	171	183	175	145	143	147	147	147	147	137
	消防電話	134	129	129	60	57	58	58	58	58	74
	加入電話	335	353	355	515	511	447	509	507	528	524

### 3 消防力の充足状況

区 分		市町村消防施設整備計画実態調査 (平成31年4月1日現在)			現況調査 (令和3年4月1日現在)	
		基準数 A	現有事 B	充足率(%) B / A	現有事 C	充足率(%) C / A
消防本部	消防職員(人)	2,398	1,739	72.5%	1,734	72.3%
	消防ポンプ自動車(台)	106	98	92.5%	105	99.1%
消防団	消防団員(人)	21,645	19,437	89.8%	18,869	87.2%
	消防ポンプ自動車(台)	291	291	100.0%	280	96.2%
消防水利		20,151	15,350	76.2%	25,042	124.3%

実態調査の消防ポンプ自動車数は、非常用車両(予備車両)は含まない。

実態調査の消防水利数は、水利の面積算定の有効区域となる四角形(メッシュ)枠の合計であり、現況調査の消防水利の箇所数とは計上の基準が異なる。

上記表における現況調査の消防水利の現有事数は、消火栓の公設及び防火水槽の40m<sup>3</sup>以上とする。

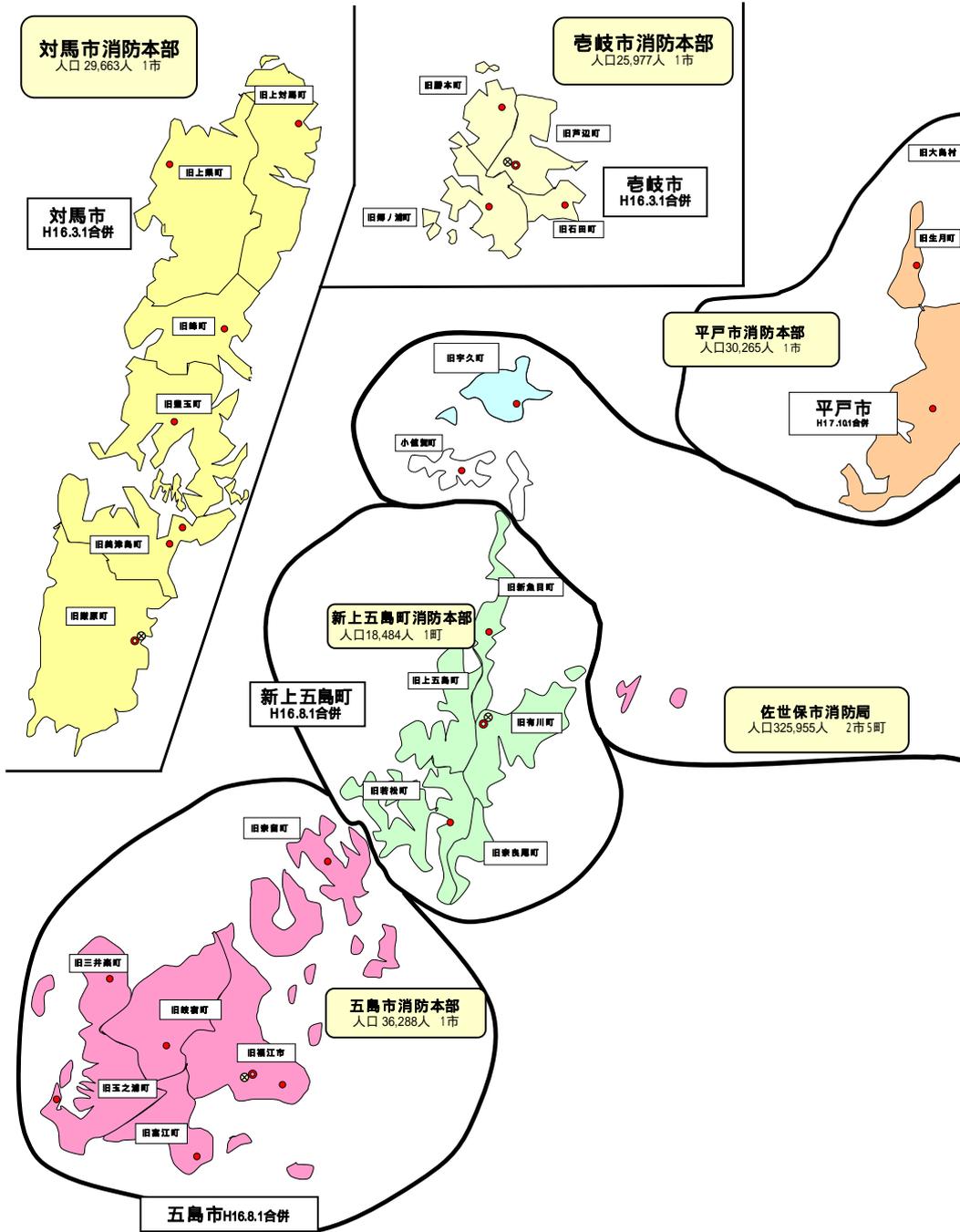
実態調査の消防団員の基準数は、各市町条例定数の合計。

## 長崎県常備消防体制一覧表

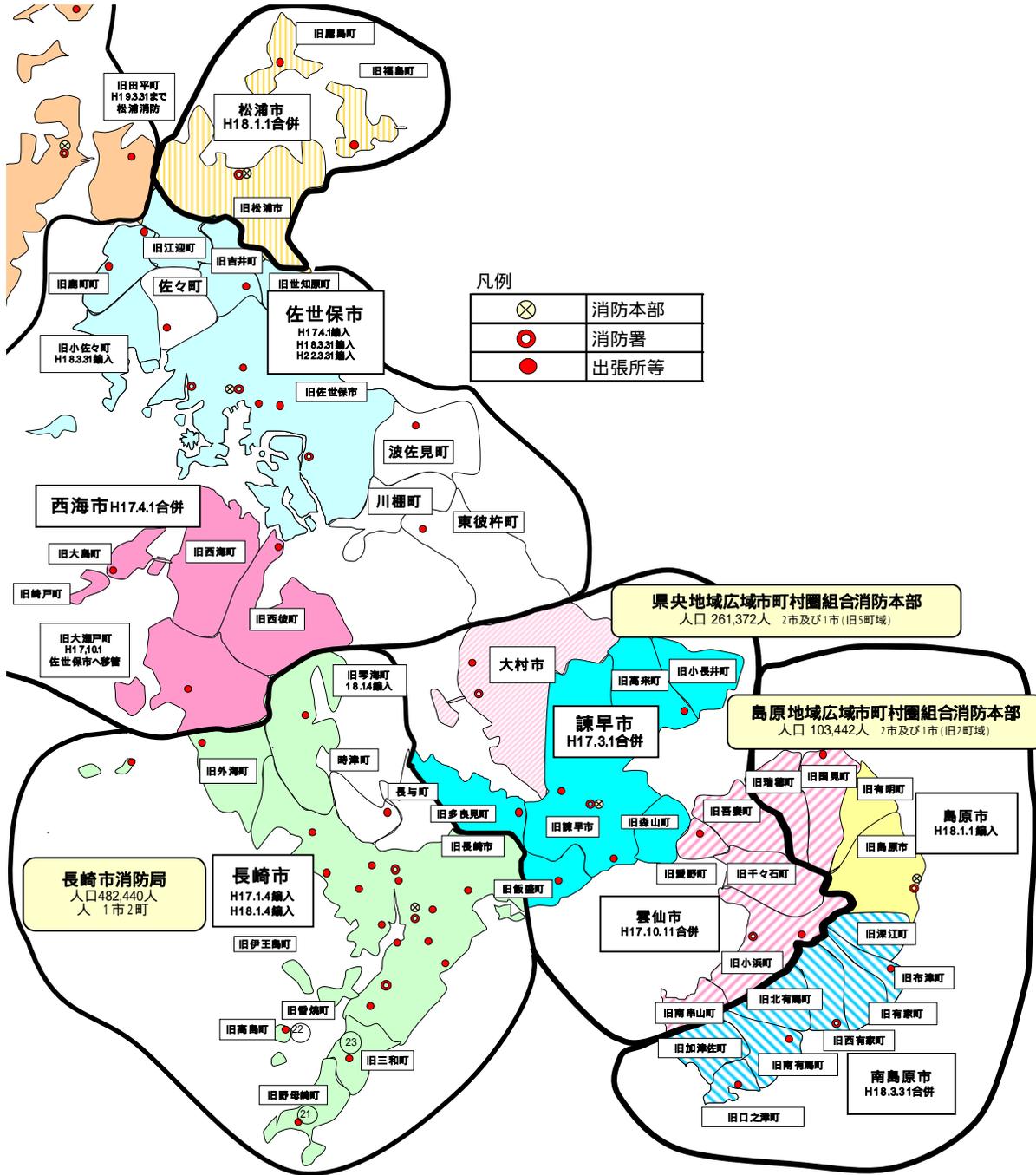
(令和3年4月1日現在)

消防本部別	広域	構成市町数	消防職員数(人)	構成市町村
長崎市消防局 S23.3.7	事務委託 S47.4.1	1市2町	500	受託 長崎市 委託 長与町 時津町
佐世保市消防局 S23.3.7	事務委託 S48.4.1	2市5町	377	受託 佐世保市 委託 東彼杵町 川棚町 波佐見町 西海市 小値賀町 佐々町
平戸市消防本部 S46.4.1	単 独 H17.10.1	1市	79	平戸市
松浦市消防本部 H22.4.1(松浦(組)消 防本部S47.4.1)	単 独 H22.4.1	1市	66	松浦市
対馬市消防本部 S49.4.1	単 独 H16.3.1	1市	97	対馬市
壱岐市消防本部 S47.4.1	単 独 H16.3.1	1市	65	壱岐市
五島市消防本部 S48.4.1	単 独 H16.8.1	1市	91	五島市
新上五島町消防本部 S49.4.1	単 独 H16.8.1	1町	67	新上五島町
県央(組)消防本部 S47.4.1	一部事務 組 合 S47.4.1	3市	254	諫早市 大村市 雲仙市の一部(旧愛野町、吾妻町、千々 石町、小浜町、南串山町区域)
島原(組)消防本部 S46.4.1	一部事務 組 合 S46.4.1	3市	147	島原市 雲仙市の一部(旧国見町、瑞穂町区域) 南島原市

# 消 防 卷



# 現況図



人口は令和3年1月1日現在の住民基本台帳に基づく人口

# 常 備 消 防

第1表

区分  消防本部名	署 所 ・ 職 員								管 内 概 要		
	消 防 署 数	出 張 所 数	消 防 職 員					条 例 定 数	面 積 (km <sup>2</sup> )  (2.10.1) 現 在	人 口  (3.1.1) 現 在	世 帯 数  (3.1.1) 現 在
			消 防 吏 員	平 均 年 の 齢	そ の 他 の 職 員	計	条 例 定 数				
県内消防本部計	17	67	1,734	36.9	5	1,739	1,777	4,130.98	1,336,023	633,550	
長崎市消防局	3	19	500	38.6	0	500	512	455.53	482,440	236,967	
佐世保市消防局	3	13	375	37.8	2	377	370	892.91	325,955	155,492	
平戸市消防本部	1	4	79	37.6	0	79	78	235.12	30,265	13,860	
松浦市消防本部	1	2	66	34.4	0	66	70	130.55	22,137	10,138	
対馬市消防本部	1	6	97	32.2	0	97	106	707.42	29,663	14,922	
壱岐市消防本部	1	3	64	34.2	1	65	63	139.42	25,977	11,662	
五島市消防本部	1	5	89	36.2	2	91	106	420.12	36,288	19,796	
新上五島町消防本部	1	2	63	31.2	0	63	70	213.99	18,484	9,708	
県央地域広域市町村圏組合	3	9	254	37.6	0	254	257	616.07	261,372	116,712	
島原地域広域市町村圏組合	2	4	147	34.7	0	147	145	319.85	103,442	44,293	

# の 概 要

(令和3年4月1日現在)

消 防 施 設 の 概 要																	
市 町 村 数	普 通 消 防 車	ボ ン プ 付 消 防 車	水 槽 付 消 防 車	消 防 自 動 付 車	消 防 自 動 付 車	屈 折 自 動 付 車	大 型 高 所 放 水 車	泡 原 液 搬 送 車	化 学 消 防 自 動 車	救 急 自 動 車	指 揮 車	消 防 艇	救 助 工 作 車	小 型 動 力 ボ ン プ	そ の 他 車 両	消 防 基 礎 局	無 線 移 動 局
																及 び 地 固 定 局	局
21	68	37	13	2	0	0	9	96	24	1	18	4	63	71	1,270		
3	24	3	4	0	0	0	1	19	7	1	3	0	12	11	329		
7	12	7	3	0	0	0	2	20	4	0	3	0	9	9	333		
1	2	4	1	0	0	0	0	7	1	0	1	0	4	7	47		
1	2	2	0	0	0	0	0	5	2	0	1	1	2	2	53		
1	6	1	0	0	0	0	3	8	1	0	2	2	7	9	77		
1	2	3	0	1	0	0	1	4	1	0	1	1	3	6	42		
1	0	8	0	1	0	0	1	7	1	0	1	0	3	6	31		
1	4	1	0	0	0	0	0	5	1	0	1	0	4	7	34		
3	11	4	4	0	0	0	1	13	4	0	3	0	11	8	207		
2	5	4	1	0	0	0	0	8	2	0	2	0	8	6	117		

# 消 防 団 及 び

第2表

区分 市町名	管内概要			消 防 団				平 均 年 齢	条 例 定 数
	面積 (km <sup>2</sup> ) (2.10.1現在)	人口 (人) (3.1.1現在)	世帯数 (3.1.1現在)	団 分 団 数	団 員 数	うち 女 性			
県 計	4,130.98	1,336,023	633,550	21	703	18,869	354	40.6	21,113
長 崎 市	405.86	411,505	206,621	1	70	2,581	69	42.6	2,944
佐 世 保 市	426.01	246,441	121,508	1	61	1,605	32	42.8	1,920
島 原 市	82.96	44,386	19,866	1	24	618	8	32.8	639
諫 早 市	341.79	135,869	60,745	1	78	1,538	11	36.9	1,700
大 村 市	126.73	97,336	44,165	1	15	576	19	40.5	700
平 戸 市	235.12	30,265	13,860	1	30	1,027	16	42.5	1,079
松 浦 市	130.55	22,137	10,138	1	23	845	17	42.4	899
対 馬 市	707.42	29,663	14,922	1	52	1,460	7	42.8	1,600
壱 岐 市	139.42	25,977	11,662	1	32	894	39	39.6	1,020
五 島 市	420.12	36,288	19,796	1	31	1,272	36	46.0	1,370
西 海 市	241.60	26,998	12,570	1	57	1,157	20	38.7	1,460
雲 仙 市	214.31	42,783	17,447	1	64	1,482	20	35.8	1,652
南 島 原 市	170.13	44,440	18,782	1	49	1,253	16	37.2	1,323
長 与 町	28.73	41,369	17,169	1	10	282	2	37.7	290
時 津 町	20.94	29,566	13,177	1	11	231	0	39.4	240
東 彼 杵 町	74.29	7,732	3,137	1	8	344	7	39.0	379
川 棚 町	37.25	13,783	5,732	1	8	255	7	41.2	290
波 佐 見 町	56.00	14,565	5,237	1	9	304	5	36.6	330
小 値 賀 町	25.50	2,336	1,237	1	8	141	7	40.0	156
佐 々 町	32.26	14,100	6,071	1	7	176	7	38.1	202
新上五島町	213.99	18,484	9,708	1	56	828	9	47.2	920

# 消 防 水 利 の 概 要

(令和3年4月1日現在)

消 防 施 設 ( 団 有 )				消 防 水 利								
普 通 消 防 車	ポ ン プ 付 消 防 車	小 型 動 力 ポ ン プ	そ の 他 の 車 両	合 計	消 火 栓		防 火 水 槽				井 戸	そ の 他
					公 設	私 設	100 m <sup>3</sup> 以 上	60 ~ 100 m <sup>3</sup> 未 満	40 ~ 60 m <sup>3</sup> 未 満	20 ~ 40 m <sup>3</sup> 未 満		
280	10	952	56	28,270	17,057	585	206	347	7,432	1,269	17	1,357
34	0	111	0	5,792	3,896	254	29	19	926	510	8	150
53	2	40	9	5,167	3,812	163	24	17	907	68	0	176
18	0	14	5	1,286	876	13	4	1	327	50	0	15
24	0	58	7	4,285	2,975	93	30	102	777	104	0	204
14	1	21	2	1,669	1,239	31	1	11	215	63	5	104
11	0	78	0	623	192	0	0	3	402	20	0	6
12	0	53	1	487	127	0	4	5	274	77	0	0
21	0	112	5	459	23	0	3	1	369	2	3	58
7	0	61	3	681	0	0	0	0	672	0	0	9
6	0	100	5	1,288	463	0	1	4	390	3	0	427
5	0	90	1	652	138	27	1	2	393	78	1	12
19	0	48	7	2,098	1,472	0	26	51	355	113	0	81
21	1	44	0	957	369	0	8	46	444	57	0	33
2	0	8	0	530	366	3	0	0	147	8	0	6
3	0	9	1	396	200	1	2	1	173	10	0	9
1	1	15	1	185	17	0	2	0	148	0	0	18
6	0	7	1	236	76	0	1	2	63	54	0	40
4	0	12	0	606	424	0	2	5	147	25	0	3
5	1	5	1	205	142	0	9	8	42	2	0	2
5	2	7	0	275	140	0	0	0	129	2	0	4
9	2	59	7	393	110	0	59	69	132	23	0	0

## 階級別消防職員数

第3表

(令和3年4月1日現在)

区分 消防本部名	消 防 吏 員										その他の職員	総計	条例定数
	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計	うち女性			
県計	3	12	38	133	344	559	171	474	1,734	37	5	1,739	1,777
長崎市	1	4	11	39	117	139	82	107	500	6	0	500	512
佐世保市	1	4	12	27	67	120	28	116	375	12	2	377	370
平戸市	0	0	1	5	27	28	12	6	79	0	0	79	78
松浦市	0	0	1	6	18	17	3	21	66	3	0	66	70
対馬市	0	0	1	6	11	22	23	34	97	7	0	97	106
壱岐市	0	0	1	8	10	23	11	11	64	2	1	65	63
五島市	0	0	1	8	16	47	0	17	89	0	2	91	106
新上五島町	0	0	1	4	15	22	0	21	63	1	0	63	70
県央(組)	1	3	5	17	37	93	4	94	254	4	0	254	257
島原(組)	0	1	4	13	26	48	8	47	147	2	0	147	145

## 年齢別消防吏員数

第4表

(令和3年4月1日現在)

区分 消防本部名	20歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	合計	平均年齢
	未満	20歳 } 24歳	25歳 } 29歳	30歳 } 34歳	35歳 } 39歳	40歳 } 44歳	45歳 } 49歳	50歳 } 54歳	55歳 } 59歳	60歳 } 以上		
県計	37	221	309	325	211	151	169	102	140	69	1,734	36.9
長崎市	7	68	88	84	40	32	40	54	47	40	500	38.6
佐世保市	8	53	58	63	42	27	39	26	48	11	375	37.8
平戸市	1	5	7	25	13	10	5	2	11	0	79	37.6
松浦市	2	8	15	11	10	5	12	2	1	0	66	34.4
対馬市	9	23	20	16	4	4	10	3	5	3	97	32.2
壱岐市	3	10	16	10	6	5	4	5	4	1	64	34.2
五島市	0	6	16	22	17	8	13	3	4	0	89	36.2
新上五島町	2	13	16	14	8	5	3	1	1	0	63	31.2
県央(組)	4	21	38	47	45	38	31	6	11	13	254	37.6
島原(組)	1	14	35	33	26	17	12	0	8	1	147	34.7

## 在職年数別消防吏員数

第5表

(令和3年4月1日現在)

区分 消防本部名	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
県計	290	391	341	166	79	182	285	1,734
長崎市	89	104	68	45	14	50	130	500
佐世保市	84	76	63	26	21	34	71	375
平戸市	6	17	24	10	5	5	12	79
松浦市	10	19	9	8	2	14	4	66
対馬市	32	22	16	3	1	10	13	97
壱岐市	14	18	10	4	4	6	8	64
五島市	7	19	31	8	3	14	7	89
新上五島町	8	22	17	7	1	6	2	63
県央(組)	32	46	57	33	20	35	31	254
島原(組)	8	48	46	22	8	8	7	147

## 階級別消防団員数

第6表

(令和3年4月1日現在)

区分 市町名	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計	うち 女性	条 例 定 数
県計	21	188	799	740	1,599	3,800	11,722	18,869	354	21,113
長崎市	1	18	88	84	231	699	1,460	2,581	69	2,944
佐世保市	1	14	69	72	157	312	980	1,605	32	1,920
島原市	1	6	31	24	49	145	362	618	8	639
諫早市	1	6	87	80	155	253	956	1,538	11	1,700
大村市	1	4	23	15	47	105	381	576	19	700
平戸市	1	12	30	30	62	175	717	1,027	16	1,079
松浦市	1	2	29	23	49	147	594	845	17	899
対馬市	1	24	59	52	175	231	918	1,460	7	1,600
壱岐市	1	14	33	35	72	204	535	894	39	1,020
五島市	1	13	31	30	114	297	786	1,272	36	1,370
西海市	1	17	57	63	121	219	679	1,157	20	1,460
雲仙市	1	7	80	63	107	340	884	1,482	20	1,652
南島原市	1	21	64	54	104	247	762	1,253	16	1,323
長与町	1	2	10	10	19	40	200	282	2	290
時津町	1	2	10	10	20	42	146	231	0	240
東彼杵町	1	2	10	8	18	58	247	344	7	379
川棚町	1	2	8	7	15	29	193	255	7	290
波佐見町	1	2	9	9	9	59	215	304	5	330
小値賀町	1	1	8	8	0	46	77	141	7	156
佐々町	1	2	7	7	14	35	110	176	7	202
新上五島町	1	17	56	56	61	117	520	828	9	920

# 年 齡 別 消 防 団 員 数

第7表

(令和3年4月1日現在)

区分 市町名	20歳 未満	20歳 } 24歳	25歳 } 29歳	30歳 } 34歳	35歳 } 39歳	40歳 } 44歳	45歳 } 49歳	50歳 } 54歳	55歳 } 59歳	60歳 以上	合 計	平 均 年 齢
県 計	59	817	1,791	2,776	3,769	3,571	2,668	1,466	1,046	906	18,869	40.6
長 崎 市	12	99	210	317	388	417	446	284	258	150	2,581	42.6
佐 世 保 市	12	87	88	158	271	294	261	167	159	108	1,605	42.8
島 原 市	1	45	148	200	150	45	21	4	0	4	618	32.8
諫 早 市	2	70	198	301	424	315	157	56	10	5	1,538	36.9
大 村 市	1	16	49	70	125	127	112	43	21	12	576	40.5
平 戸 市	1	19	75	126	189	204	152	132	78	51	1,027	42.5
松 浦 市	3	11	71	84	173	187	121	79	64	52	845	42.4
対 馬 市	2	57	72	186	251	296	248	130	100	118	1,460	42.8
壱 岐 市	0	24	69	121	212	241	159	51	13	4	894	39.6
五 島 市	1	26	101	116	192	225	163	124	114	210	1,272	46.0
西 海 市	6	50	133	227	251	247	111	48	46	38	1,157	38.7
雲 仙 市	5	145	219	303	361	226	128	48	34	13	1,482	35.8
南 島 原 市	4	70	134	231	346	241	156	51	14	6	1,253	37.2
長 与 町	0	10	42	56	47	60	51	13	1	2	282	37.7
時 津 町	1	10	18	32	52	49	49	13	4	3	231	39.4
東 彼 杵 町	1	18	33	58	75	66	52	27	5	9	344	39.0
川 棚 町	1	6	31	32	36	52	49	29	10	9	255	41.2
波 佐 見 町	1	19	43	58	69	62	38	11	3	0	304	36.6
小 値 賀 町	1	2	15	17	35	33	17	13	6	2	141	40.0
佐 々 町	3	19	7	32	38	33	24	15	3	2	176	38.1
新 上 五 島 町	1	14	35	51	84	151	153	128	103	108	828	47.2

## 在職年数別消防団員数

第8表

(令和3年4月1日現在)

区分 市町名	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
県計	4,224	4,005	3,646	3,145	1,970	1,074	805	18,869
長崎市	557	532	440	338	304	220	190	2,581
佐世保市	404	302	288	251	180	93	87	1,605
島原市	202	217	128	57	12	0	2	618
諫早市	370	388	357	274	107	31	11	1,538
大村市	141	149	109	94	53	14	16	576
平戸市	173	190	216	179	106	77	86	1,027
松浦市	215	184	168	126	90	47	15	845
対馬市	402	221	219	260	202	122	34	1,460
壱岐市	207	208	142	205	95	29	8	894
五島市	228	218	247	235	129	92	123	1,272
西海市	244	265	257	208	98	39	46	1,157
雲仙市	336	332	324	259	147	64	20	1,482
南島原市	251	306	290	240	106	42	18	1,253
長与町	78	66	51	45	26	11	5	282
時津町	45	59	44	40	29	10	4	231
東彼杵町	51	57	82	58	48	34	14	344
川棚町	55	51	42	39	37	24	7	255
波佐見町	66	80	60	49	31	16	2	304
小値賀町	38	27	27	23	18	4	4	141
佐々町	55	29	37	23	18	13	1	176
新上五島町	106	124	118	142	134	92	112	828

# 消 防 機 関 の

第 9 表

区分 消防本部名	合計		火災		風水害等		演習訓練		救急		救助活動	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
県 計	108,474	347,706	386	4,865	238	825	5,616	29,542	63,057	190,144	537	5,536
長 崎 市	38,917	127,904	90	1,686	70	325	318	3,794	24,517	73,661	196	2,788
佐 世 保 市	22,869	71,466	101	920	65	214	25	225	15,236	45,774	89	882
平 戸 市	5,824	15,377	33	414	33	78	496	1,494	1,602	4,680	19	189
松 浦 市	1,945	5,810	7	103	0	0	5	127	1,054	3,179	16	100
対 馬 市	2,398	7,092	7	70	17	48	126	539	1,619	4,948	16	115
壱 岐 市	2,078	6,640	28	510	17	39	3	49	1,568	4,704	16	67
五 島 市	3,748	9,756	19	99	9	22	220	488	1,709	5,188	11	80
新 上 五 島 町	3,156	10,446	4	52	2	10	720	3,819	871	2,658	4	34
県 央 ( 組 )	17,439	56,492	60	711	24	87	1,362	6,516	10,089	30,267	144	1,072
島 原 ( 組 )	10,100	36,723	37	300	1	2	2,341	12,491	4,792	15,085	26	209

# 出 動 状 況 (消防本部・署)

(令和2年中)

広報・指導		警防調査		火災原因 調 査		特別警戒		捜索		予防査察		誤報等		その他	
回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
8,231	25,559	6,234	17,795	360	1,931	657	4,846	83	338	13,356	36,424	61	268	9,658	29,633
2,641	8,910	1,385	4,449	90	449	51	3,312	1	24	7,719	21,123	3	46	1,836	7,337
607	2,061	1,454	5,061	102	572	107	327	4	20	2,104	6,427	25	85	2,950	8,898
268	520	757	1,466	33	167	13	23	5	16	358	730	12	24	2,195	5,576
304	877	407	1,019	11	44	1	3	1	3	74	221	1	3	64	131
179	409	87	216	10	47	28	18	4	24	305	658	0	0	0	0
78	166	176	462	6	35	13	26	11	80	79	158	3	32	80	312
502	1,114	710	1,548	11	41	229	501	54	42	249	575	4	11	21	47
196	610	132	463	6	28	30	70	3	129	53	106	2	17	1,133	2,450
2,506	8,215	243	753	54	308	180	553	0	0	1,596	3,931	0	0	1,181	4,079
950	2,677	883	2,358	37	240	5	13	0	0	819	2,495	11	50	198	803

# 消 防 機 関 の

第 10 表

市町名	区分	合計		火災		風水害等		演習訓練		救急		救助活動	
		回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
県	計	2,466	86,388	356	14,286	169	7,144	618	23,100	4	15	7	123
長	崎	54	3,252	42	919	4	2,169	0	0	0	0	5	81
佐	世	191	11,005	60	1,702	5	253	13	1,521	0	0	0	0
島	原	72	10,097	11	3,682	0	0	5	1,132	0	0	0	0
諫	早	108	7,288	27	1,336	4	953	32	2,509	0	0	2	42
大	村	162	5,814	16	568	4	1,478	29	1,054	0	0	0	0
平	戸	102	5,045	29	1,166	2	4	16	851	0	0	0	0
松	浦	20	1,145	8	297	10	103	3	43	0	0	0	0
対	馬	41	1,805	8	267	0	171	7	395	0	0	0	0
壱	岐	62	1,962	32	1,024	38	0	3	30	0	0	0	0
五	島	350	7,283	11	396	4	240	90	2,603	0	0	0	0
西	海	458	3,590	33	285	1	20	64	347	4	15	0	0
雲	仙	208	8,373	11	398	1	11	194	7,756	0	0	0	0
南	島	212	5,289	23	949	0	0	64	1,484	0	0	0	0
長	与	107	1,010	21	141	47	365	1	246	0	0	0	0
時	津	60	2,412	1	9	8	425	5	443	0	0	0	0
東	彼	46	2,315	6	162	5	386	4	446	0	0	0	0
川	棚	87	2,215	3	116	19	422	26	623	0	0	0	0
波	佐	30	1,414	1	29	2	21	14	286	0	0	0	0
小	値	31	1,265	4	423	0	0	22	568	0	0	0	0
佐	々	7	326	6	288	1	38	0	0	0	0	0	0
新	上	58	3,483	3	129	14	85	26	763	0	0	0	0

# 出 動 状 況 (消 防 団)

(令和2年中)

市町名	区分	合計		火災		風水害等		演習訓練		救急		救助活動	
		回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
県	計	2,466	86,388	356	14,286	169	7,144	618	23,100	4	15	7	123
長	崎	54	3,252	42	919	4	2,169	0	0	0	0	5	81
佐	世	191	11,005	60	1,702	5	253	13	1,521	0	0	0	0
島	原	72	10,097	11	3,682	0	0	5	1,132	0	0	0	0
諫	早	108	7,288	27	1,336	4	953	32	2,509	0	0	2	42
大	村	162	5,814	16	568	4	1,478	29	1,054	0	0	0	0
平	戸	102	5,045	29	1,166	2	4	16	851	0	0	0	0
松	浦	20	1,145	8	297	10	103	3	43	0	0	0	0
対	馬	41	1,805	8	267	0	171	7	395	0	0	0	0
壱	岐	62	1,962	32	1,024	38	0	3	30	0	0	0	0
五	島	350	7,283	11	396	4	240	90	2,603	0	0	0	0
西	海	458	3,590	33	285	1	20	64	347	4	15	0	0
雲	仙	208	8,373	11	398	1	11	194	7,756	0	0	0	0
南	島	212	5,289	23	949	0	0	64	1,484	0	0	0	0
長	与	107	1,010	21	141	47	365	1	246	0	0	0	0
時	津	60	2,412	1	9	8	425	5	443	0	0	0	0
東	彼	46	2,315	6	162	5	386	4	446	0	0	0	0
川	棚	87	2,215	3	116	19	422	26	623	0	0	0	0
波	佐	30	1,414	1	29	2	21	14	286	0	0	0	0
小	値	31	1,265	4	423	0	0	22	568	0	0	0	0
佐	々	7	326	6	288	1	38	0	0	0	0	0	0
新	上	58	3,483	3	129	14	85	26	763	0	0	0	0





火

災



# 1 火災の概況

令和2年中の火災は第1表に示すように、出火件数 394 件、損害額 811,819 千円、死者数 18 名、負傷者数 53 名、建物焼損棟数 305 棟、建物焼損床面積 13,837 m<sup>2</sup>、り災世帯数 205 世帯、り災人員 458 名となった。

これを前年と比較してみると、出火件数は 31 件の減少で、死者数は 6 名減少、損害額は 76,513 千円増加している。

また、令和2年中の火災を1日当たりで見ると、出火件数 1.07 件、損害額 2,224 千円、死傷者 0.19 名、建物焼損棟数 0.84 棟、建物床焼損面積 37.9 m<sup>2</sup>、林野焼損面積 0.57a、り災世帯数 0.56 世帯、り災人員 1.25 名である。

なお、過去 10 年間の火災の発生状況は第 2 表のとおりである。

区 分	令和2年(A)	令和元年(B)	増 減 A-B=C	増減率(%) C/B×100
総 出 火 件 数	394	425	31	7.3
建 物	187	206	19	9.2
林 野	42	29	13	44.8
車 両	25	36	11	30.6
船 舶	4	3	1	33.3
そ の 他	136	151	15	9.9
焼 損 棟 数	305	360	55	15.3
り 災 世 帯 数	205	231	26	11.3
り 災 人 員	458	542	84	15.5
焼 損 面 積				
建 物 ( m <sup>2</sup> )	13,837	15,725	1,888	12.0
林 野 ( a )	207	122	85	69.7
損 害 額 ( 千 円 )	811,819	735,306	76,513	10.4
死 者	18	24	6	25.0
負 傷 者	53	40	13	32.5

(注) 1. 「死者」は、火災により負傷した後、48 時間以内に死亡した者である。

## 2 出火件数

総出火件数は、394 件で、前年と比較すると 31 件の減少となっている。

過去 5 年間の火災種別ごとの発生件数と総件数に対する割合は次のとおりである。

区分	年	平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和2年	
		件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
建物		232	48	224	47	225	42	206	48	187	44
林野		20	4	26	5	38	7	29	7	42	10
車両		54	11	24	5	37	7	36	8	25	6
船舶		8	2	9	2	8	1	3	1	4	1
その他		168	35	196	41	229	43	151	36	136	32
計		482	100	479	100	537	100	425	100	394	100

### (1) 月別出火件数

出火件数を月別にみると、令和2年中においては、10月が64件(16.2%)と最も高く、次いで、12月が50件(12.7%)、3月の37件(9.4%)の順となっている。

区分	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	平均
		平成29年	出火件数	30	38	64	21	65	71	23	51	16	24	29	47
平成29年	1日あたり出火件数	1.0	1.4	2.1	0.7	2.1	2.4	0.7	1.6	0.5	0.8	1.0	1.5		1.2
平成30年	出火件数	41	47	50	40	39	27	45	87	24	45	54	38	537	44.8
平成30年	1日あたり出火件数	1.3	1.7	1.6	1.3	1.3	0.9	1.5	2.8	0.8	1.5	1.8	1.2		1.3
令和元年	出火件数	48	36	33	44	64	23	24	32	22	37	37	25	425	35.4
令和元年	1日あたり出火件数	1.5	1.2	1.1	1.5	2.1	0.8	0.8	1.0	0.7	1.2	1.2	0.8		1.2
令和2年	出火件数	25	28	37	35	35	25	21	20	22	64	32	50	394	32.8
令和2年	1日あたり出火件数	0.8	0.9	1.2	1.1	1.1	0.8	0.7	0.6	0.7	2.1	1.0	1.6		1.2

## (2) 消防本部（市町）別火災発生状況

消防本部（市町）別火災発生状況は第3表のとおりである。

最も出火件数の多いのは、佐世保市（委託町を含む）101件（25.6%）、次いで長崎市（委託町を含む）で91件（23.1%）の順となっている。

## (3) 火災の覚知方法

消防機関における火災の覚知方法を見ると、専用携帯による通報が197件と最も多い。

年	区分	火災	専用	専用	加入	携帯	警察	駆け	事後	その他	合計
		報知器	電話	携帯	電話	電話	電話	つけ	知		
平成29年	件数	44	103	229	10	10	12	1	58	12	479
	(%)	9.2	21.5	47.8	2.1	2.1	2.5	0.1	12.1	2.5	100.0
平成30年	件数	34	101	248	15	16	24	4	84	11	537
	(%)	6.3	18.8	46.2	2.8	3.0	4.5	0.8	15.6	2.0	100.0
令和元年	件数	39	77	209	4	15	17	2	59	3	425
	(%)	9.2	18.1	49.2	0.9	3.5	4.0	0.8	13.9	0.7	100.0
令和2年	件数	34	64	197	13	13	9	1	54	9	394
	(%)	7.7	21.8	42.3	3.3	3.5	3.3	1.0	15.6	1.5	100.0

## (4) 出火率

出火率（件／人口1万人）をみると、過去5カ年の県及び全国の出火件数は次表のとおりである。

区分	年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
長崎県		3.43	3.45	3.89	3.11	2.92
全国		2.88	3.08	2.97	2.96	2.73

(注) 1. 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

2. 人口は、住民基本台帳（令和2年1月1日現在）による。

## 3 損害額

火災による損害額は、811,819千円で、前年と比較すると76,513千円の増加となった。

また、県民一人当りで見ると601円（前年550円）、1日当たりでは、2,224千円（前年2,014千円）、1件当りでは、2,060千円（前年1,730千円）となっている。

## 4 出火原因

過去 10 年間の火災原因別ワースト 5 は次表のとおりである。

### 過去 10 年間の火災原因別ワースト 5

平成25年	たき火	95	コンロ	48	たばこ	42	火入れ	34	放火（放火の 疑い含む）	33
平成26年	たき火	79	たばこ	41	コンロ	36	放火（放火の 疑い含む）	35	火入れ	24
平成27年	たき火	54	コンロ	37	たばこ	24	放火（放火の 疑い含む）	21	電灯電話等の 配線	17
平成28年	たき火	66	コンロ	39	放火（放火の 疑い含む）	34	たばこ	31	電灯電話等の 配線	20
平成29年	たき火	122	たばこ	39	放火（放火の 疑い含む）	30	コンロ	27	電灯電話等の 配線	26
平成30年	たき火	130	放火（放火の 疑い含む）	39	たばこ	32	コンロ	30	電灯電話等の 配線	28
令和元年	たき火	84	火入れ	29	コンロ	26	たばこ	24	放火（放火の 疑い含む）	22
令和2年	たき火	116	たばこ	25	コンロ	19	電灯・電話等 の配線	17	放火（放火の 疑い含む）	12

## 5 死傷者の実態

### (1) 死傷者数

火災による死者は18人、負傷者は53人で、前年に比較して死者は6人減少し、負傷者は13人増加した。

### (2) 年齢別の死者

死者を年齢別にみると、次表のとおりである。

年齢別 年度	0～ 10歳	11～ 20歳	21～ 30歳	31～ 40歳	41～ 50歳	51～ 60歳	61～ 70歳	71歳 以上	不明	合計
平成28年	1	0	1	1	3	2	1	8	0	17
平成29年	0	0	0	0	2	3	6	13	0	24
平成30年	2	0	1	1	1	4	8	10	0	27
令和元年	0	0	1	0	1	3	7	12	0	24
令和2年	0	0	1	0	2	2	5	8	0	18

### (3) 死因別の死者

死因別にみると、主なものは、火傷10人(55.6%)、自殺1人(5.6%)、一酸化炭素中毒1人(5.6%)、不明3人(16.7%)となっている。

## 6 主な火災

損害額2,000万円以上の火災については、9件(5千万円以上3件、2千万円以上5千万円未満6件)発生している。

令和2年(1月~12月)の

第1表

項目 月別	発 生 件 数						損 害 額 (千円)				
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶
1月	25	21	1	1	0	2	19,301	19,142	0	23	0
2月	28	16	0	2	0	10	51,849	35,169	0	5,731	0
3月	37	15	5	1	0	16	39,975	39,724	0	149	0
4月	35	15	4	6	0	10	56,111	52,263	0	3,383	0
5月	35	11	3	1	0	20	24,381	24,101	0	0	0
6月	25	12	1	1	1	10	41,225	11,693	0	156	28,212
7月	21	16	0	5	0	0	26,552	26,033	0	489	0
8月	20	11	1	2	0	6	91,799	90,930	6	390	0
9月	22	12	3	2	0	5	10,465	7,772	0	2,515	0
10月	64	18	14	2	0	30	231,643	230,385	217	589	0
11月	32	15	4	2	2	9	88,164	84,130	0	321	3,713
12月	50	25	6	0	1	18	130,354	126,972	0	975	2,315
計	394	187	42	25	4	136	811,819	748,314	223	14,721	34,240

# 火災発生状況

		被災状況													
その他	爆発	焼損棟数					り災世帯				り災人員	焼損面積		死傷者(人)	
		合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損		建物(m <sup>2</sup> )	林野( )	死者	負傷者
136	0	29	3	1	11	14	24	5	0	19	58	318	10	0	3
10,757	192	27	9	1	7	10	24	10	0	14	56	1,421	0	3	5
102	0	30	11	1	11	7	17	8	0	9	38	1,274	24	3	4
465	0	33	11	2	8	12	16	4	0	12	32	1,985	49	0	4
280	0	13	5	1	2	5	10	3	1	6	30	643	7	3	1
724	440	16	5	1	7	3	13	5	0	8	29	476	1	3	5
30	0	22	4	1	8	9	12	1	1	10	19	738	0	0	5
473	0	13	3	2	2	6	8	3	1	4	14	624	1	1	4
178	0	18	3	1	5	9	16	3	0	13	42	425	2	1	2
452	0	35	8	1	8	18	21	4	1	16	44	3,303	86	1	4
0	0	23	7	1	7	8	14	2	1	11	29	864	15	1	9
92	0	46	20	3	8	15	30	6	1	23	67	1,766	12	2	7
13,689	632	305	89	16	84	116	205	54	6	145	458	13,837	207	18	53

最近 10 年 間 の

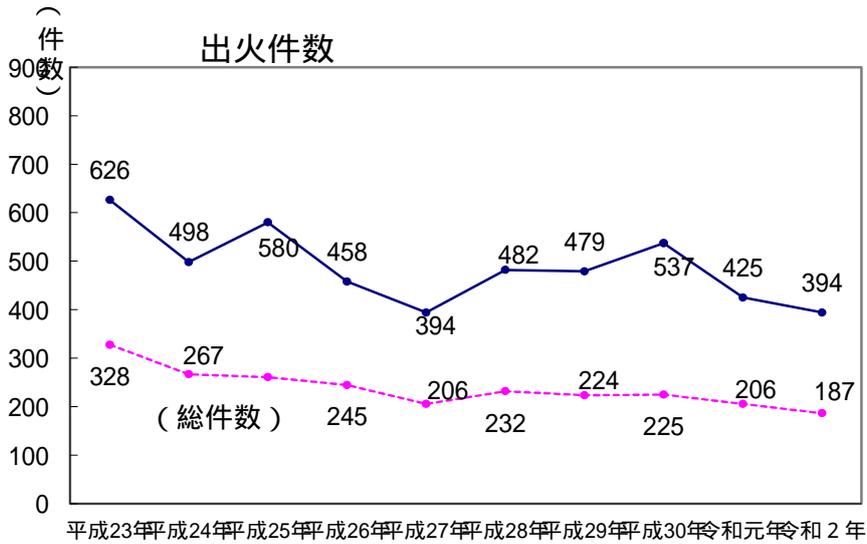
第 2 表

項目 年	発 生 件 数						損 害 額 (千円)				
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	合計	建物	林野	車両	船舶
平成23年	626	328	49	40	6	203	877,274	844,680	130	18,632	417
平成24年	498	267	23	42	5	161	739,782	648,883	362	13,871	42,166
平成25年	580	261	31	50	8	230	747,427	715,871	69	16,948	8,300
平成26年	458	245	20	41	8	144	830,555	812,204	0	6,346	727
平成27年	394	206	15	45	5	123	570,451	518,883	79	16,200	25,235
平成28年	482	232	20	54	8	168	618,600	545,643	12	28,836	28,083
平成29年	479	224	26	24	9	196	817,358	736,834	53	16,400	54,573
平成30年	537	225	38	37	8	229	1,320,663	718,534	57	19,412	570,942
令和元年	425	206	29	36	3	151	735,306	604,305	145	41,047	84,359
令和 2 年	394	187	42	25	4	136	811,819	748,314	223	14,721	34,240
計	4,479	2,194	251	369	60	1,605	7,257,416	6,145,837	907	177,692	814,802

# 火災発生状況

		被災状況													
その他	爆発	焼損棟数					り災世帯数				り災人員	焼損面積		死傷者(人)	
		合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損		建物(m <sup>2</sup> )	林野( )	死者	負傷者
8,753	4,662	456	137	36	101	182	307	102	17	188	739	18,280	219	27	79
34,437	63	384	110	26	93	155	254	71	20	163	586	12,608	105	22	62
5,816	423	381	111	19	101	150	253	75	18	160	623	15,328	56	22	71
11,278	0	361	111	27	96	127	231	68	9	154	517	18,007	3,859	15	83
9,482	572	331	106	21	80	124	200	65	9	126	483	12,421	153	23	73
9,623	6,403	343	95	25	84	139	220	71	13	136	536	12,102	66	17	72
9,498	0	346	115	14	92	125	195	58	5	132	459	16,043	58	24	68
11,613	105	340	102	21	87	130	215	60	15	140	537	13,742	168	27	57
5,450	0	360	126	14	93	127	231	81	11	139	542	15,725	122	24	40
13,689	632	305	89	16	84	116	205	54	6	145	458	13,837	207	18	53
105,950	12,228	3,302	1,013	203	827	1,259	2,106	651	117	1,338	5,022	134,256	4,806	201	605

# 最近 10 年 間 の 火 災

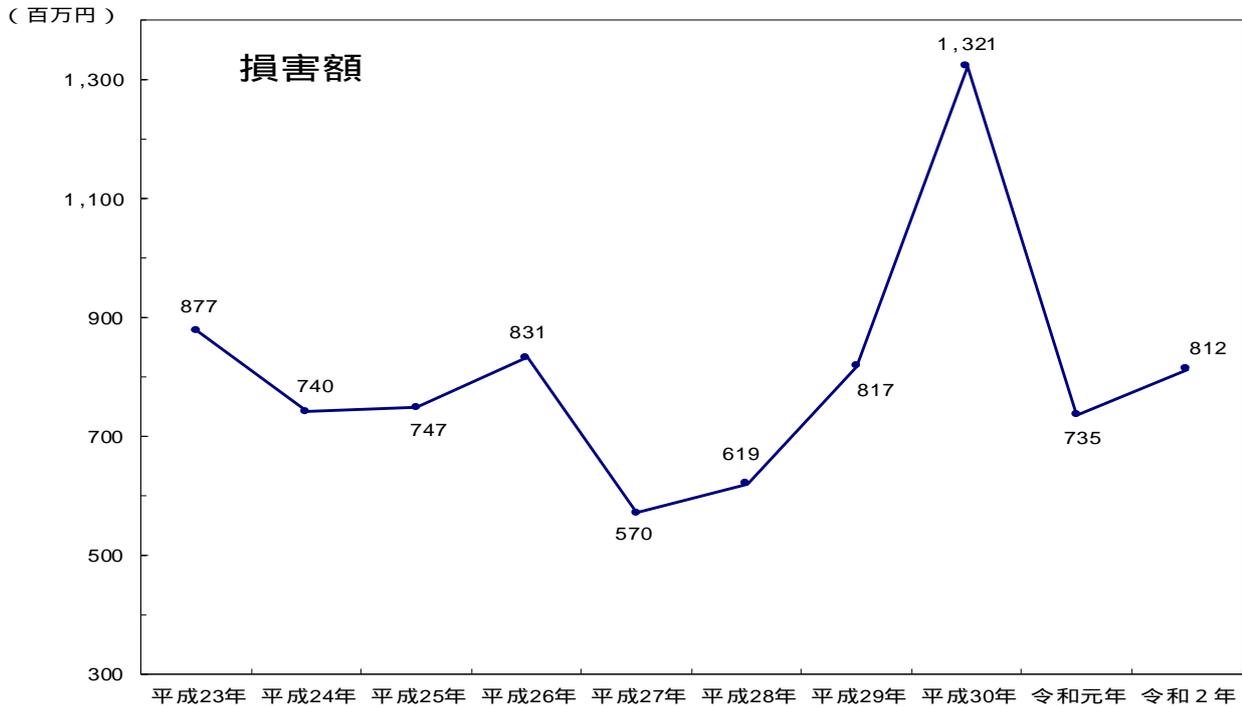


( 建物火災 )

最近 10 年間の火災発生状況を見ると、最も少なかった年は、平成 27 年、令和 2 年の 394 件、次いで令和元年の 425 件となっている。

最も多かった年は、平成 23 年の 626 件で、次いで平成 25 年の 580 件、平成 30 年の 537 件となっている。

# 発生状況の推移



最近10年間の損害額状況を見ると、最も少ない損害額の年は、平成27年の570,451千円、次いで平成28年の618,600千円、令和元年の735,306千円となっている。

最も多かった年は、平成30年の1,320,663千円、次いで平成23年の877,204千円、平成26年の830,555千円となっている。

令和 2 年 市 町 別

第 3 表

区分 市町名	発 生 件 数							損 害					
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計 (千円)	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機
県 計	394	187	42	25	4	0	136	811,819	748,314	223	14,721	34,240	0
長崎市及び委託町計	91	62	1	8	1	0	19	282,758	277,385	0	2,674	2,315	0
長崎市	80	56	1	6	1	0	16	234,762	229,463	0	2,602	2,315	0
長与町	5	4	0	1	0	0	0	47,979	47,917	0	62	0	0
時津町	6	2	0	1	0	0	3	17	5	0	10	0	0
佐世保市及び委託市町計	101	52	8	7	0	0	34	188,749	181,032	217	6,944	0	0
佐世保市	60	34	5	5	0	0	16	128,903	122,447	0	6,000	0	0
西海市	16	7	2	1	0	0	6	10,210	9,288	0	922	0	0
東彼杵町	8	5	0	0	0	0	3	116	16	0	0	0	0
川棚町	3	1	0	0	0	0	2	5,313	5,313	0	0	0	0
波佐見町	2	2	0	0	0	0	0	3,564	3,564	0	0	0	0
小値賀町	4	1	1	0	0	0	2	10,225	10,225	0	0	0	0
佐々町	8	2	0	1	0	0	5	30,418	30,179	217	22	0	0
平戸市消防本部計	33	7	11	0	1	0	14	34,253	5,961	0	0	28,212	0
平戸市	33	7	11	0	1	0	14	34,253	5,961	0	0	28,212	0
対馬市消防本部計	10	2	3	1	1	0	3	5,811	3,078	0	2,513	220	0
対馬市	10	2	3	1	1	0	3	5,811	3,078	0	2,513	220	0
壱岐市消防本部計	28	6	12	0	0	0	10	38,243	38,236	0	0	0	0
壱岐市	28	6	12	0	0	0	10	38,243	38,236	0	0	0	0

# 火災発生状況

		被 災 状 況															
そ の 他	爆 発	焼 損 棟 数					り 災 世 帯					り 災 人 員	焼 損 面 積			死 傷 者	
		計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 焼	半 焼	小 損	床 面 積 ( $m^2$ )		表 面 積 ( $m^2$ )	林 野 ( $m^2$ )	死 者	負 傷 者	
13,689	632	305	89	16	84	116	205	54	6	145	458	13,837	786	207	18	53	
384	0	90	20	2	18	50	62	15	2	45	118	3,898	329	10	3	13	
382	0	77	18	2	16	41	54	14	2	38	100	3,406	39	10	3	10	
0	0	11	2	0	2	7	7	1	0	6	15	492	290	0	0	2	
2	0	2	0	0	0	2	1	0	0	1	3	0	0	0	0	1	
116	440	88	28	1	28	31	72	18	0	54	160	4,072	183	73	7	16	
16	440	60	17	1	17	25	62	15	0	47	137	1,925	133	7	5	13	
0	0	12	4	0	6	2	4	1	0	3	7	669	26	13	2	2	
100	0	5	2	0	0	3	2	0	0	2	4	44	0	2	0	1	
0	0	2	1	0	1	0	2	1	0	1	8	146	5	0	0	0	
0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	31	16	0	0	0	
0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	273	2	16	0	0	
0	0	4	3	0	0	1	2	1	0	1	4	984	1	35	0	0	
80	0	11	4	1	4	2	6	1	1	4	18	286	14	19	3	3	
80	0	11	4	1	4	2	6	1	1	4	18	286	14	19	3	3	
0	0	8	2	0	5	1	5	1	0	4	9	173	52	46	0	2	
0	0	8	2	0	5	1	5	1	0	4	9	173	52	46	0	2	
7	0	13	4	2	5	2	6	2	0	4	11	602	30	36	0	1	
7	0	13	4	2	5	2	6	2	0	4	11	602	30	36	0	1	

令和 2 年 市 町 別

第 3 表

区分 市町名	発 生 件 数							損 害					
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計 (千円)	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機
五島市消防本部計	23	7	0	0	0	0	16	15,786	15,580	0	0	0	0
五島市	23	7	0	0	0	0	16	15,786	15,580	0	0	0	0
新上五島町消防本部計	4	2	1	1	0	0	0	7,465	7,215	0	250	0	0
新上五島町	4	2	1	1	0	0	0	7,465	7,215	0	250	0	0
島原地域広域市町村圏組合	37	16	1	3	0	0	17	70,952	68,466	0	639	0	0
島原市	11	6	0	1	0	0	4	2,476	2,359	0	109	0	0
南島原市	21	9	1	1	0	0	10	68,262	66,107	0	415	0	0
雲仙市(旧国見町)	1	0	0	1	0	0	0	180	0	0	115	0	0
雲仙市(旧瑞穂町)	4	1	0	0	0	0	3	34	0	0	0	0	0
県央地域広域市町村圏組合	60	32	4	4	0	0	20	153,549	151,335	6	1,697	0	0
諫早市	34	18	2	2	0	0	12	120,674	119,084	6	1,151	0	0
大村市	16	9	2	1	0	0	4	18,559	18,436	0	45	0	0
雲仙市	10	5	0	1	0	0	4	14,316	13,815	0	501	0	0
松浦市消防本部	7	1	1	1	1	0	3	14,253	26	0	4	3,493	0
松浦市	7	1	1	1	1	0	3	14,253	26	0	4	3,493	0

# 火災発生状況

損害額		被災状況															
その他	爆発	焼損棟数					り災世帯					り災人員	焼損面積			死傷者	
		計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損	床面積(m <sup>2</sup> )		表面積(m <sup>2</sup> )	林野( )	死者	負傷者	
206	0	12	3	1	6	2	7	3	0	4	15	426	65	0	1	3	
206	0	12	3	1	6	2	7	3	0	4	15	426	65	0	1	3	
0	0	3	2	0	0	1	2	1	0	1	6	121	0	0	0	0	
0	0	3	2	0	0	1	2	1	0	1	6	121	0	0	0	0	
1,655	192	33	12	3	6	12	17	6	0	11	46	1,916	64	2	2	6	
8	0	8	0	2	2	4	4	1	0	3	9	212	13	0	1	2	
1,548	192	24	12	1	4	7	12	5	0	7	32	1,704	51	2	1	4	
65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
34	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	5	0	0	0	0	0	
511	0	46	14	6	11	15	27	7	3	17	72	2,343	46	8	2	9	
433	0	26	10	4	5	7	11	4	1	6	29	1,408	6	3	0	3	
78	0	9	1	2	2	4	9	1	2	6	26	498	8	5	1	5	
0	0	11	3	0	4	4	7	2	0	5	17	437	32	0	1	1	
10,730	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	3	0	3	13	0	0	
10,730	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	3	0	3	13	0	0	

令和2年の主な火災(2,000万円以上)

第4表

番号	出火月日 出火時刻	覚知時刻 鎮火時刻	覚知方法	出火場所	用途	出火箇所	出火原因								焼損棟数	焼損面積㎡	り災世帯	り災者	死傷者数		損害額 (千円)
							発火源	経過	着火物	天候	風向	風速m/s	湿度%	火災警無					死者	負傷者	
1	6月9日 12時45分	13時08分 13時20分	火災報知専用電話	平戸市	漁船	その他	不明	不明	不明	晴れ	北東	3	57	無	0	0	0	0	2	0	28,212
2	8月13日 9時10分	9時18分 14時45分	火災報知専用電話	長崎市	冷凍庫	一般倉庫	その他の電気機器	電線が短絡する	電線被類	快晴	西南西	2	60	無	0	41	0	0	0	0	36,429
3	8月20日 16時45分	16時48分 19時06分	火災報知専用電話	南島原市	納屋	不明	不明	不明	不明	晴れ	東南東	1	58	無	1	113	1	2	0	0	24,532
4	10月8日 12時32分	12時50分 18時22分	火災報知専用電話	佐々町	倉庫	一般倉庫	たきびの火の粉	飛火	木材及び木製品	晴れ	東北東	7	47	無	1	822	0	0	0	0	27,901
5	10月17日 12時30分	12時39分 2時20分	火災報知専用電話	長崎市	店舗	不明	不明	不明	不明	晴れ	北北東	3	36	無	3	1281	1	2	0	0	98,654
6	10月24日 12時10分	12時12分 13時57分	火災報知専用電話	長崎市	共同住宅	居室	コード	半断線による発熱	合成樹脂と成形品	晴れ	西北西	4	40	無	0	85	7	15	0	1	35,000
7	10月29日 8時10分	8時16分 13時50分	火災報知専用電話	長与町	住宅	居室	不明	不明	不明	晴れ	無風	0	65	無	7	245	6	14	0	0	41,788
8	11月18日 11時00分	11時26分 17時45分	火災報知専用電話	佐世保市	住宅	壁内	グラインダーの火花	火花	その他	晴れ	南東	4	61	無	0	154	0	0	0	2	50,301
9	12月17日 21時10分	21時15分 23時28分	火災報知専用電話	諫早市	住宅	居室	配線器具	電線が短絡する	電線被類	晴れ	無風	0	94	無	3	159	3	7	0	0	67,865

## 長崎県内における過去の主な火災

次のいずれかに該当する火災を掲載

1. 死者3人以上      2. 死者及び負傷者10人以上      3. 建物焼損面積3,000㎡以上      4. 林野焼損面積10ha以上

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災種数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考	
				全焼	半焼	部分焼	全損	半損	小損		死者	負傷者	建物 (㎡)	林野 (ha)				
<b>長崎市消防局</b>																		
昭18.11.20	18:50	長崎市寄合町1	住宅	建物	13	1		22			128	6	2	11,002	467	ローソク		
20.12.13	6:30	長崎市新戸町	兵舎	"	11									3,564	540	たき火		
20.12.27	17:50	長崎市江川町	造船工場	"	18									5,610	1,756	たき火		
22. 4.24	1:30	長崎市新地町16	住宅	"	35	1		101	1					7,521	30,000	かまど火		
22.11.15	15:38	長崎市本古川町39	劇場	"	11	3		19	2				3	11,847	12,012	漏電		
24. 1.17	1:20	長崎市上戸町上郷	幼稚園	"	15			1			7			7,376	23,150	ストーブ		
24.11. 2	22:40	長崎市万屋町32	店舗	"	14		4	20		4			7	3,450	45,645	取灰		
25. 5. 7	3:20	長崎市立山町2	事業場	"	4									5,099	70,388	不明		
25. 8. 5	16:05	長崎市飽ノ浦町1	倉庫	"	3									4,547	200,000	"		
27.11.25	3:15	長崎市新戸町850	共同住宅	"	10			153			612		6	5,070	28,786	放火の疑い		
32. 6. 7	14:45	長崎市飽ノ浦町	船舶	船舶								3			1	原油引火		
35. 8.28	21:05	長崎市要町10	住宅	建物	20	4	5	31		3	136		10	3,487	36,944	ローソク		
37. 2. 4	14:50	長崎市福田上浦町	岩屋山西側中腹	林野											150	たばこ		
37. 4.23	12:05	長崎市福田小浦町209	ゴルフ場東側火の河原	"										200	焚火			
39. 1.15	13:10	長崎市茂木本郷999-1	太郎さん山	"										10	マッチ			
39. 2.23	10:00	長崎市小浦町209	火の河原	"										10	120	焚火		
40. 3.13	11:30	長崎市茂木本郷999-1	太郎さん山	"										40	220	たばこ		
42. 9.16	11:40	長崎市上戸町	通称「土岐」	"										25	8,000	不明		
43. 5.10	11:15	長崎市浜ノ町	公衆浴場	建物	5	1	5	1		4	35		15	6,932	216,060	風呂ボイラー		
"	18:22	"	集会所	"	1	2		1	2		12		16	1,174	79,643	たばこ		
45. 3.16	16:55	長崎市富士見町16-54	福祉施設	"	64	1	3	65		3	209		5	28,856	51,833	煙突		
46. 5.11	1:25	長崎市寄合町2-7	キャバレー	"	4	1				43	75		8	1,836	31,435	不明		
51. 7.13	18:39	西彼杵郡時津町日並郷223	工場	"	1								1	4,672	177,096	"		
57. 9. 9	20:10	長崎市西泊町101	工場	"	1		1							5,247	79,472	溶接断機		
平21.8.1	21:30	西彼杵郡長与町平木場郷19番地19	住宅	"	1			1			3	3		90	3,793	ローソク		
平25.2.8	19:43	長崎市東山手6-6	グループホーム	"			1		1		12	4	8	52	15,151	不明		
<b>佐世保市消防局</b>																		
昭27. 3.28	3:00	佐世保市日宇町	市有林	林野											10	250	たばこ	
29. 3.25	13:30	佐世保市烏帽子町	"	"											10	50	"	
30. 2.24	13:10	佐世保市柚木町	私有林	"											11	20	マッチ	
30. 3.10	14:20	佐世保市瀬戸越町538	建物	建物	13			129			646			5,900	23,670	こたつ		
30. 3.13	13:10	佐世保市千尽町	"	"	2	1		2	1		19	3	1	52	16,720	火鉢		

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考
				全焼	半焼	部分焼	全損	半損	小損		死者	負傷者	建物 (㎡)	林野 (ha)			
昭32. 2. 22	13:30	佐世保市黒髪町	市有林								15		990	13	350	たばこ	
33. 7. 23	19:00	佐世保市栄町50	デパート	林野		1					4		1,815		68,000	不明	
35. 4. 2	22:45	佐世保市下京町29	市場	"	6	2	1	12		42	4	1	3,110		22,879	"	
39. 3. 27	14:12	佐世保市大瀧町	隊舎	"	1							10	1,121		11,805	たばこ	
40. 2. 7	21:50	佐世保市三浦町2-22	遊技場	"	4			5		21	1	2			17,270	煙突	
42.10. 1	0:30	佐世保市木原町2264	私有林	林野	1							7	3,327	23	810	飛火	
44. 8. 15	21:00	佐世保市本島町3-11	店舗	建物	7	2		3		11					175,458	花火	
44. 8. 24	10:25	佐世保市長畑町1052		林野								8		11	231	たばこ	
45.10.23	10:45	佐世保市立神町	タンカー	船舶							3				260	溶接	
46.12. 1	14:55	佐世保市里見町	国有林	林野										15	522	焚火	
51. 4. 7	13:40	西彼杵郡西彼町喰場郷1672		"									3,786	53	66,300	マッチ	
52. 2. 22	23:50	佐世保市大和町599	学校	建物	7		1	1		1		2			58,998	たばこ	
57. 3. 18	15:22	佐世保市立神町	タンカー	船舶							10	1	208		60,655	溶断	
60. 1. 3	3:37	佐世保市高天町4-3	共同住宅・寄宿舎	建物	1					10	4	1	86		6,127	不明	
平 4.12.22	0:01	佐世保市須田尾町368-7		"	1		3	1		12	4		169		11,945	"	
6.12. 4	7:12	佐世保市祇園尾町12-36		"	4		3	3		10	4		63		18,794	"	
14. 8. 13	19:46	東彼杵郡川棚町下組郷1-3		"	1			1		6	4				1,286	灯火	
<b>平戸市消防本部</b>																	
昭37. 3. 14	12:30	平戸市川内峠		林野											80	たばこ	
38. 3. 27	10:30	平戸市無代寺町289-1		"										20	200	マッチ	
38. 3. 31	10:30	平戸市水垂町		"										50	500	"	
43. 1. 15	17:05	平戸市紺屋町383	住宅	建物	11	1		25	1	73	2	9	1,191		60,988	コンロ	
43.11.21	5:00	平戸市宮の町634	店舗	"	5	1	1	3	1	25	18		749		18,682	"	
48. 1. 15	20:30	平戸市職人町251	住宅	"		2			2	10	3	1	53		495	火あそ	
49. 3. 20	15:30	平戸市大石脇町		林野								1		15	4,040	焚火	
<b>島原地域広域市町村圏組合消防本部</b>																	
昭24. 1. 22	18:20	島原市桃山1161	造船所	建物	1								3,449		15,000	不明	
52. 3. 6	10:55	南高来郡布津町丙3889	住宅	"	1		1	1		8	3	2	366		2,091	掘ゴタ	
<b>県央地域広域市町村圏組合消防本部</b>																	
昭36. 1. 12	7:00	諫早市八天町		建物	4	1					4		415		9,200	ガソリンの引火	
58. 1. 19	2:40	大村市原口町632-28		"	1		2	2		17	3		201		5,950	不明	
63. 9. 10	23:40	北高来郡高来町善住寺名720		"	2	1		2		20	5		650		29,980	"	
平 1. 4. 10	5:40	諫早市大字真崎本村名376-2		"	1			1		4	3		154		12,511	"	
18. 1. 8	2:19	大村市陰平町2245-1	グループホーム	"	1			1		9	7	3	279		34,852	マッチ・ライター	
18.11. 6	3:00	雲仙市小浜町平成新山南東側斜面		林野										20		落雷	
<b>松浦市消防本部</b>																	
昭50. 3. 16	13:30	北松浦郡鹿町町北鹿町986-1		林野										15	23,352	飛火	

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考
				全 焼	半 焼	部分 焼	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷者	建物 (m <sup>2</sup> )	林野 (ha)			
<b>五 島 市 消 防 本 部</b>																	
昭37. 9. 26	2:10	福江市福江町739	建物	480	6		797	14	2	3,936		28	129,150		3,975,200	たばこ	福江大火
40. 2. 28	9:30	福江市蕨町字折紙	林野										40	100		"	
40. 3. 8	12:30	福江市蕨町字五輪	"										20	1,000	火入れの火		
40. 3. 10	11:05	福江市蕨町字マハタリ	"										40	不明	"		
41. 1. 31	13:00	福江市黄島町二郎太郎崎	"										10	196	"		
42.10. 8	11:30	福江市猪之木町	"										150	10,000	たばこ		
44. 3. 24	14:00	福江市上大津町2794	"										10	0	"	国立公園	
47.12.31	19:00	福江市蕨町574	建物	35		3	19			74			3,289	42,031	風呂かまど	久賀大火	
48. 5. 21	15:00	南松浦郡玉之浦町荒川町郷字頓泊	林野										14	500	たばこ		
49. 4. 6	12:30	南松浦郡岐宿町岐宿郷字尾浦	"										20	6,765	火入れの火の粉		
51. 2. 1	12:20	福江市上大津町2873-1	"										20	0	焚	火 国立公園	
53. 2. 24	12:30	福江市増田町字荒川内山	"										12	12,068	たばこ		
53. 3. 18	10:00	福江市吉田町字猪掛1254	"										18	2,954	不	明	
53. 3. 26	12:30	福江市上大津町2873-1	"										43	240	"	国立公園	
53.10.21	11:30	南松浦郡奈留町大串郷字小河原	"										53	15,141	焚	火 明	
54. 3. 6	13:10	福江市籠淵町字ザレガシ	"										21	362	不	明	
54.10. 7	16:40	南松浦郡玉之浦町荒川郷字上瀬戸河	"										16	27,000	たばこ		
56. 3. 8	14:31	福江市上大津町2794	"										38	0	"	国立公園	
57. 9. 11	11:20	南松浦郡玉之浦町荒川郷字下瀬戸河	"										15	25,950	不	明 国立公園	
58. 3. 7	9:20	福江市上大津町2794	"										19	0	たばこ	国立公園	
62. 2. 14	20:05	福江市上大津町2794	"										20	0	不	明 "	
平 5. 2. 6	18:13	福江市野々切町嶽ノ腰1554	"										32	0	"	" "	
6.11. 8	0:01	福江市松山町字小ヶ倉	"										19	6,092	"	" "	
8. 2. 20	22:15	福江市上大津町字鬼嶽	"										10	0	"	国立公園	
10. 2. 17	21:20	福江市上大津町字内窪 鬼岳園池	"										28	0	放火疑い	" "	
11. 1. 29	13:15	"	"										20	0	"	" "	
12. 2. 21	8:50	福江市上大津町字鬼嶽 鬼岳園池	"										14	0	不	明 "	
14. 2. 11	22:07	福江市上崎山町字嶽ノ平 鬼岳園池	"										25	0	"	" "	
15. 2. 21	10:40	"	"								1		10	0	"	" "	
16. 3. 27	10:40	"	"										24	0	草刈機	" "	
<b>新 上 五 島 町 消 防 本 部</b>																	
昭30.10.20	14:30	南松浦郡上五島町網上郷白水735-2	林野										67	1,164	たき火		
39. 8. 20	13:35	南松浦郡有川町太田郷988	建物	50	5		51	5		310		2	7,270	142,000	火遊び		
40. 4. 7	13:30	南松浦郡有川町赤尾郷字風ノ浦	林野										12	465	マッチの投捨て		
42. 9. 19	12:30	南松浦郡有川町鯛ノ浦河瀬津郷字乱林	"										40	10,000	マッチの不始末		

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考
				全焼	半焼	部分焼	全損	半損	小損		死者	負傷者	建物 (㎡)	林野 (ha)			
<b>対馬市消防本部</b>																	
昭49. 1. 25	15:00	下県郡巖原町大字日掛	林野														
50. 3. 16	14:15	上県郡上県町大字井口	"														
平 4. 3. 13	6:43	下県郡巖原町大字大手橋1193	建物	1			2		2	9	1	9	894	20 74	6,000 910 42,884	たばこ マッ 炊飯器	旅館
<b>壱岐市消防本部</b>																	
平12. 9. 20	22:32	壱岐市郷ノ浦町片原触2508-3	建物			1	1		1	5	3	2	42		3,191	たばこ	

救 急 ・ 救 助



## 1 救急業務実施体制（第1図 第1表）

令和3年4月1日現在、救急業務実施市町は21市町であり、事務委託形式や、一部事務組合方式により、救急隊員1,094名（専任181名、兼任913名）、救急自動車112台（非常用含む）で運用されている。（うち、高規格救急車86台（非常用含む））

救急隊員のうち、救急救命士の資格を有している者は、令和3年4月1日現在、473名で、そのうち運用救急救命士数は395名であり、全消防本部が高規格車による運用を実施している。

## 2 救急業務実施状況

### 概要（第2表・第4表）

令和2年中における救急出場件数は63,057件、搬送人員数は572,257人で、前年と比較すると、出場件数で4,372件減少、搬送人員で3,692人減少した。

これは、1日平均172.7件（前年184.7件）、約8.3分に1件の割合で、救急隊が出場したことになる。

事故種別ごとに見ると、昨年と同様1位が急病38,627（61.3%）、次いで一般負傷10,547件（16.7%）、交通事故2,914件（4.6%）であり、上位3位で52,088件、全体の82.6%を占めている。

### 覚知時刻別・事故種別出場件数の状況（第5表）

出場件数を時間帯別にみると、事故種別ごとにみた最も多い時間帯は、一般負傷、急病が8時～10時までの間、交通事故が16時～18時までの間、労働災害が14時～16時までの間、運動競技が10時～12時までの間となっており、全体では10時～12時までの間が最も多くなっている。

### 曜日別・月別出場件数（第6表）

曜日別・月別にみると、多いのは曜日別で月曜日、金曜日、火曜日の順。月別で1月、8月、2月の順となっている。

### 事故種別・傷病程度別・年齢区分別搬送人員（第7表）

全ての年齢区分において、急病が高い比率を占めている。

搬送人員の程度別では中等症の31,474人（55.0%）が最も多く、次いで軽症の17,930人（31.3%）となっている。

新生児、成人、老人が中等症の比率が高いのに対し、乳幼児、少年は軽症が高くなっている。

### 医療機関別搬送人員

#### ・ 消防本部分別・医療機関別搬送人員（第8表）

搬送人員数は57,225人のうち56,989人（99.6%）が医療機関へ搬送されており、そのうち52,750人（92.2%）が救急告示病院へ搬送されている。

- ・ 現場到着所要時間別出場件数（第9表）  
出場件数全体の63.1%（37,799件）が10分未満に現場到着している。また、現場到着平均所要時間は9.4分となっている。
- ・ 収容所要時間別搬送人員（第10表）  
搬送人員の28.0%（16,026人）が30分未満で収容されているが、医療機関へ収容まで30分以上60分未満要した人数が36,862人（64.42%）と最も多い。

#### 転送に係る状況

- ・ 事故種別・転送回数別搬送人員（第11表）  
搬送人員のうち、57,026人（99.7%）は転送なしに収容されているが、0.3%にあたる199人は何らかの理由により1回以上転送されている。
- ・ 医療機関別転送理由（第12表）  
転送理由は、告示病院、非告示病院ともに処置困難が最も多く全体の76.6%を占めている。

#### 救急隊員の行った応急処置の状況

- ・ 救急隊員の行った応急処置の状況（第13表）  
急病では対象人員34,538人に対し、血中酸素飽和度測定が33,431件（96.8%）と最も高く、次いで血圧測定が32,913件（95.3%）と高くなっている。  
交通事故・一般負傷でも、血中酸素飽和度測定、血圧測定の順となっている。

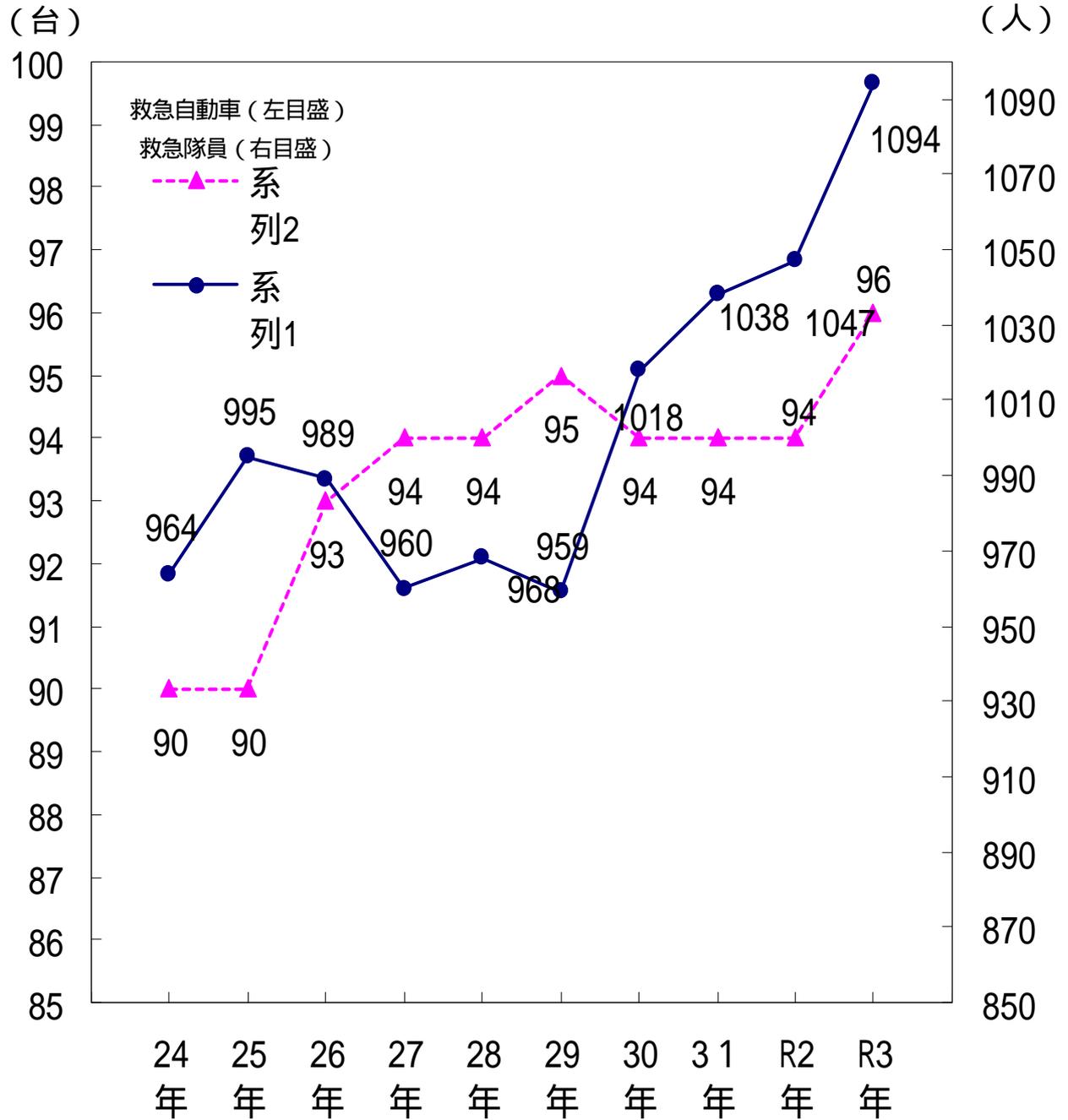
#### 住民に対する応急手当普及啓発活動の実施状況（第14表）

令和2年中の応急手当の普及啓発活動推進実施要綱（消防庁指針）に基づく講習は、260回実施され3,200人が受講したことになる。

なお、実施要綱に基づかない講習は、413回で11,598人が受講している。

第1図 最近10年間に於ける救急自動車数及び救急隊員数の推移

(各4月1日現在)



救急業務実施体制等の状況（消防本部設置市町）

第1表

（令和3年4月1日現在）

区分 消防本部名	人口 （人） <small>（令和2国調人口）</small>	面積 （k㎡）	救急体制								医療機関数							救急業務 実施年月日
			救急自動車			救急隊員数					合計	救急告示医療機関					その他 の医療 機関	
			保有 台数	内 予 備 車	内 高 規 格	計	専 任	兼 任	救 命 士	内 運 用		国 立	公 的	私 的		小 計		
														病 院	診 療 所			
長崎市	479,237	455.53	19	4	18	216	83	133	65	649	2	2	13	1	18	631	S23.4.1	
佐世保市	321,087	892.97	20	3	17	269	24	245	72	319	5	0	7	0	12	307	S29.4.1	
平戸市	29,365	235.09	7	1	6	71	0	71	28	18	2	0	2	0	4	14	S46.4.1	
松浦市	21,271	130.55	5	1	5	54	0	54	22	14	0	0	0	0	0	14	S49.8.1	
対馬市	28,502	708.63	8	1	7	98	28	70	22	9	2	0	0	0	2	7	S47.8.1	
壱岐市	24,948	139.42	4	1	4	55	2	53	17	21	1	0	1	0	2	19	S49.6.1	
五島市	34,391	420.1	7		7	79	0	79	22	36	3	0	0	0	3	33	S47.4.1	
新上五島町	17,503	213.99	5		4	50	0	50	12	14	1	0	0	0	1	13	S47.3.25	
県央地域広域 市町村圏組合	256,342	615.98	13	3	13	117	44	73	69	280	4	1	6	0	11	269	S48.4.1	
島原地域広域 市町村圏組合	99,671	319.65	8	2	8	111	0	111	35	73	0	1	3	0	4	69	S48.4.1	
計	1,312,317	4,131.91	96	16	89	1,120	181	939	364	1,433	20	4	32	1	57	1,376		

# 救急業務実施状況

第2表

(令和2年中)

区分  消防本部名	事故種別救急出場件数														事故種別救急搬送人員												
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
											搬 送 院	搬 送 医 師	資 機 材 等 輸 送	そ の 他													
長崎市消防局	30	4	27	1,067	146	78	4,412	67	220	15,047	3,308	1	2	108	24,517	13	3	11	960	138	78	4,074	45	140	13,129	3,262	21,853
佐世保市消防局	14	4	23	706	121	110	2,426	37	126	9,477	1,994	1	0	197	15,236	9	4	12	638	118	111	2,173	26	94	8,211	1,997	13,393
平戸市消防本部	5	0	7	66	10	2	289	3	12	1,003	204	1	0	0	1,602	3	0	4	74	10	2	273	1	4	919	202	1,492
松浦市消防本部	0	0	6	44	16	3	172	2	10	632	168	1	0	0	1,054	0	0	2	44	15	2	162	2	6	567	168	968
対馬市消防本部	2	1	3	45	12	6	223	3	15	1,194	100	0	0	15	1,619	2	1	2	45	12	6	218	1	11	1,137	114	1,549
壱岐市消防本部	0	0	5	49	9	7	272	5	9	993	170	6	0	43	1,568	0	0	2	52	9	6	269	5	4	963	209	1,519
五島市消防本部	5	0	6	51	14	4	309	7	11	1,056	209	0	0	37	1,709	2	0	3	48	14	4	294	3	5	984	223	1,580
新上五島町消防本部	0	0	4	22	7	3	159	1	6	568	70	1	1	29	871	0	0	1	22	7	3	159	1	4	548	97	842
県央地域広域市町村 圏組合消防本部	8	5	9	653	89	70	1,493	27	101	5,991	1,601	41	0	1	10,089	9	3	6	622	89	71	1,399	23	69	5,652	1,599	9,542
島原地域広域市町村 圏組合消防本部	4	2	4	211	35	25	792	6	21	2,666	1,023	0	0	3	4,792	3	2	2	202	34	21	744	4	12	2,439	1,024	4,487
計 (A)	68	16	94	2,914	459	308	10,547	158	531	38,627	8,847	52	3	433	63,057	39	5	41	3,044	470	430	9,729	116	299	37,021	9,723	60,917
令和元年中 (B)	70	5	85	3,252	481	446	10,627	158	490	41,591	9,652	50	8	514	67,429	12	3	11	993	121	112	3,918	44	115	13,819	3,335	22,483
増減 (A) - (B)	-2	11	9	-338	-22	-138	-80	0	41	-2,964	-805	2	-5	-81	-4,372	27	2	30	2,051	349	318	5,811	72	184	23,202	6,388	38,434

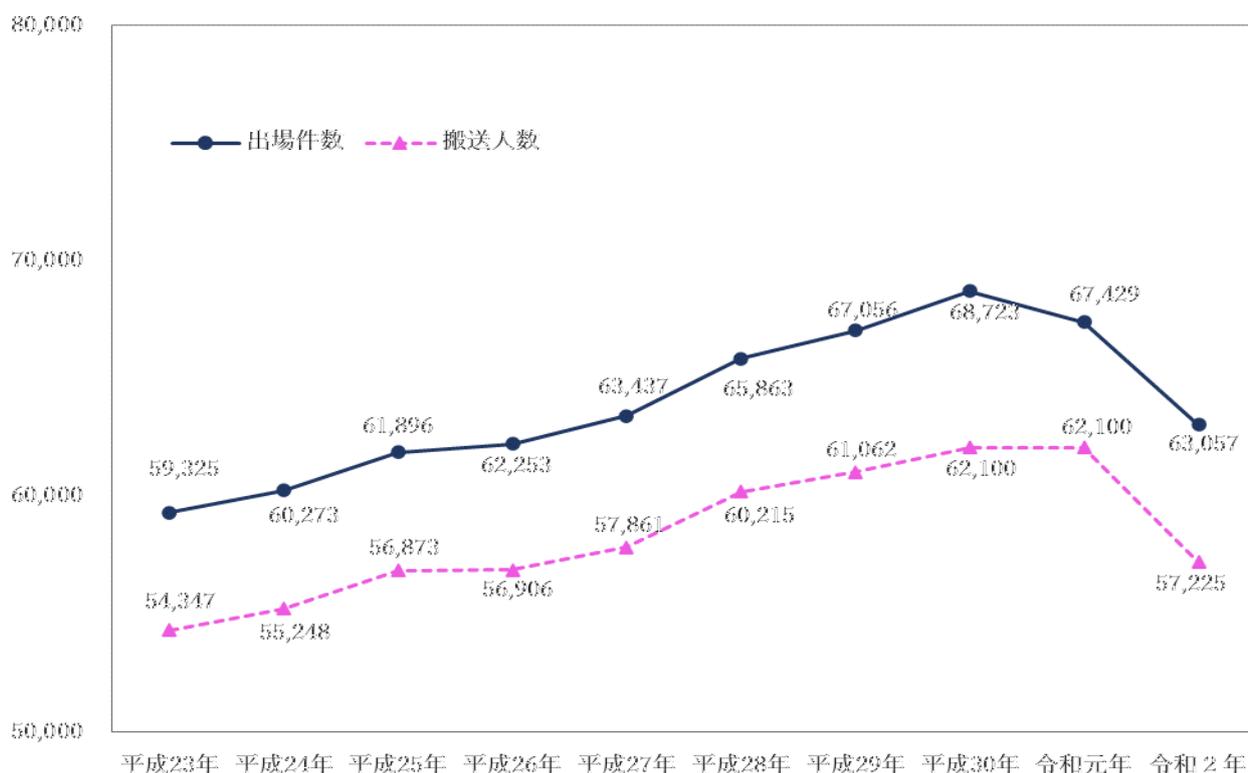
### 最近 10 年間の救急活動状況

第3表

(単位:件、人)

区分 年中	事故種別救急出場件数												事故種別救急搬											
	計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害
												転院搬送	医師搬送	輸資機送材	その他									
平成23年	59,325	57	5	79	4,203	282	337	8,423	179	670	34,807	9,008	37	29	1,209	54,347	46	3	52	4,144	273	339	7,832	150
平成24年	60,273	59	4	78	4,218	326	413	8,743	205	618	35,037	9,341	53	26	1,152	55,248	54	2	51	4,157	319	419	8,182	162
平成25年	61,896	65	0	102	4,301	352	426	8,951	206	629	36,132	9,465	47	29	1,191	56,873	53	0	55	4,173	340	422	8,373	163
平成26年	62,253	65	5	72	4,160	340	360	9,366	173	555	36,424	9,483	48	37	1,165	56,906	67	3	37	4,051	330	358	8,712	131
平成27年	63,437	76	1	87	4,017	343	397	9,618	181	481	37,623	9,702	37	37	837	57,861	53	1	55	3,839	338	394	8,872	135
平成28年	65,863	76	5	81	3,885	361	382	9,991	190	524	39,837	9,753	25	26	727	60,215	49	3	47	3,764	353	379	9,262	154
平成29年	67,056	80	0	85	3,696	413	382	10,521	181	503	40,735	9,763	55	42	600	61,062	51	0	54	3,463	407	373	9,783	127
平成30年	68,723	77	8	94	3,355	416	423	10,658	173	506	42,313	9,990	77	45	588	62,100	39	7	46	3,228	404	415	9,775	124
令和元年	67,429	70	5	85	3,252	481	446	10,627	158	490	41,591	9,652	50	8	514	62,100	39	7	46	3,228	404	415	9,775	124
令和2年	63,057	68	16	94	2,914	459	308	10,547	158	531	38,627	8,847	52	3	433	57,225	41	13	45	2,707	446	304	9,765	111

第2図 最近10年間における救急活動の推移



(各年中)

事故種別出場件数・搬送人員状況(前年比較)

第4表

(単位:件、人)

	令和2年中				令和元年中				対前年比			
	出場件数 (件)	構成比	搬送人員 (人)	構成比	出場件数 (件)	構成比	搬送人員 (人)	構成比	増減数	増減率	増減数	増減率
急病	38,627	61.3%	34,549	60.4%	41,591	61.7%	37,021	60.8%	-2,964	-7.1%	-2,472	-6.7%
交通事故	2,914	4.6%	2,707	4.7%	3,252	4.8%	3,044	5.0%	-338	-0.8%	-337	-11.1%
一般負傷	10,547	16.7%	9,765	17.1%	10,627	15.8%	9,729	16.0%	-80	-0.2%	36	0.4%
労働災害	459	0.7%	446	0.8%	481	0.7%	470	0.8%	-22	-0.1%	-24	-5.1%
運動競技	308	0.5%	304	0.5%	446	0.7%	430	0.7%	-138	-0.3%	-126	-29.3%
自損行為	531	0.8%	349	0.6%	490	0.7%	299	0.5%	41	0.1%	50	16.7%
加害	158	0.3%	111	0.2%	158	0.2%	116	0.2%	0	0.0%	-5	-4.3%
水難	94	0.1%	45	0.1%	85	0.1%	41	0.1%	9	0.0%	4	9.8%
火災	68	0.1%	41	0.1%	70	0.1%	39	0.1%	-2	0.0%	2	5.1%
自然災害	16	0.0%	13	0.0%	5	0.0%	5	0.0%	11	0.0%	8	160.0%
その他	9,335	14.8%	8,895	15.5%	10,224	15.2%	9,723	16.0%	-889	-2.1%	-828	-8.5%
合計	63,057	100.0%	57,225	100.0%	67,429	100.0%	60,917	100.0%	-4,372	-6.5%	-3,692	-6.1%

## 覚知時刻別・事故種別出場件数

第5表

(令和2年中 単位:件)

事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				計	
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他		
合計	68	16	94	2,914	459	308	10,547	158	531	38,627	8,847	52	3	433	63,057	
時 間 帯 別	0~2	2	2	2	51	6	0	371	23	35	1942	143	0	0	30	2,607
	2~4	1	1	0	53	6	0	240	13	13	1594	78	0	0	21	2,020
	4~6	2	0	5	66	5	0	305	9	20	1589	61	0	0	24	2,086
	6~8	3	5	11	309	13	1	725	5	41	2849	135	0	1	26	4,124
	8~10	8	1	12	333	91	23	1667	6	39	4860	1207	13	0	35	8,295
	10~12	9	0	12	366	95	61	1429	5	56	4534	2224	11	1	39	8,842
	12~14	12	0	9	319	62	47	1156	6	46	3972	1759	10	1	30	7,429
	14~16	7	4	19	369	86	56	1190	10	48	3632	1244	14	0	45	6,724
	16~18	6	1	8	418	63	42	1174	7	63	3740	1069	3	0	54	6,648
	18~20	7	0	6	393	16	35	1030	24	66	3942	435	1	0	42	5,997
	20~22	9	2	6	150	11	30	750	18	57	3272	297	0	0	42	4,644
	22~24	2	0	4	87	5	13	510	32	47	2701	195	0	0	45	3,641

## 曜日別・月別出場件数

第6表

(令和2年中 単位:件)

事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				計	
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他		
曜 日 別	月	12	6	10	463	83	26	1,511	13	78	5,966	1,503	7		65	9,743
	火	6	1	8	406	76	23	1,531	14	81	5,512	1,385	8	1	47	9,099
	水	4	1	13	404	73	34	1,516	20	80	5,451	1,442	13		56	9,107
	木	17	2	13	445	71	40	1,483	27	87	5,439	1,436	9		70	9,139
	金	6	1	17	434	71	34	1,444	20	72	5,441	1,529	15		73	9,157
	土	16	5	20	412	47	60	1,508	33	53	5,347	998		2	56	8,557
	日	7		13	350	38	91	1,554	31	80	5,471	554			66	8,255
計	30	4	27	1,067	146	78	4,412	67	220	15,047	3,308	1	2	108	63,057	
月 別	1月	2		6	235	37	24	1,007	8	39	3,873	826	8		33	6,098
	2月	4		13	256	27	15	913	13	30	3,323	801	11		38	5,444
	3月	7	1	12	249	32	10	829	15	42	3,064	703	3		32	4,999
	4月	4		4	216	33	5	783	14	41	2,737	613	2		34	4,486
	5月	5		5	191	25	16	825	10	39	2,787	636	1	1	26	4,567
	6月	7	1	9	252	42	26	783	13	35	2,884	728	2	1	35	4,818
	7月	7	5	13	206	42	44	761	16	48	3,051	754	5		42	4,994
	8月	6		9	251	53	49	874	19	58	3,803	712	3		40	5,877
	9月	2	9	10	216	48	22	965	19	44	3,285	718	3		41	5,382
	10月	7		2	293	44	44	901	9	55	3,102	773	3		35	5,268
	11月	7		4	242	33	30	872	4	49	3,145	754	8		35	5,183
	12月	10		7	307	43	23	1,034	18	51	3,573	829	3	1	42	5,941

## 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

第7表

(令和2年中 単位：人)

年齢区分	事故種別 傷病程度	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	計
		災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	の	
		災	害	難	事	災	競	負		行		他	
新生児	死亡										1		1
	重症											34	34
	中等症										17	134	151
	軽症							3			4	2	9
	その他											3	3
	計							3			22	173	198
乳幼児	死亡										3		3
	重症	1		1	1			7			10	17	37
	中等症			2	9			45			273	92	421
	軽症				44			271			599	14	928
	その他							1			2	2	5
	計	1		3	54			324			887	125	1,394
少年	死亡		1	1						1			3
	重症		1		5		4	3			6	8	27
	中等症	1			39		65	57	1	5	205	59	432
	軽症			2	114		109	123	4	5	502	10	869
	その他						2	1			4	4	11
	計	1	2	3	158		180	184	5	11	717	81	1,342
成人	死亡		1	8	5	5		10		25	96	2	152
	重症	1		3	77	58	2	94	2	21	562	426	1,246
	中等症	9	2	3	496	146	42	575	17	126	4,128	1,459	7,003
	軽症	2	1	10	999	129	60	830	55	81	4,147	123	6,437
	その他				6	2	2	10		4	32	53	109
	計	12	4	24	1,583	340	106	1,519	74	257	8,965	2,063	14,947
老人	死亡	1		7	14	3		62	1	21	609	12	730
	重症	6		1	94	16	1	830		20	2,780	1,393	5,141
	中等症	13	4	6	329	52	4	4,210	11	30	14,197	4,611	23,467
	軽症	7	3	1	467	35	13	2,583	20	9	6,265	284	9,687
	その他				8			50		1	107	153	319
	計	27	7	15	912	106	18	7,735	32	81	23,958	6,453	39,344
合計	死亡	1	2	16	19	8		72	1	47	709	14	889
	重症	8	1	5	177	74	7	934	2	41	3,358	1,878	6,485
	中等症	23	6	11	873	198	111	4,887	29	161	18,820	6,355	31,474
	軽症	9	4	13	1,624	164	182	3,810	79	95	11,517	433	17,930
	その他				14	2	4	62		5	145	215	447
	計	41	13	45	2,707	446	304	9,765	111	349	34,549	8,895	57,225

新生児 生後28日以内の者

乳幼児 生後29日以上満7歳未満

少年 満7歳以上満18歳未満の者

成人 満18歳以上満65歳未満の者

老人 満65歳以上の者

死亡：初診時において、死亡が確認されたもの

重症：傷病の程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上のもの

中等症：傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの

軽症：傷病の程度が入院加療を必要としないもの

その他：医師の判断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

消防本部別・医療機関別搬送人員

第8表

(令和2年中 単位：人)

医療機関別 消防本部別	医 療 機 関											その他の場所	合計	左の うち 管外	
	救急告示医療機関						その他の医療機関								
	国立	公立	公的	私 的		計	国立	公立	公的	私 的					計
				病院	診療所					病院	診療所				
長崎市	2,367	4,102	4,741	9,357	27	20,594	41	163	43	789	765	1,801	88	22,483	256
佐世保市	3,323	3,470	1,581	5,025	0	13,399	12	178	5	336	531	1,062	80	14,541	1,167
平戸市	71	559	95	759	0	1,484	0	5	37	81	7	130	0	1,614	334
松浦市	205	138	161	188	0	692	0	12	0	161	98	271	0	963	726
対馬市	14	1,571	0	30	0	1,615	0	0	0	0	0	0	23	1,638	34
壱岐市	21	1,147	30	433	0	1,631	0	3	0	29	2	34	58	1,723	12
五島市	4	1,388	0	0	0	1,392	0	0	1	148	12	161	30	1,583	4
新上五島町	26	844	0	0	0	870	0	0	0	0	0	0	17	887	27
県央地域広域 市町村圏組合	3,337	1,964	2,718	2,352	0	10,371	0	0	0	3	106	109	2	10,482	398
島原地域広域 市町村圏組合	346	2,132	159	1,307	0	3,944	0	1	6	483	317	807	0	4,751	1,140
計	9,714	17,315	9,485	19,451	27	55,992	53	362	92	2,030	1,838	4,375	298	60,665	4,098

## 現場到着所要時間別出場件数

第9表

(令和2年中 単位：人、分)

所要時間 事故種別	所要時間					計	現場到着 最短所要 時間 (分)	現場到着 最長所要 時間 (分)	現場到着 平均所要 時間 (分)
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上				
急病	336	1,939	19,740	15,270	1,342	38,627	0	104	9.7
交通事故	43	207	1,472	1,060	132	2,914	0	160	9.6
一般負傷	100	536	5,293	4,202	416	10,547	0	57	9.8
上記以外	363	1,554	6,216	2,572	264	10,969	0	119	8.0
計	842	4,236	32,721	23,104	2,154	63,057	0	160	9.4
構成比(%)	1.34%	6.72%	51.89%	36.64%	3.42%	100%			

## 収容所要時間別搬送人員

第10表

(令和2年中 単位：人、分)

所要時間 事故種別	所要時間						計	収容最短 所要時間 (分)	収容最長 所要時間 (分)	収容平均 所要時間 (分)
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上				
急病	6	800	6,606	23,502	3,577	58	34,549	7	229	41.2
交通事故	0	42	398	1,851	407	9	2,707	12	227	44.2
一般負傷	1	167	1,598	6,736	1,243	20	9,765	9	197	43.0
上記以外	8	1,008	3,345	4,780	1,023	40	10,204	4	291	36.9
計	15	2,017	11,947	36,869	6,250	127	57,225	4	291	40.9
構成比(%)	0.03%	3.52%	20.88%	64.43%	9.65%	0.22%	99%			

## 事故種別・転送回数別搬送人員

第11表

(令和2年中 単位：人)

事故種 別 転送回数	事故種				計
	急病	交通事故	一般負傷	その他	
0回	34,441	2,697	9,696	10,192	57,026
1回	107	10	68	12	197
2回	1	0	1	0	2
3回以上	0	0	0	0	0
合計	34,549	2,707	9,765	10,204	57,225

## 医療機関別転送理由

第12表

(令和2年中 単位：件)

転送理由 非収容医療機関	転送理由							計
	ベッド 満床	専門外	医師不在	手術中	処置困難	理由不明	その他	
救急告示	3	11	0	0	48	0	7	69
非告示	5	10	0	0	106	0	11	132
計	8	21	0	0	154	0	18	201
構成比(%)	4.0%	10.4%	0.0%	0.0%	76.6%	0.0%	9.0%	100.0%

## 救急隊員の行った応急処置状況

第 13 表

(令和2年中 単位:件)

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
救急処置対象人員(人)	34,583	2,704	9,757	10,151	57,150
応急処置項目					
止血	124	117	658	110	1,009
固定	666	1,390	3,400	910	6,366
人工呼吸	279	13	29	41	362
胸骨圧迫	121	3	10	16	150
うち自動	39	3	4	5	51
心肺蘇生	1,022	35	104	116	1,277
うち自動	506	3	49	45	603
酸素吸入	6,817	262	594	2,595	10,268
気道確保	1,340	45	141	169	1,695
うち経鼻エアウェイ	38	0	5	8	51
うち喉頭鏡・鉗子等(異物除去)	15	0	15	0	30
うちラリングアルマスク等【救急救命士】	379	6	37	25	447
うち気管挿管【気管挿管認定救急救命士】	21	1	16	10	48
保温	8,487	700	2,138	2,484	13,809
被覆	108	382	1,518	256	2,264
在宅療法継続	554	3	82	101	740
ショックパンツによる血圧の保持	0	0	0	0	0
除細動	116	4	2	9	131
静脈路確保	570	25	55	38	688
うちC P A前【ショックへの輸液認定救急救命士】	228	17	17	9	271
うちC P A後【救急救命士】	342	8	38	29	417
薬剤投与【薬剤投与認定救急救命士】	208	0	27	19	254
その他の応急処置	20,663	1,465	6,122	5,662	33,912
血圧測定	32,913	2,629	9,421	9,608	54,571
聴診器による心音・呼吸音の聴取	19,744	1,764	4,647	3,811	29,966
血中酸素飽和度の測定	33,431	2,652	9,565	9,928	55,576
心電図	22,461	1,160	3,356	4,678	31,655

1人につき複数の応急処置を行うこともあるため、応急処置対象搬送人員と事故種別ごとの処置項目の計とは一致しない。

住民に対する応急手当普及啓発活動の実施状況

第14表

(令和2年中)

区分 消防本部別	応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱に基づく普及講習										その他の講習		普及啓発・訓練用資機材の保有状況(平成28年4月1日現在)				
	普通救命講習		普通救命講習		普通救命講習		上級救命講習		合計		受講人員	回数	蘇生訓練用人形数		外傷 模型 セット	AED ト レー ナー	気管挿管 訓練人形 (ACLS人 形含む)
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数			成人用	乳幼児用			
長崎市	942	108	0	0	39	3	65	4	1,046	115	5,853	176	66	45	3	51	7
佐世保市	639	44	0	0	0	0	0	0	639	44	2,112	90	140	78	2	92	2
平戸市	101	4	0	0	0	0	16	1	117	5	357	12	24	6	1	13	4
松浦市	34	8	0	0	0	0	8	1	42	9	366	19	11	9	1	13	3
対馬市	116	20	0	0	0	0	0	0	116	20	150	12	22	16	0	16	4
壱岐市	72	4	0	0	0	0	0	0	72	4	1,042	26	46	10	0	10	3
五島市	117	9	0	0	0	0	2	2	119	11	675	30	13	4	0	8	2
新上五島町	28	6	0	0	0	0	0	0	28	6	9	1	13	6	0	11	5
県央地域広域 市町村圏組合	550	22	148	6	34	1	87	2	819	31	0	0	95	73	2	83	9
島原地域広域 市町村圏組合	152	15	0	0	0	0	0	0	152	15	1,034	47	102	112	1	35	3
計	2,751	240	148	6	73	4	178	10	3,150	260	11,598	413	532	359	10	332	42

## 高速自動車国道における救急体制状況

第 15 表 (道路名：長崎自動車道)

(令和 4 年 3 月 1 日現在)

供用開始時期	(車線数 片側 2 車線 長崎多良見 I・C ~ 長崎 I・C 間一部片側 1 車線)							
	平成 16.3.27		昭和 57.11.17				平成 2.1.16	
都道府県名	長 崎 県							佐賀県
関係(通過)市町名	長 崎 市		諫 早 市		大 村 市		東彼杵町	嬉野市
(人口)	409,118		133,852		95,397		7,721	25,848
インターチェンジ名 ( I ・ C )	長崎 I・C	長崎芒塚 I・C	長崎多良見 I・C	諫早 I・C	木場 S・I・C	大村 I・C	東そのぎ I・C	嬉野 I・C
救急病院数	12	0	2	3	3	3	0	1
I ・ C 区間距離	3.0 km	8.3 km	4.9 km	8.5 km	3.6 km	13.5 km	9.8 km	
救急業務 実施市町 名及び実 施区間	上り 車線	長 崎 市 消 防 局			県央地域広域市町村圏 組合消防本部			佐世保市消防局
	下り 車線	長 崎 市 消 防 局		県央地域広域市町村圏 組合消防本部		佐世保市消防局		
全線距離	51.6 km							

人口は令和 2 年国勢調査(確定値)による。

S・I・C はスマートインターチェンジのことをいう。第 16 表も同じ。

## 長崎自動車道における救急活動状況

第 16 表

(令和 2 年中)

実施市町名	インターチェンジ名	供用開始年月日	救急病院数	救急出場件数	搬送人員	高速道路における救急活動開始年月日	その他
長崎市	長崎多良見 I・C	S57.11.7	2	3	2	S57.11.7	諫早市
	長崎芒塚 I・C	H16.3.27	0	2	1	H16.3.27	長崎市
	長崎 I・C	H16.3.27	12	4	3	H16.3.27	長崎市
県央(組)	諫早 I・C	S57.11.17	3	5	6	S57.11.17	諫早市
	木場 S・I・C	H30.3.18	3	1	1	H30.3.18	大村市
	大村 I・C	S57.11.17	3	8	8	S57.11.17	大村市
佐世保市	東そのぎ I・C	H2.1.26	0	5	4	H2.1.26	東彼杵町
	嬉野 I・C	H2.1.26	1	0	0	H2.1.26	佐賀県嬉野市
	大村 I・C	H2.1.26	3	0	0	H2.1.26	大村市
計			27	28	25		

医療機関は、I・C から半径 5 km の範囲にあるもの。

### 3 救助業務実施体制

昭和 61 年 4 月の消防法の改正により、救助隊が明確に位置付けされ、これを受けて同年 10 月に「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」が公布されたことに伴い、同省令に基づき市町村が配置する人命の救助を行うため必要な特別の救助器具を装備した消防隊を救助隊として取り扱っている。

令和 3 年 4 月 1 日現在、救助隊は 21 市町で委託、一部事務組合方式により救助隊 18 隊（うち特別救助隊 9 隊、うち高度救助隊 2 隊）救助隊員 243 名（専任 98 名・兼任 145 名）車両 36 台により運用されている。（第 17 表）

また、平成 7 年 1 月の阪神・淡路大震災の教訓等を踏まえ、国内で発生した大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ充実したものとするため、平成 7 年 6 月に「緊急消防援助隊」が発足し、本県からも長崎市消防局を代表機関とした長崎県大隊（10 消防本部）が編成され、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災では 19 隊 68 名（県防災航空隊 1 隊 6 名を含む）が、平成 28 年 4 月 14 日に発生した平成 28 年熊本地震には、陸上部隊 26 隊 345 名（延べ人数）航空小隊 1 隊 64 名（延べ人数）が、平成 29 年 7 月九州北部豪雨には、陸上部隊 26 隊 1,548 名（延べ人数）航空小隊 1 隊 34 名（延べ人数）が、平成 30 年 7 月豪雨には、航空小隊 1 隊 139 名（延べ人数）が、令和 2 年 7 月豪雨には、陸上部隊 28 隊 425 名（延べ人数）航空小隊 1 隊 112 名（延べ人数）が派遣された。（第 25 表）

さらに、海外で発生した大規模な災害に対しては「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」に基づき、迅速に消防援助隊を派遣する「国際消防救助隊」の体制（全国 62 消防本部 599 名）が整備され、消防庁関係ではこれまで 20 回（平成 27 年ネパール地震災害まで）派遣されている。県内では長崎市消防局、佐世保市消防局の隊員が登録されているが、平成 11 年 9 月 21 日、台湾中央部の南投県で M7.7 の地震が起こり、この地震災害に本県では初めて佐世保市消防局の救助隊員 2 名が派遣された。（期間は平成 11 年 9 月 22 日～28 日までの 7 日間）

### 4 救助活動状況

#### 概況（第 18 表）

令和 2 年中における救助業務実施状況は、救助出動件数 357 件、救助活動件数 331 件、救助人員 347 人となっている。

これを前年と比較すると、出動件数では 20 件減（-3.6%）、活動件数で 20 件減（-5.7%）、救助人員で 2 人増（0.6%）となっている。

#### 事故種別救助活動状況（第 19 表）

事故種別ごとの救助活動の状況を見ると、救助出動件数で最も多いのは、交通事故で 177 件（33.0%）、次いで建物等による事故の 108 件（20.1%）で全体の 53.1%を占めている。

また、救助活動件数でも交通事故が最も多く 78 件（23.6%）となっている。

救助人員においても交通事故が最も多く 99 人（28.1%）となっている。

#### 救助出動人員及び救助活動人員の状況（第 20 表、第 21 表）

救助出動人員は消防職員 5,400 人、消防団員 96 人であり、合計 5,536 人が出動している。出動 1 件あたりでは、消防職員 10.1 人、消防団員 0.2 人が出動したことになる。

また、事故種別ごとの出動人員をみると、消防職員については交通事故 1,757 人（32.3%）と建物等による事故 846 人（15.1%）、水難事故 788 人（14.5%）で 3,391 人となり全体の 62.3% を占め、消防団員については建物火災 81 人、建物以外の火災 15 人であり出動した全てが火災出動となっている。

次に救助活動人員は、消防職員 2,801 人、消防団員 15 人の計 2,816 人で救助活動 1 件あたり 8.9 人が従事したことになる。

事故種別ごとに救助活動 1 件あたりの活動人員をみると、建物以外の火災 40 人、交通事故が 8.0 人、建物等による事故が 6.8 人と多い。（第 21 表）

#### 事故時における出動車両等の状況（第 22 表）

災害に出動した車両等の状況は 1,932 台で、消防ポンプ自動車 651 台（33.7%）、救急自動車 549 台（28.4%）、救助工作車 446 台（23.1%）の順となっている。

事故種別ごとの出動車両等の数は、交通事故が 655 台（33.4%）と最も高く、次いで水難事故 275 台（14.2%）、建物等による事故 274 台（14.1%）の順となっている。

#### 事故発生場所別救助出動等状況（第 23 表）

救助人員 347 人について事故発生場所別にみると、その他の屋外の 93 人（26.8%）が最も多く、次いで高速自動車道路以外の道路の 82 人（23.6%）が続いている。

#### 救助活動のための機械器具等の保有状況（第 24 表）

令和 3 年 4 月 1 日現在の機械器具等の保有状況は、第 24 表のとおりである。

## 救助業務実施体制等の状況

第17表

(令和3年4月1日現在)

消防本部名	救助隊区分	救助隊数			救助隊員数			救助隊が搭乗する車両数							
		計	専任救助隊	兼任救助隊	計	専任救助隊員	兼任救助隊員	計	救助工作車	はしご車	ポンプ車	水槽付ポンプ車	化学車	その他	設立
長崎市消防局	省令第3条救助隊	3	3	0	42	42	0	5	3	0	0	2	0	0	53.4.1
	うち省令第4条救助隊	3	3	0	42	42	0								
	うち省令第5条救助隊	1	1	0	14	14	0								
	(水難救助隊)	1	0	1	12	0	12								
佐世保市消防局	省令第3条救助隊	3	3	0	36	36	0	7	3	2	2	0	0	0	43.5.1
	うち省令第4条救助隊	3	3	0	36	36	0								
	うち省令第5条救助隊	1	1	0	12	12	0								
平戸市消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	11	0	11	4	1	1	1	1	0	0	62.4.1
松浦市消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	27	0	27	1	1	0	0	0	0	0	62.1.1
対馬市消防本部	省令第3条救助隊	2	0	2	31	0	31	3	2	0	0	0	1	0	H2.4.1
壱岐市消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	2	0	2	1	1	0	0	0	0	0	58.4.1
五島市消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	18	0	18	1	1	0	0	0	0	0	62.1.1
新上五島町消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	13	0	13	1	1	0	0	0	0	0	59.4.1
県央地域広域市町村圏組合消防本部	省令第3条救助隊	3	2	1	61	36	25	10	3	3	0	3	1	0	53.4.1
	うち省令第4条救助隊	2	2	0	40	30	10								
島原地域広域市町村圏組合消防本部	省令第3条救助隊	2	0	2	18	0	18	3	2	1	0	0	0	0	62.7.1
	うち省令第4条救助隊	1	0	1	11	0	11								
計	省令第3条救助隊	18	8	10	259	114	145	36	18	7	3	6	2	0	
	うち省令第4条救助隊	9	8	1	129	108	21								
	うち省令第5条救助隊	2	2	0	26	26	0								
	(水難救助隊)	1	0	1	12	0	12								

## 救助出動件数・救助活動件数及び救助人員の推移

第 18 表

( 令和 2 年中 単位：件、人 )

区分 年中	救助出動件数		救助活動件数		救助人員		救助活動 1件あたりの救助 人員
	件数(件)	対前年 増減率	件数(件)	対前年 増減率	人員(人)	対前年 増減率	
平成27年	629	22.6%	363	23.1%	360	20.8%	0.99
平成28年	584	-7.2%	358	-1.4%	369	2.5%	1.03
平成29年	595	1.9%	366	2.2%	414	12.2%	1.13
平成30年	625	5.0%	384	4.9%	415	0.2%	1.08
令和元年	557	-10.9%	351	-8.6%	345	-16.9%	0.98
令和2年	537	-3.6%	331	-5.7%	347	0.6%	1.05

## 事故種別救助活動状況

第 19 表

( 令和 2 年中 単位：件、人 )

事故種別 件数区分	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	計
	建物	建物以外									
出動件数	9	1	177	65	6	22	108	3	0	146	537
活動件数	9	1	78	44	5	16	83	1	0	94	331
救助人員	1	2	99	41	24	17	67	1	0	95	347

## 救助出動及び救助活動人員状況

第20表

(令和2年中 単位:人)

区分		事故種別		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等 による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	計	
		火災											
		建物	建物以外										
出 動 人 員	消	専任救助隊員	50	0	467	208	15	65	164	6	0	416	1,391
	防	兼任救助隊員	7	4	132	129	5	19	4	0	0	127	427
	職	消防隊員	191	15	563	302	12	79	366	8	0	489	2,025
	員	救急隊員	30	6	595	149	18	62	312	12	0	413	1,597
		消防団員	81	15	0	0	0	0	0	0	0	0	96
		計	359	40	1,757	788	50	225	846	26	0	1,445	5,536
活 動 人 員	消	専任救助隊員	30	0	114	113	14	45	90	0	0	213	619
	防	兼任救助隊員	7	4	60	68	5	17	4	0	0	69	234
	職	消防隊員	61	15	207	172	6	57	269	4	0	301	1,092
	員	救急隊員	9	6	240	86	18	41	201	3	0	252	856
		消防団員	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	15
		計	107	40	621	439	43	160	564	7	0	835	2,816

## 事故種別別救助活動件数及び救助活動 1 件あたりの活動人員

第 21 表

( 令和 2 年中 単位：件、人 )

事故種別 区分	火 災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 水 災 害 等	よ 機 械 に よ る 事 故	よ 建 物 事 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 故 及 び	破 裂 事 故	事 其 他 の 事 故	計
	建 物	建 物 以 外									
救助活動件数	9	1	78	44	5	16	83	1	0	94	331
救助活動人員	107	40	621	439	43	160	564	7	0	835	2,816
1 件あたりの 活動人員	11.9	40.0	8.0	10.0	8.6	10.0	6.8	7.0	0.0	8.9	8.5

## 事故時における救助出動車両等及び救助活動車両等の状況

第 22 表

( 令和 2 年中 単位：台 )

事故種別 車両等区分		火 災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る 事 故	に 建 物 事 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 故 及 び	破 裂 事 故	事 其 他 の 事 故	計
		建 物	建 物 以 外									
救助 出 動 車 両 等	救助工作車	13	1	162	62	3	23	46	2	0	134	446
	ポンプ車（水槽付含）	52	2	194	99	4	28	112	2	0	158	651
	はしご車・屈折はしご車	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	化学車	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	4
	指揮車・司令車	8	1	77	39	2	10	12	1	0	53	203
	救急自動車	10	2	203	55	6	22	103	4	0	144	549
	船舶	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4	8
	ヘリコプター	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	その他	1	3	18	14	1	1	1	1	0	26	66
	消防団車両	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	84	11	655	275	17	86	274	10	0	520	1,932	
救助 活 動 車 両 等	救助工作車	9	1	49	33	3	16	27	0	0	71	209
	ポンプ車（水槽付含）	18	2	74	51	3	19	81	1	0	94	343
	はしご車・屈折はしご車	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	化学車	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	指揮車・司令車	5	1	22	20	1	8	8	0	0	30	95
	救急自動車	3	2	82	33	5	15	68	1	0	85	294
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	ヘリコプター	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	その他	0	3	2	8	1	0	1	0	0	12	27
	消防団車両	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	35	11	229	145	14	60	185	2	0	293	974	

## 事故発生場所別救助出動等状況

第 23 表

( 令和 2 年中 単位：件、人 )

発生場所 区分	屋 内		屋 外						地下	その他	計
	住居	その 他の 屋内	道 路		水 面		山岳	その 他の 屋外			
			高 速 道 路	そ の 他 の 道 路	内 水 面	外 水 面					
出 動 件 数	116	26	10	153	21	40	14	141	0	16	537
	21.6%	4.8%	1.9%	28.5%	3.9%	7.4%	2.6%	26.3%	0.0%	3.0%	100%
活 動 件 数	88	19	6	63	17	31	8	89	0	10	331
	26.6%	5.7%	1.8%	19.0%	5.1%	9.4%	2.4%	26.9%	0.0%	3.0%	100%
救 助 人 員 数	73	25	6	82	17	29	8	93	0	14	347
	21.0%	7.2%	1.7%	23.6%	4.9%	8.4%	2.3%	26.8%	0.0%	4.0%	100%

下段は構成比

第 24 表

## 救助活動のための機械器具等の保有状況

一般救助用器具	かぎ付きはしご	56	隊員保護用器具	耐電手袋	264	
	三連はしご	105		耐電衣	91	
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	64		耐電スポン	85	
	空気式救助マット	22		耐電長靴	145	
	救命索発射銃	22		防塵メガネ	415	
	サバイバースリング又は救助用縛帯	168		携帯警報器	288	
	平担架	24		防毒マスク	247	
	重量物排除用器具	油圧ジャッキ		37	化学防護服	119
油圧スプレッター		47	陽圧式化学防護服	60		
可搬ウインチ		58	耐熱服	71		
マンホール救助器具		23	放射線防護服	30		
救助用簡易起重機		1	特殊ヘルメット	7		
マット型空気ジャッキ		33	除染用器具	除染シャワー	12	
大型油圧スプレッター		31		除染剤散布器	8	
救助用支柱器具		9	水難救助用器具	潜水器具	28	
チェーンブロック	12	救命胴衣		604		
切断用器具	油圧切断機	47		水中投光器	21	
	エンジンカッター	96		救命浮環	184	
	ガス溶断器	19		浮標	20	
	チェーンソー	115		救命ボート	14	
	鉄線カッター	169		船外機	3	
	空気鋸	41		水中スクーター	3	
	大型油圧切断機	31		水中無線機	0	
	空気切断機	14		水中時計	4	
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	6	水中テレビカメラ	0		
破壊用器具	万能斧	268	山岳救助用	登山器具	17	
	ハンマー	97		バスケット型担架	63	
	検知・測定用器具	携帯用コンクリート破壊器具	18	検索用器具	簡易画像探索機	7
		削岩機	18		画像探索機	5
生物剤検知器		3	熱画像直視装置		8	
可燃性ガス測定器		122	夜間暗視装置	2		
有毒ガス測定器		104	その他の器具	地震警報機	2	
酸素濃度測定器	91	投光器		170		
放射線測定器	195	携帯投光器		314		
化学剤検知器	6	携帯拡声器		226		
呼吸保護用器具	空気呼吸器	572		携帯無線器	434	
	空気補充用ポンプ	838		応急処置用セット	71	
	酸素呼吸器	33		車両移動器具	17	
	簡易呼吸器	28		緩降機	27	
	防塵マスク	617		ロープ登降機	11	
	送排風機	28		救助用降下機	21	
	エアラインマスク	1	発電機	185		

## 緊急消防援助隊編成表（長崎県隊）

（令和 3 年 4 月 1 日現在）

	部 隊 名	隊 数	消 防 本 部 名		
消 防 庁	統合機動部隊指揮隊	1 隊	長崎市消防局	1 隊	
	N B C 災害即応部隊指揮隊	1 隊	長崎市消防局	1 隊	
	土砂・風水害即応部隊指揮隊	1 隊	長崎市消防局	1 隊	
	航空指揮支援隊	1 隊	長崎県防災航空隊	1 隊	
	指 揮 隊	3 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局	2 隊 1 隊	
	救 助 小 隊	8 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局 対馬市消防本部 県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部	2 隊 3 隊 1 隊 1 隊 1 隊	
	救 急 小 隊	2 1 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局 松浦市消防本部 対馬市消防本部 壱岐市消防本部 五島市消防本部 県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部	6 隊 4 隊 2 隊 1 隊 2 隊 1 隊 3 隊 2 隊	
	登 録	後方支援小隊	1 1 隊	長崎県防災航空隊 長崎市消防局 佐世保市消防局 平戸市消防本部 松浦市消防本部 壱岐市消防本部 新上五島町消防本部 県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部	1 隊 2 隊 1 隊 1 隊 1 隊 1 隊 1 隊 2 隊 1 隊
	部	消 火 小 隊	3 3 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局 平戸市消防本部 松浦市消防本部 対馬市消防本部 壱岐市消防本部 五島市消防本部 新上五島町消防本部 県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部	9 隊 8 隊 2 隊 2 隊 1 隊 3 隊 2 隊 1 隊 3 隊 2 隊
	隊	特殊災害小隊	4 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局	1 隊 3 隊
	特殊装備小隊	3 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局	2 隊 1 隊	
	航 空 小 隊	1 隊	長崎県防災航空隊	1 隊	
計				8 1 隊	

平成 7 年 6 月発足

航空部隊は、平成 13 年 1 月から追加登録

合計は、重複登録を除く。

予

防



# 1 危険物規制関係

消防法第3章の規定に基づく危険物規制事務は、消防本部及び署を設置している市町にあっては、市町長、それ以外は県知事が所管する事務とされている。

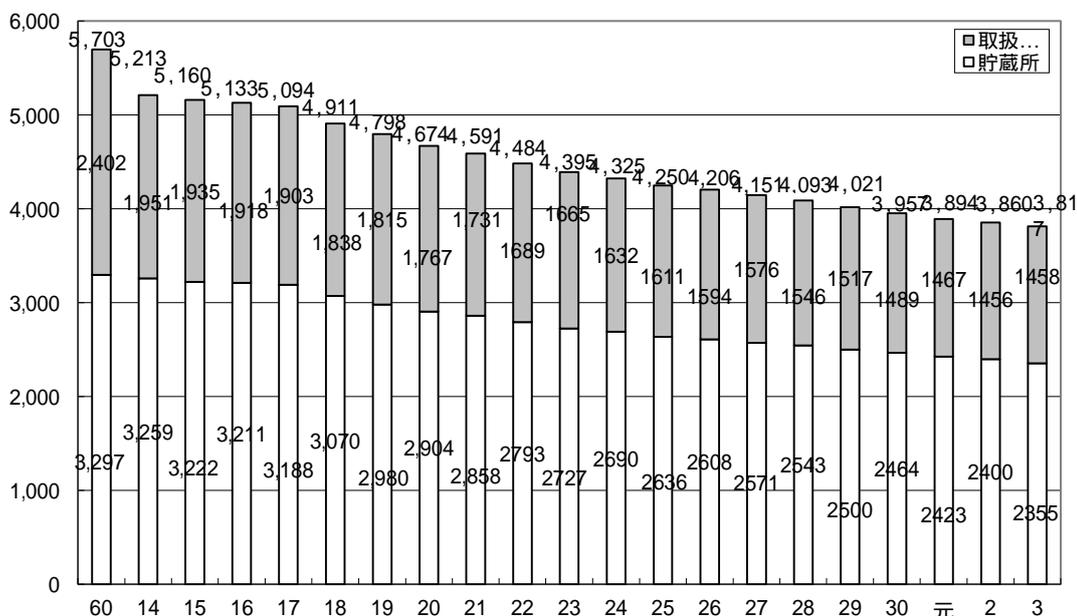
当県においては、昭和45年以降、広域市町村圏等により常備消防体制の推進が図られ、それに伴い県知事所管分の危険物規制事務は、逐次市町に移行されている。

また、平成12年4月1日から機関委任事務制度の廃止に伴い、危険物規制事務は、都道府県又は市町の自治事務となった。

## 危険物施設の推移

昭和60年以降の県内の危険物施設数の推移を図示すると、第1図のとおりである。

第1図 県内の危険物施設数の推移



## 危険物施設の現況（第4表及び第5表）

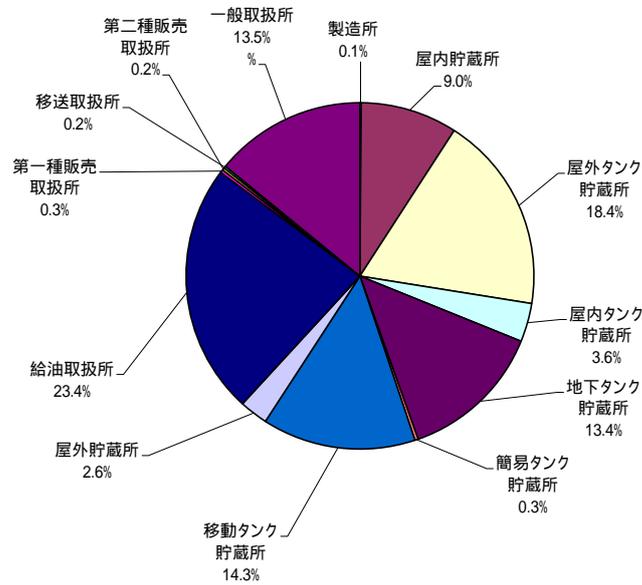
令和3年3月31日現在の危険物施設数は、3,817であり、施設区分別、取扱い数量別、取扱い危険物の類別及び地域別施設数は次のとおりです。

### 施設区分別施設数

施設区分別毎の施設数の比率を示すと第2図のとおりである。県内における危険物施設の状況は、施設数3,817のうち、製造所は4施設であり、ほとんどが貯蔵所2,355施設（61.7%）及び取扱所1,458施設（38.2%）である。細区分についてみると、最も多いのが給油取扱所893施設（23.4%）

であり、次いで屋外タンク貯蔵所 703 施設（18.4%）、移動タンク貯蔵所 545 施設（14.3%）の順となっている。

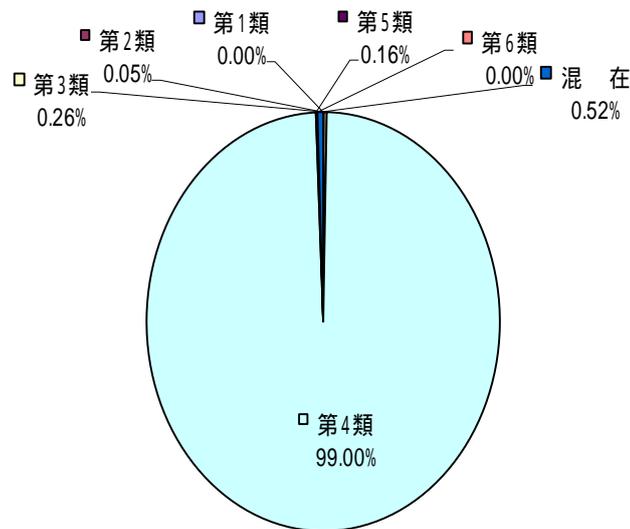
第2図 施設区分別施設数



取扱い危険物の類別施設数

危険物施設において取り扱われる危険物の類別の施設数を示すと、第3図のとおりであり、第4類危険物のみを取り扱っている施設が3,779施設で、全施設3,817施設の99.00%を占めている。また、第1類から第6類までの危険物が混在する施設は20施設0.52%を占めている。

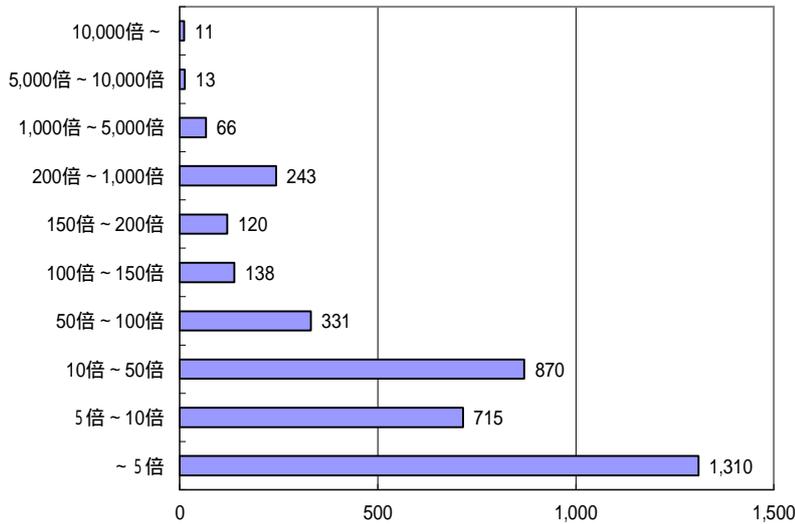
第3図 類別施設数



#### 取扱い数量別（倍数別）施設数

危険物施設において取り扱っている危険物の数量を指定数量の倍数により表示し、その施設の状況を図示すると、第4図のとおりである。最も多いのは5倍以下の施設であり、34.3%を占めている。また、県内の危険物施設の半分以上は10倍以下の規模の小さな施設である。

第4図 指定数量の倍数別施設数

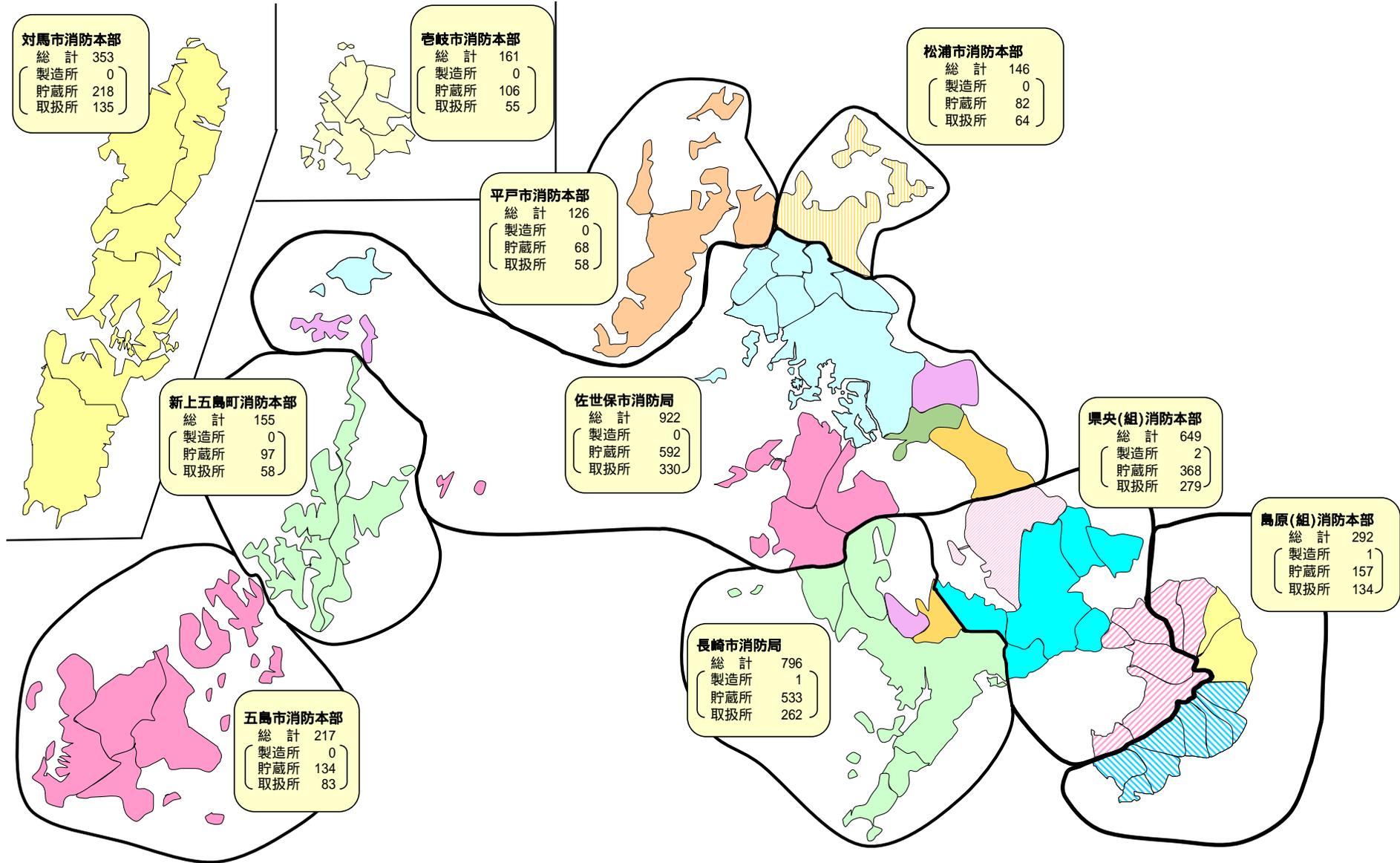


#### 地域別施設数

危険物規制事務は県内市町消防において実施しており、市町消防の所轄区毎の施設数を図示すると、第5図のとおりである。

危険物施設が最も多いのが佐世保市消防局（24.2%）で、長崎市消防局（20.9%）、県央（組）消防本部（17.0%）と続いており、この三地域に県内危険物施設の62.0%が集中している。

また、規模が比較的大きい危険物施設が集中する石油コンビナート等の特別防災区域は、新上五島町及び松浦市（福島町）が指定を受けている。



### 製造所等に対する立入検査の状況（第6表）

令和2年度の製造所等に対する立入検査数は2,485回であった。製造所等の内訳についてみると、貯蔵所が1,383回、取扱所が1,099回となっている。

なお、施設別では給油取扱所の743回が最も多かった。

### 危険物取扱者試験（第1表・第2表・第7表）

昭和60年度の危険物取扱者試験から、当該試験に係る業務を一般財団法人消防試験研究センターで実施している。令和2年度は6月、11月、3月の3回実施し、その実施状況は第1表のとおりである。危険物取扱者試験制度発足による第1回目（昭和35年度）からの延合格者数は第7表のとおり、133,491人となっている。

また当該試験合格者の申請に基づく危険物取扱者免状の過去10年間における交付状況は、第2表のとおりであり、昭和35年度からの免状交付総数は131,943件となっている。

### 危険物取扱者講習（第3表）

昭和46年の消防法改正により、都道府県知事が行うこととされた危険物取扱者の保安に関する講習は、昭和48年度から各地域で年1回開催し、令和2年度までに49回実施している。令和2年度の危険物取扱者講習会は、令和2年8月～12月に実施し、受講者は1,385人であった。

## 令和2年度危険物取扱者試験実施状況

第1表

試験区分		甲種	乙種						丙種	計	
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類			第6類
第1回	受験者数	18	912	47	51	76	597	60	81	70	1,000
	合格者数	2	345	33	31	38	162	31	50	16	363
	合格率(%)	11.1%	37.8%	70.2%	60.8%	50.0%	27.1%	51.7%	61.7%	22.9%	36.3%
第2回	受験者数	41	1,331	40	43	70	1,063	51	64	340	1,712
	合格者数	9	496	26	28	44	335	28	35	159	664
	合格率(%)	22.0%	37.3%	65.0%	65.1%	62.9%	31.5%	54.9%	54.7%	46.8%	38.8%
第3回	受験者数	38	1,079	26	13	28	971	27	14	241	1,358
	合格者数	7	374	16	10	21	294	25	8	97	478
	合格率(%)	18.4%	34.7%	61.5%	76.9%	75.0%	30.3%	92.6%	57.1%	40.2%	35.2%
合計	受験者数	97	3,322	113	107	174	2,631	138	159	651	4,070
	合格者数	18	1,215	75	69	103	791	84	93	272	1,505
	合格率(%)	18.6%	36.6%	66.4%	64.5%	59.2%	30.1%	60.9%	58.5%	41.8%	37.0%

## 危険物取扱者免状交付状況

第2表

年度	計	甲種	乙種						丙種	
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類		第6類
35～22	111,981	473	74,483	3,645	3,470	3,348	56,112	3,672	4,236	37,025
23	2,753	23	2,444	218	177	176	1,455	213	205	286
24	2,553	31	2,134	179	185	157	1,268	144	201	388
25	2,349	19	2,000	157	137	168	1,176	179	183	330
26	1,843	18	1,490	169	133	151	742	158	137	335
27	1,999	20	1,580	102	105	112	1,034	112	115	399
28	1,837	21	1,490	90	87	146	903	133	131	326
29	1,858	38	1,507	124	98	114	935	107	129	313
30	1,863	34	1,481	99	83	121	998	98	82	348
1	1,593	18	1,290	72	68	83	874	100	93	285
2	1,314	14	1,080	75	62	105	654	83	101	220
計	131,943	709	90,979	4,930	4,605	4,681	66,151	4,999	5,613	40,255

## 危険物取扱者法定講習の実施状況

第3表

回	実施年月	受講者数 (申請者数)	回	実施年月	受講者数 (申請者数)
1	48.2	1,242 (1,373)	26	9.9	1,521 (1,548)
2	48.9	633 (676)	27	10.9	1,474 (1,493)
3	49.9	634 (692)	28	11.9	1,421 (1,439)
4	50.9	332 (354)	29	12.9	1,489 (1,514)
5	51.9	469 (511)	30	13.9	1,417 (1,433)
6	52.9	1,163 (1,225)	31	14.9	1,445 (1,466)
7	53.9	963 (1,029)	32	15.9	1,431 (1,447)
8	54.9	763 (840)	33	16.9	1,493 (1,521)
9	55.9	701 (754)	34	17.9	1,432 (1,449)
10	56.9	617 (648)	35	18.9	1,448 (1,459)
11	57.9	584 (612)	36	19.9	1,506 (1,516)
12	58.9	896 (947)	37	20.9	1,387 (1,400)
13	59.9	687 (720)	38	21.9	1,481 (1,494)
14	60.9	681 (706)	39	22.9	1,454 (1,464)
15	61.9	716 (737)	40	23.9	1,412 (1,432)
16	62.9	677 (698)	41	24.9	1,501 (1,513)
17	63.9	769 (831)	42	25.9	1,482 (1,491)
18	元.9	621 (725)	43	26.9	1,387 (1,404)
19	2.9	1,042 (1,065)	44	27.9	1,507 (1,525)
20	3.9	1,197 (1,261)	45	28.9	1,467 (1,482)
21	4.9	1,541 (1,603)	46	29.8～11	1,517 (1,527)
22	5.9	1,206 (1,261)	47	30.8～11	1,519 (1,533)
23	6.9	1,347 (1,434)	48	1.8～11	1,471 (1,484)
24	7.9	1,277 (1,369)	49	2.8～12	1,385 (1,405)
25	8.9	1,242 (1,262)	受講者累計		57,047 (58,772)

消防本部別危険物施設数（設置許可施設）

第4表

（令和3年3月31日現在）

製造所等の別 消防本部名	合計	製造所	貯蔵所														取扱所						事業所	
			小計	屋内貯蔵所	貯屋外						貯屋内	貯地下	貯簡易	貯移動	移被牽引車型	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	取第一種販売所	取第二種販売所	移送取扱所	特定移送		一般取扱所
					外貯蔵所	外準特	外特定	外特定	外特定	外特定														
長崎市	796	1	533	85	111	18	23				37	123	2	145	20	30	262	152	5	7	1		97	448
佐世保市	922		592	89	183	12	12				35	117	1	135	15	32	330	198	4	1	1		126	495
平戸市	126		68	6	30						4	18		9		1	58	40					18	49
松浦市	146		82	13	42	5	5				2	16		7		2	64	33					31	67
対馬市	353		218	20	101	15	2				4	23	4	54	1	12	135	90	2		1		42	141
壱岐市	161		106	8	45	3	1				5	16		28		4	55	41			2		12	77
五島市	217		134	12	55	1	1				2	29		32		4	83	54			1		28	51
新上五島町	155		97	15	39	4	9			5	6	12	4	13		8	58	32			2		24	41
県央地域広域 市町村圏組合	649	2	368	86	60	3	3				37	109	1	68		7	279	168	1				110	376
島原地域広域 市町村圏組合	292	1	157	10	37	3					6	49		54		1	134	85					49	186
合計	3,817	4	2,355	344	703	64	56	0	0	5	138	512	12	545	36	101	1,458	893	12	8	8	0	537	1,931

倍数別、類別危険物施設数

第5表

(令和3年3月31日現在)

製造所等の別 倍数別・類別		合 計	製 造 所	貯 蔵 所														取 扱 所							
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	貯 屋 外 蔵 タ ン ク	外 準 タ ン ク	特 定 タ ン ク	特 定 屋 外 タ ン ク	地 中 タ ン ク	岩 盤 上 タ ン ク	海 上 タ ン ク	貯 屋 内 蔵 タ ン ク	貯 地 下 蔵 タ ン ク	貯 簡 易 蔵 タ ン ク	貯 移 動 蔵 タ ン ク	移 動 牽 引 車 型 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	取 扱 種 別 第 一 種 販 売 所	取 扱 種 別 第 二 種 販 売 所	移 送 取 扱 所	特 定 移 送	一 般 取 扱 所
倍 数 別	～ 5倍	1,310	0	960	168	80	0	0	0	0	0	68	278	12	320	0	34	350	130	5	0	0	0	215	
	5倍～10倍	715	3	451	89	113	0	0	0	0	0	47	127	0	31	1	44	261	93	3	0	0	0	165	
	10倍～50倍	870	0	543	70	274	0	0	0	0	0	23	91	0	66	0	19	327	213	4	8	0	0	102	
	50倍～100倍	331	0	192	10	54	0	0	0	0	0	0	8	0	117	25	3	139	119	0	0	0	0	20	
	100倍～150倍	138	0	38	6	17	0	0	0	0	0	0	4	0	11	10	0	100	97	0	0	0	0	3	
	150倍～200倍	120	0	9	1	6	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	111	110	0	0	0	0	1	
	200倍～1,000倍	243	1	91	0	90	49	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	151	131	0	0	4	0	16
	1,000倍～5,000倍	66	0	54	0	52	15	31	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	12	0	0	0	2	0	10
	5,000倍～10,000倍	13	0	8	0	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	1	0	4
	10,000倍～	11	0	9	0	9	0	9	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1
計	3,817	4	2,355	344	703	64	56	0	0	5	138	512	12	545	36	101	1,458	893	12	8	8	0	537		
類 別	第1類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	第2類	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	第3類	10	0	7	3	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	
	第4類	3,779	4	2,332	326	703	64	56	0	0	5	133	512	12	545	36	101	1,443	893	11	7	8	0	524	
	第5類	6	0	3	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	
	第6類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	混在	20	0	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	1	1	0	0	7	
計	3,817	4	2,355	344	703	64	56	0	0	5	138	512	12	545	36	101	1,458	893	12	8	8	0	537		

製造所等に対する立入検査の状況（延べ回数）

第6表

検査施設数（令和2年度）

製造所等の別 消防本部名	合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
			小計	屋内貯蔵所	貯屋外タンク	貯屋内タンク	貯地下タンク	貯簡易タンク	貯移動タンク	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	（販売一取種扱）所	（販売二取種扱）所	移送取扱所	一般取扱所
長崎市消防局	159		76	10	21	2	6		19	18	83	69	2	1		11
佐世保市消防局	903		582	89	178	35	113	1	134	32	321	195	4	1	1	120
平戸市消防本部	69		34	4	12	3	5		9	1	35	24				11
松浦市消防本部	107		59	11	32	2	7		5	2	48	21				27
対馬市消防本部	102		7		5				2		95	70	2			23
壱岐市消防本部	116		67	3	27	3			32	2	49	43			1	5
五島市消防本部	123		62	8	38	1	12			3	61	47				14
新上五島町消防本部	136		82	13	36	5	7	4	9	8	54	30			2	22
県央地域広域市町村圏組合消防本部	614	2	351	81	57	27	111	1	67	7	261	164	1			96
島原地域広域市町村圏組合消防本部	156	1	63	2	18	2	11		30		92	80				12
合計	2,485	3	1,383	221	424	80	272	8	305	73	1,099	743	9	2	4	341

## 危険物取扱者試験実施状況

第7表

年 度	試験区分	計	甲 種	乙 種						丙 種	
				小 計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類		第6類
35 ~21	受験者数(人)	256,143	1,639	188,107	5,653	5,783	5,549	158,794	5,851	6,477	66,397
	合格者数(人)	109,616	492	70,952	3,464	3,268	3,078	53,595	3,522	4,025	38,172
	合格率(%)	42.8%	30.0%	37.7%	61.3%	56.5%	55.5%	33.8%	60.2%	62.1%	57.5%
22	受験者数(人)	7,576	123	6,699	368	362	290	4,917	326	436	754
	合格者数(人)	2,951	30	2,559	241	240	203	1,400	214	261	362
	合格率(%)	39.0%	24.4%	38.2%	65.5%	66.3%	70.0%	28.5%	65.6%	59.9%	48.0%
23	受験者数(人)	6,901	100	6,189	330	309	284	4,537	299	430	612
	合格者数(人)	2,799	21	2,476	231	186	177	1,463	216	203	302
	合格率(%)	40.6%	21.0%	40.0%	70.0%	60.2%	62.3%	32.2%	72.2%	47.2%	49.3%
24	受験者数(人)	6,570	109	5,593	269	268	273	4,214	238	331	868
	合格者数(人)	2,617	31	2,178	182	186	161	1,298	143	208	408
	合格率(%)	39.8%	28.4%	38.9%	67.7%	69.4%	59.0%	30.8%	60.1%	62.8%	47.0%
25	受験者数(人)	6,912	101	6,052	274	254	293	4,584	299	348	759
	合格者数(人)	2,452	19	2,070	160	143	176	1,221	183	187	363
	合格率(%)	35.5%	18.8%	34.2%	58.4%	56.3%	60.1%	26.6%	61.2%	53.7%	47.8%
26	受験者数(人)	6,542	86	5,556	271	235	272	4,245	246	287	900
	合格者数(人)	2,089	17	1,676	172	131	156	922	158	137	396
	合格率(%)	31.9%	19.8%	30.2%	63.5%	55.7%	57.4%	21.7%	64.2%	47.7%	44.0%
27	受験者数(人)	6,275	107	5,211	180	160	170	4,333	169	199	957
	合格者数(人)	2,103	21	1,646	106	109	111	1,084	115	121	436
	合格率(%)	33.5%	19.6%	31.6%	58.9%	68.1%	65.3%	25.0%	68.0%	60.8%	45.6%
28	受験者数(人)	5,390	69	4,468	163	159	230	3,479	204	233	853
	合格者数(人)	1,923	22	1,538	89	88	149	937	140	135	363
	合格率(%)	35.7%	31.9%	34.4%	54.6%	55.3%	64.8%	26.9%	68.6%	57.9%	42.6%
29	受験者数(人)	5,014	90	4,121	185	169	220	3,140	193	214	803
	合格者数(人)	1,909	38	1,534	126	100	114	963	103	128	337
	合格率(%)	38.1%	42.2%	37.2%	68.1%	59.2%	51.8%	30.7%	53.4%	59.8%	42.0%
30	受験者数(人)	4,592	77	3,797	151	152	218	2,861	199	216	718
	合格者数(人)	1,857	33	1,486	100	87	120	993	101	85	338
	合格率(%)	40.4%	42.9%	39.1%	66.2%	57.2%	55.0%	34.7%	50.8%	39.4%	47.1%
1	受験者数(人)	4,093	85	3,381	189	101	211	2,461	228	191	627
	合格者数(人)	1,670	22	1,340	92	66	109	840	123	110	308
	合格率(%)	40.8%	25.9%	39.6%	48.7%	65.3%	51.7%	34.1%	53.9%	57.6%	49.1%
2	受験者数(人)	4,070	97	3,322	113	107	174	2,631	138	159	651
	合格者数(人)	1,505	18	1,215	75	69	103	791	84	93	272
	合格率(%)	37.0%	18.6%	36.6%	66.4%	64.5%	59.2%	30.1%	60.9%	58.5%	41.8%
合計	受験者数(人)	320,078	2,683	242,496	8,146	8,059	8,184	200,196	8,390	9,521	74,899
	合格者数(人)	133,491	764	90,670	5,038	4,673	4,657	65,507	5,102	5,693	42,057
	合格率(%)	41.7%	28.5%	37.4%	61.8%	58.0%	56.9%	32.7%	60.8%	59.8%	56.2%

## 2 防火対象物関係

### 防火管理・消防用設備等の設置状況等（第8表～第14表）

消防法において防火対象物の関係者は、政令で定める技術上の基準に従って、消防の用に供する設備、消防用水及び消防活動上必要な施設を設置し、維持することが義務づけられている。

消防用設備等の設置状況は、第14表にみるとおりであるが、違反しているものについては、速やかに改善、設置させることが必要である。

なお建築同意事務処理状況、予防査察実施状況は、第11表並びに第12表のとおりである。

### 防災物品の使用状況（第15表）

消防法においては、万一火災が発生した場合に通報し、消火し、安全に避難する消防用設備のほか、カーテンやどん帳など、火災の際に着火すると燃え広がり、初期の消火を困難にするものについても、火災の予防の観点から規制がなされている。

本県における防災物品の使用状況は第15表のとおりである。

### 消防設備士試験（第16表）

消防設備士試験制度は、昭和40年の消防法改正により昭和41年10月1日から施行された。

最近5カ年の受験者数（延べ人数）は、平成28年度894人、平成29年度810人、平成30年度855人、令和元年度745人、令和2年度753人である。

### 消防設備士法定講習（第17表）

消防設備士免状所持者に対する消防法第17条の10に基づく講習制度は、昭和49年8月法律第64号により公布された。

これは、最近の社会情勢の変動に伴い、年々かわる消防用設備等の設置義務及びその技術上の基準並びに消防関係法令についての知識を習得し、消防設備士に課せられた任務を遂行することを目的としている。

令和2年度は、長崎、佐世保の会場で実施し、消防設備士の資質の向上、防火思想の普及高揚に大きな成果を上げている。

### 防火対象物定期点検報告制度（第18表）

平成13年9月1日に発生した新宿区歌舞伎町の小規模雑居ビル火災を契機として、消防法が大幅に改正され、そのひとつとして従来の「防火基準適合表示制度（適マーク）」に代わり、平成15年10月1日から、一定の収容人員を有した不特定多数の者が利用する防火対象物の管理について権原を有する者に対し、防火対象物定期点検資格者による点検を義務付け、その結果について消防長または消防署長への報告を行わせるとともに、消防法令の遵守又は点検結果が優良なものについては、その旨の表示をすることができる制度が発足した。

本県における令和3年3月31日現在の、定期点検報告を要する防火対象物数については、第1号該当（収容人員300人以上）が986件、第2号該当（階段が2以上設けられていない等）が330件となっている。

# 消防法施行令別表第1

第8表

(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場
	ロ	公会堂又は集会場
(2)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの
	ロ	遊技場又はダンスホール
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和二十三年法律第百二十二号）第二条第五項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗（二並びに（一）項イ、（四）項、（五）項イ及び（九）項イに掲げる防火対象物の用途に供されているものを除く。）その他これに類するものとして総務省令で定めるもの
(2)	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室（これに類する施設を含む。）において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの
	イ	待合、料理店その他これらに類するもの
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの
	ロ	飲食店
(4)		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅
(6)	イ	次に掲げる防火対象物 (1) 次のいずれにも該当する病院（火災発生時の延焼を抑制するための消火活動を適切に実施することができる体制を有するものとして総務省令で定めるものを除く。） (i) 診療科名中に特定診療科名（内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう。（2）（i）において同じ。）を有すること。 (ii) 医療法（昭和二十三年法律第二百五号）第七条第二項第四号に規定する療養病床又は同項第五号に規定する一般病床を有すること。 (2) 次のいずれにも該当する診療所 (i) 診療科名中に特定診療科名を有すること。 (ii) 四人以上の患者を入院させるための施設を有すること。 (3) 病院（（1）に掲げるものを除く。）、患者を入院させるための施設を有する診療所（（2）に掲げるものを除く。）又は入所施設を有する助産所 (4) 患者を入院させるための施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所
	ロ	次に掲げる防火対象物 (1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム（介護保険法（平成九年法律第百二十三号）第七条第一項に規定する要介護状態区分が避難が困難な状態を示すものとして総務省令で定める区分に該当する者（以下「避難が困難な要介護者」という。）を主として入居させるものに限る。）、有料老人ホーム（避難が困難な要介護者を主として入居させるものに限る。）、介護老人保健施設、老人福祉法（昭和三十八年法律第百三十三号）第五条の二第四項に規定する老人短期入所事業を行う施設、同条第五項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設（避難が困難な要介護者を主として宿泊させるものに限る。）、同条第六項に規定する認知症対応型老人共同生活援助事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの (2) 救護施設 (3) 乳児院 (4) 障害児入所施設 (5) 障害者支援施設（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成十七年法律第百二十三号）第四条第一項に規定する障害者又は同条第二項に規定する障害児であつて、同条第四項に規定する障害支援区分が避難が困難な状態を示すものとして総務省令で定める区分に該当する者（以下「避難が困難な障害者等」という。）を主として入所させるものに限る。）又は同法第五条第八項に規定する短期入所若しくは同条第十七項に規定する共同生活援助を行う施設（避難が困難な障害者等を主として入所させるものに限る。八（5）において「短期入所等施設」という。）

(6)	八	次に掲げる防火対象物 (1) 老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉センター、老人介護支援センター、有料老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉法第五条の二第三項に規定する老人デイサービス事業を行う施設、同条第五項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(ロ(1)に掲げるものを除く。)その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの (2) 更生施設 (3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設、児童自立支援施設、児童家庭支援センター、児童福祉法(昭和二十二年法律第百六十四号)第六条の三第七項に規定する一時預かり事業又は同条第九項に規定する家庭的保育事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの (4) 児童発達支援センター、児童心理治療施設又は児童福祉法第六条の二の二第二項に規定する児童発達支援若しくは同条第四項に規定する放課後等デイサービスを行う施設(児童発達支援センターを除く。) (5) 身体障害者福祉センター、障害者支援施設(ロ(5)に掲げるものを除く。)、地域活動支援センター、福祉ホーム又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第五条第七項に規定する生活介護、同条第八項に規定する短期入所、同条第十一項に規定する自立訓練、同条第十三
	二	幼稚園又は特別支援学校
(7)		小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
(9)	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場(旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物に限る。)
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの
(12)	イ	工場又は作業場
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫
(14)		倉庫
(15)		前各項に該当しない事業場
(16)	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(一)項から(四)項まで、(五)項イ、(六)項又は(九)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物
(16の2)		地下街
(16の3)		建築物の地階((十六の二)項に掲げるものの各階を除く。)で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの((一)項から(四)項まで、(五)項イ、(六)項又は(九)項イに掲げる防火対象物の用途に供される部分が存するものに限る。)
(17)		文化財保護法(昭和二十五年法律第二百四十四号)の規定によつて重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律(昭和八年法律第四十三号)の規定によつて重要美術品として認定された建造物
(18)		延長50メートル以上のアーケード



# 防火管理の状況

第9表

(令和3年3月31日現在)

区分	事項	防火管理者を選任している防火対象物数			消防計画を作成している防火対象物数			避難訓練を1回実施した防火対象物数			避難訓練を2回以上実施した防火対象物数			統括防火管理			
		防火管理義務数	防火対象物数	選任率(%)	防火対象物数	作成率(%)	防火対象物数	実施率(%)	防火対象物数	実施率(%)	対象物数	高層	消防計画出対象物数	高層			
(1)	イ	44	42	95	42	95	9	20	20	45	0	0	0	0			
	ロ	271	231	85	225	83	61	23	61	23	0	0	0	0			
(2)	イ	3	3	100	2	67	0	0	0	0	0	0	0	0			
	ロ	114	111	97	111	97	35	31	47	41	0	0	0	0			
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	ニ	21	19	90	18	86	3	14	7	33	0	0	0	0			
(3)	イ	17	15	88	15	88	2	12	0	0	0	0	0	0			
	ロ	732	624	85	603	82	84	11	54	7	12	1	6	0			
(4)		1,188	1,087	91	1,032	87	178	15	261	22	2	0	1	0			
(5)	イ	415	404	97	401	97	92	22	110	27	0	0	0	0			
	ロ	1,310	1,141	87	1,065	81	0	0	0	0	5	0	0	0			
(6)	イ	(1)	37	36	97	36	97	8	22	19	51	0	0	0	0		
		(2)	84	83	99	83	99	17	20	21	25	1	0	1	0		
		(3)	118	117	99	116	98	26	22	44	37	0	0	0	0		
		(4)	129	126	98	125	97	33	26	40	31	3	0	0	0		
	ロ	(1)	521	513	98	507	97	121	23	290	56	0	0	0	0		
		(2)	3	3	100	3	100	1	33	0	0	0	0	0	0		
		(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		(4)	2	2	100	2	100	0	0	1	50	0	0	0	0		
		(5)	50	48	96	48	96	10	20	31	62	0	0	0	0		
	ハ	(1)	159	155	97	151	95	66	42	86	54	0	0	0	0		
		(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		(3)	476	468	98	466	98	136	29	254	53	2	0	0	0		
		(4)	13	12	92	12	92	7	54	10	77	0	0	0	0		
		(5)	135	129	96	124	92	66	49	121	90	1	0	1	0		
	ニ	87	84	97	84	97	34	39	34	39	0	0	0	0			
(7)		548	520	95	519	95	0	0	0	0	0	0	0	0			
(8)		70	67	96	66	94	0	0	0	0	0	0	0	0			
(9)	イ	2	2	100	2	100	1	50	0	0	0	0	0	0			
	ロ	17	16	94	16	94	0	0	0	0	0	0	0	0			
(10)		4	3	75	3	75	0	0	0	0	0	0	0	0			
(11)		403	373	93	346	86	0	0	0	0	0	0	0	0			
(12)	イ	126	122	97	116	92	0	0	0	0	0	0	0	0			
	ロ	7	6	86	5	71	0	0	0	0	0	0	0	0			
(13)	イ	4	3	75	3	75	0	0	0	0	0	0	0	0			
	ロ	1	1	100	1	100	0	0	0	0	0	0	0	0			
(14)		29	28	97	24	83	0	0	0	0	0	0	0	0			
(15)		1,276	1,187	93	1,142	89	0	0	0	0	3	0	1	0			
(16)	イ	2,468	2,208	89	2,131	86	419	17	514	21	165	30	70	16			
	ロ	728	665	91	647	89	0	0	0	0	21	3	6	1			
(16の2)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(16の3)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(17)		20	20	100	19	95	0	0	0	0	0	0	0	0			
高層建築物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計		11,632	10,674	92	10,311	89	1,409	12	2,025	17	215	34	86	17			

管理権限が2つ以上に分かれている防火対象物で部分的に防火管理者を選任している施設は「防火管理者を選任している防火対象物数」に算入していない。

管理権限が2つ以上に分かれている防火対象物で部分的に消防計画を提出している施設は「消防計画を作成している防火対象物数」に算入していない。





# 消火・避難訓練及び共同防火管理実施

(令和2年度中)

防火対象物の区分	防火管理に係る訓練実施対象物数				統括防火管理							
	消火訓練		避難訓練		対象物数		統括防火管理者専任届出対象物数		消防計画届出対象物数			
	1回実施	2回以上実施	1回実施	2回以上実施							高層	高層
					高層	高層	高層	高層				
1	イ	19	16	9	20	0	0	0	0	0	0	
	ロ	65	48	61	61	0	0	0	0	0	0	
2	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	43	37	35	47	0	0	0	0	0	0	
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	ニ	3	7	3	7	0	0	0	0	0	0	
	イ	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	103	43	84	54	12	1	6	0	6	0	
4		189	210	178	261	2	0	1	0	1	0	
5	イ	91	104	92	110	0	0	0	0	0	0	
	ロ	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	
6	イ	(1)	18	15	8	19	0	0	0	0	0	0
		(2)	12	18	17	21	1	0	1	0	1	0
		(3)	29	42	26	44	0	0	0	0	0	0
		(4)	39	35	33	40	3	0	0	0	0	0
	ロ	(1)	145	231	121	290	0	0	0	0	0	0
		(2)	18	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(4)	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
		(5)	12	22	10	31	0	0	0	0	0	0
	ハ	(1)	69	63	66	86	0	0	0	0	0	0
		(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3)	168	194	136	254	2	0	0	0	0	0
		(4)	10	8	7	10	0	0	0	0	0	0
		(5)	87	73	66	121	1	0	1	0	1	0
	ニ	30	18	34	34	0	0	0	0	0	0	
	7		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	イ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
12	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
13	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
14		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
15		0	0	0	0	3	0	1	0	1	0	
16	イ	477	417	419	514	165	30	74	16	70	16	
	ロ	0	0	0	0	21	3	7	1	6	1	
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高層建築物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		1,630	1,602	1,409	2,025	215	34	91	17	86	17	

消防法施行規則第3条及び第4条の2の規定に基づく防火対象物における消火避難訓練等の状況

## 建築同意事務処理状況

第11表

(令和2年度中)

区分 申請要旨	同意		小計 C (A + B)	不同意件数 D [D E+F+G]	不同意の理由			総計
	指導無し A	指導有り B			消防法 E	建築基準法 F	その他 G	
新築	1,182	12	1,194	0	0	0	0	1,194
増築	251	5	256	1	1	0	0	257
改築	4	0	4	0	0	0	0	4
移転	0	0	0	0	0	0	0	0
修繕	1	1	2	0	0	0	0	2
模様替	1	0	1	0	0	0	0	1
用途変更	22	1	23	0	0	0	0	23
その他	1	0	1	0	0	0	0	1
合計	1,462	19	1,481	1	1	0	0	1,482

# 防火対象物及び立入検査実施状況

第12表

(令和2年度中)

防火 対象物 の区分	防火対象物数								立入検査		
	総数 (A+B+F)	地上5階 未満(地下 のみを除く) A	地上5階 以上 B	小計 (A+B)	地下のみ			地下のみ F			
					うち地下 1階 C	うち地下 2階 D	うち地下 3階以下 E				
1	イ	77	73	4	77	7	0	0	0	55	
	ロ	374	366	8	374	19	0	0	0	218	
2	イ	3	3	0	3	0	0	0	0	1	
	ロ	134	121	13	134	11	0	0	0	122	
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ	23	17	6	23	3	0	0	0	13	
3	イ	24	20	4	24	1	0	0	0	20	
	ロ	997	934	63	997	31	0	0	0	803	
4		1,718	1,679	39	1,718	31	0	0	0	1,410	
5	イ	772	602	170	772	67	8	3	0	969	
	ロ	9,999	7,694	2,304	9,998	505	19	3	1	2,587	
6	イ	(1)	69	42	27	69	14	0	0	0	67
		(2)	103	91	12	103	9	0	0	0	62
		(3)	225	157	68	225	39	5	0	0	190
		(4)	644	611	33	644	36	0	0	0	342
	ロ	(1)	717	691	26	717	56	1	0	0	434
		(2)	3	3	0	3	2	0	0	0	3
		(3)	1	1	0	1	0	0	0	0	3
		(4)	4	4	0	4	0	0	0	0	2
		(5)	105	104	1	105	1	0	1	0	66
	ハ	(1)	330	313	17	330	23	1	0	0	209
		(2)	3	3	0	3	0	0	0	0	0
		(3)	614	611	3	614	34	0	0	0	436
		(4)	55	54	1	55	2	0	0	0	47
		(5)	472	466	6	472	10	0	0	0	255
	ニ	189	189	0	189	7	1	0	0	125	
	7		2,002	1,931	70	2,001	97	7	0	1	1,034
	8		122	117	5	122	14	3	0	0	67
9	イ	5	5	0	5	0	0	0	0	7	
	ロ	36	36	0	36	4	0	0	0	34	
10		39	39	0	39	0	0	0	0	14	
11		821	809	11	820	52	3	0	1	219	
12	イ	4,308	4,278	28	4,306	43	0	1	2	1,319	
	ロ	8	2	6	8	3	0	0	0	14	
13	イ	527	499	21	520	15	1	0	7	287	
	ロ	7	7	0	7	0	0	0	0	0	
14		3,008	2,989	15	3,004	14	0	0	4	748	
15		5,817	5,503	304	5,807	337	39	15	10	2,273	
16	イ	4,577	3,682	893	4,575	365	19	2	2	3,567	
	ロ	3,577	2,963	613	3,576	224	8	1	1	1,280	
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17		123	123	0	123	3	0	0	0	44	
18		21	21	0	21	0	0	0	0	3	
19		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20		0	0	0	0	0	0	0	0	29	
合計		42,653	37,853	4,771	42,624	2,079	115	26	29	19,378	

# 消防用設備等の点検報告等の実施状況

第13表

(令和2年度中)

防火 対象物 の区分	点検を要する防火対象物					報告済防火対象物						
	総数 A 〔B+D〕 〔A F〕	1000㎡未満 B	特定一 階段等 C	1000㎡以上 D	特定一 階段等 E	総数 F 〔G+I〕	1000㎡未満 G	特定一 階段等 H	1000㎡以上 I	特定一 階段等 H		
1	イ	77	29	0	48	0	69	25	0	44	0	
	ロ	348	227	3	121	0	258	146	3	112	0	
2	イ	3	3	0	0	0	1	1	0	0	0	
	ロ	164	86	0	78	0	109	42	0	67	0	
	ハ	6	4	0	2	0	4	2	0	2	0	
	ニ	35	32	4	3	1	25	22	4	3	1	
3	イ	23	16	2	7	0	13	9	2	4	0	
	ロ	1485	1457	67	28	3	655	633	37	22	3	
4		1714	1297	21	417	7	1280	919	17	361	5	
5	イ	1293	1047	38	246	22	835	624	27	211	19	
	ロ	8608	6739	0	1869	0	4545	3267	0	1278	0	
6	イ	(1)	70	8	0	62	2	62	4	0	58	2
		(2)	103	67	5	36	2	89	56	5	33	2
		(3)	223	72	5	151	3	190	56	4	134	3
		(4)	631	583	24	48	5	484	445	20	39	4
	ロ	(1)	729	488	5	241	5	641	431	5	210	3
		(2)	3	0	0	3	0	2	0	0	2	0
		(3)	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0
		(4)	4	0	0	4	0	4	0	0	4	0
		(5)	123	91	0	32	0	90	64	0	26	0
	ハ	(1)	354	280	4	74	1	298	233	4	65	0
		(2)	4	4	0	0	0	4	4	0	0	0
		(3)	615	551	1	64	0	532	473	1	59	0
		(4)	73	70	3	3	0	40	37	3	3	0
		(5)	672	646	2	26	0	546	524	2	22	0
	ニ	193	137	4	56	2	152	104	2	48	2	
	7		1918	799	0	1119	0	1644	651	0	993	0
	8		104	60	0	44	0	87	46	0	41	0
9	イ	5	3	0	2	0	4	2	0	2	0	
	ロ	37	30	0	7	0	27	20	0	7	0	
10		32	18	0	14	0	25	13	0	12	0	
11		712	619	0	93	0	503	425	0	78	0	
12	イ	4121	3110	0	1011	0	2179	1469	0	710	0	
	ロ	24	2	0	22	0	6	0	0	6	0	
13	イ	569	438	0	131	0	380	268	0	112	0	
	ロ	7	5	0	2	0	3	2	0	1	0	
14		2932	2469	0	463	0	1508	1180	0	328	0	
15		5138	3907	0	1231	0	3281	2360	0	921	0	
16	イ	4218	3287	147	931	25	2464	1733	93	731	21	
	ロ	2878	2345	0	533	0	1570	1168	0	402	0	
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3		2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
17		122	118	0	4	0	103	100	0	3	0	
18		19	8	0	11	0	8	3	0	5	0	
19		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		40,392	31,155	335	9,237	78	24,721	17,562	229	7,159	65	

# 消 防 用 設 備

第 14 表

対象物	区分	自 動 火 災		ス プ リ ン ク ラ ー		屋 内 消 火		漏 火 災 警 報		電 器 水 噴 霧		非 常 警 報		屋 外 消 火	
		設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違
		置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反
1	イ	62		12		37				6		53			
	ロ	252		5		91		3		15		246	3		
2	イ	1										1			
	ロ	131		17		33				30		95			
	ハ	30								1		3			
3	イ	22				3		5				1			
	ロ	383	2			21		25	1	4		263	4		
4		1,007	4	59		170		10	1	76		439	1	5	
5	イ	1,274	4	32		147		43	1	21		153		14	
	ロ	2,486	2	21		173		40	2	276		426			
6	イ	(1)	67		52		26				6		33		
		(2)	102		76		21		2		3		2		
		(3)	222		83		61				20		67		3
		(4)	396		3		9		10		1		29		
	ロ	(1)	728		716		41		1		16		32		
		(2)	3		3		1						1		
		(3)	1		1										
		(4)	4		8		1						1		
		(5)	123		102		3								
	ハ	(1)	241	1	7		28		1		3		21		
		(2)	4				1								
		(3)	529		1		33		9		3		39		
		(4)	22				2						3		
		(5)	528		1		11				1		10		
	ニ	171		1		30		7				20		2	
7		1,624		1		945		4		9		389	1	2	
8		68				30		1		7		35		2	
9	イ	4				1						3			
	ロ	16				5				2		19	1		
10		21				7						5		1	
11		100	1			35	1	28		6		376	5	1	
12	イ	1,659	23	2		584	26	2	3	111		40		139	5
	ロ	6				6				2		1			
13	イ	213				2				333	1	5			
	ロ	7								6					
14		915	17	2		247	9	1		7		4		25	3
15		1,304	2	6		439	2	6		130		875	5	29	
16	イ	2,647	19	353		245	1	36		158		471	7	3	
	ロ	658	2	3		116	5	190	1	114	2	205		3	
16の2															
16の3															
17		117	1			1		3				4			
18															
19															
20															
合計		18,148	78	1,567		3,606	44	427	9	1,367	3	4,370	27	229	8

# 等設置状況

(令和3年3月31日)

避難器具		排煙設備		誘導灯		非 コ ン セ ン ト 設		常 動 消 防 ボ ン ブ 設		力 ブ 備		消 防 用 水		連 散 水 設 備		結 連 送 水 管		ガ ス 火 災 漏 警 報	
設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反
4		4		61								3		1		2		1	
36		4		277										1		4		3	
	1			2															
18		10		139												9			
6	1			27															
9				24												2			
196	14			845	15											5			
42		22		1,521	6			2				1		1		6		1	
150				753	1	14						2		4		97		5	
744	1			242	2	355		2				2		1		996	1	2	
32				66		1						1				15		2	
38				104												1			
71	1			220		1						6		1		34		6	
47				628												5		1	
61				711		1								2		8			
2				3															
				1															
2				4															
5				109															
26				335												5			
				2															
104				533										1		1			
7				63															
14				456	2														
49				150								1							
416	2			270		1						12		2		26		2	
10				51										5		3			
				4															
1				34															
		3		8								1							
27				84				1						1		3			
17				249	4			78				53				9		1	
				7												3			
2		11		73								1				17			
		3																	
9				191	3			20				8				2			
301				1,074	2	2		10				16		15		116			
668	16	17		2,878	16	12		1				5		3		268		3	
169				359	3	12		3				1		1		171		13	
						4													
1				3												1			
																16			
3,284	36	74		12,561	54	403		117				113		39		1,825	1	40	

# 防災物品使用状況

第15表

(令和3年3月31日現在)

防 対 区	象 物 火 の 分	防 対 象 防 火 物 数	カ ー テ ン 等 じ ゆ う た ん 等 合 板												
			防 災 対 象 物 品 を 使 用		防 災 対 象 物 品 未 使 用	防 災 対 象 物 品 使 用 有 無 不 明	防 災 対 象 物 品 を 使 用		防 災 対 象 物 品 未 使 用	防 災 対 象 物 品 使 用 有 無 不 明	防 災 対 象 物 品 を 使 用		防 災 対 象 物 品 未 使 用	防 災 対 象 物 品 使 用 有 無 不 明	
			防 災 物 品	全 部 又 は 一 部 非 防 災 物 品			防 災 物 品	全 部 又 は 一 部 非 防 災 物 品			防 災 物 品	全 部 又 は 一 部 非 防 災 物 品			
1	イ	75	48	0	26	1	31	0	43	1	0	0	73	2	
	ロ	345	273	20	50	2	173	8	160	4	8	0	331	6	
2	イ	3	0	1	1	1	0	1	1	1	0	0	2	1	
	ロ	132	56	2	73	1	50	1	79	2	1	0	130	1	
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ	22	13	0	9	0	8	0	13	1	1	0	20	1	
3	イ	23	14	0	8	1	13	1	8	1	0	0	23	0	
	ロ	909	307	112	444	46	168	55	641	45	3	4	862	40	
4		1,676	658	84	880	54	234	32	1,344	66	8	4	1,609	55	
5	イ	752	608	36	92	16	455	22	245	30	5	0	715	32	
6	イ	(1)	65	59	2	2	2	33	1	29	2	1	0	64	0
		(2)	104	88	7	5	4	47	2	48	7	1	1	96	6
		(3)	217	191	9	15	2	115	7	89	6	5	2	208	2
		(4)	636	478	23	114	21	187	25	401	23	7	4	608	17
	ロ	(1)	713	655	9	29	20	306	10	369	28	7	0	676	30
		(2)	3	2	0	0	1	0	0	2	1	0	0	3	0
		(3)	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
		(4)	4	3	0	1	0	2	0	2	0	0	0	4	0
		(5)	105	90	2	8	5	37	1	60	7	0	0	101	4
	ハ	(1)	327	274	10	32	11	154	10	145	18	1	0	314	12
		(2)	3	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	3	0
		(3)	608	503	16	70	19	180	18	386	24	5	0	578	25
		(4)	55	31	5	13	6	16	2	32	5	0	0	49	6
		(5)	460	296	18	124	22	100	17	314	29	4	2	430	24
	ニ		184	139	8	34	3	48	2	126	8	1	0	180	3
9	イ	5	3	0	1	1	2	0	2	1	0	0	4	1	
12	ロ	7	4	0	3	0	4	0	3	0	1	0	6	0	
16	イ	4,014	1,529	370	1,793	322	842	187	2,624	361	38	49	3,580	347	
	ロ	253	31	19	173	30	12	15	196	30	1	9	217	26	
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高層建築物		501	170	45	180	106	168	38	193	102	13	1	409	78	
工事中の建		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		12,202	6,523	798	4,183	698	3,385	455	7,558	804	111	76	11,295	720	

消防設備士試験実施状況

第16表

実施年度	種別	特 類			第1類			第2類			第3類			第4類			第5類			第6類			第7類			合 計		
		受験者数	合格者数	合格率%																								
23	甲種	5	1	20.0	71	7	9.9	11	2	18.2	10	2	20.0	124	36	29.0	21	6	28.6							242	54	22.3
	乙種				21	4	19.0	6	0	0.0	4	3	75.0	74	17	23.0	7	3	42.9	125	48	38.4	23	12	52.2	260	87	33.5
24	甲種	6	1	16.7	69	9	13.0	19	3	15.8	11	1	9.1	147	29	19.7	14	1	7.1							266	44	16.5
	乙種				29	7	24.1	6	3	50.0	1	0	0.0	56	15	26.8	4	2	50.0	118	37	31.4	17	14	82.4	231	78	33.8
25	甲種	8	2	25.0	74	15	20.3	15	6	40.0	15	6	40.0	142	30	21.1	17	6	35.3							271	65	24.0
	乙種				27	5	18.5	7	3	42.9	7	4	57.1	80	11	13.8	11	3	27.3	125	36	28.8	29	15	51.7	286	77	26.9
26	甲種	9	2	22.2	100	24	24.0	26	7	26.9	20	6	30.0	235	76	32.3	32	12	37.5							422	65	15.4
	乙種				34	10	29.4	7	2	28.6	6	2	33.3	145	39	26.9	19	5	26.3	215	94	43.7	35	17	48.6	461	169	36.7
27	甲種	7	1	14.3	112	27	24.1	49	5	10.2	23	4	17.4	232	76	32.8	37	8	21.6							460	121	26.3
	乙種				22	10	45.5	3	0	0.0	8	1	12.5	167	45	26.9	14	6	42.9	191	66	34.6	43	25	58.1	448	153	34.2
28	甲種	8	1	12.5	128	37	28.9	34	8	23.5	21	8	38.1	243	80	32.9	36	10	27.8							470	144	30.6
	乙種				30	9	30.0	7	3	42.9	9	2	22.2	130	43	33.1	5	1	20.0	185	68	36.8	58	25	43.1	424	151	35.6
29	甲種	6	1	16.7	100	22	22.0	33	9	27.3	19	6	31.6	209	79	37.8	27	9	33.3							394	126	32.0
	乙種				31	4	12.9	7	1	14.3	16	3	18.8	137	36	26.3	10	6	60.0	160	55	34.4	55	28	50.9	416	133	32.0
30	甲種	4	1	25.0	100	31	31.0	35	8	22.9	24	10	41.7	209	65	31.1	36	11	30.6							408	126	30.9
	乙種				26	9	34.6	3	1	33.3	10	3	30.0	121	40	33.1	12	7	58.3	203	63	62.7	72	24	75.4	447	147	32.9
元	甲種	8	1	12.5	102	13	12.7	30	10	33.3	33	9	27.3	151	35	23.2	34	6	17.6							358	74	20.7
	乙種				23	7	30.4	7	2	28.6	4	1	25.0	125	30	24.0	9	1	11.1	191	64	33.5	28	14	50.0	387	119	30.7
2	甲種	8	0	0	83	19	22.9	22	5	22.7	30	11	36.7	195	58	29.7	36	12	33.3							374	105	28.1
	乙種				18	7	38.9	7	3	42.9	7	3	42.9	106	35	33.0	10	5	50.0	172	72	41.9	59	20	33.9	379	145	38.3

## 消防設備士法定講習実施状況

第17表

種別 年度	特殊消防用設備等			消火設備			警報設備			避難設備・消火器			合計		
	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数
21	1	0	1	159	4	155	270	5	265	164	4	160	593	13	580
22	1	0	1	137	1	136	253	1	252	132	0	132	522	2	520
23	0	0	0	110	1	109	204	6	198	118	1	117	432	8	424
24	0	0	0	141	0	141	255	2	253	124	0	124	520	2	518
25	0	0	0	120	0	120	202	0	202	158	1	157	480	1	479
26	0	0	0	142	1	141	220	2	218	151	0	151	513	3	510
27	0	0	0	132	2	130	255	1	254	142	0	142	529	3	526
28	0	0	0	104	2	102	217	1	216	140	1	139	461	4	457
29	0	0	0	136	1	135	249	1	248	139	0	139	524	2	522
30	0	0	0	126	0	126	250	0	250	169	0	169	545	0	545
元	0	0	0	138	0	138	246	0	246	152	2	150	536	2	534
2	0	0	0	127	1	126	297	11	286	160	3	157	584	15	569

## 防火対象物定期点検報告制度に係る防火対象物数

第 18 表

(令和3年3月31日現在)

防火対象物の区分		該当防火対象物数				
		第1号該当		第2号該当		
			複数権原		複数権原	
1	イ	35	0	0	0	
	ロ	167	0	3	0	
2	イ	0	0	0	0	
	ロ	69	2	2	0	
	ハ	0	0	0	0	
	ニ	2	0	4	1	
3	イ	0	0	2	0	
	ロ	10	4	58	10	
4		212	11	20	1	
5	イ	76	1	49	0	
6	イ	(1)	15	0	2	0
		(2)	0	0	7	0
		(3)	35	1	5	0
		(4)	0	0	17	0
	ロ	(1)	3	0	12	2
		(2)	0	0	0	0
		(3)	0	0	0	0
		(4)	0	0	0	0
		(5)	0	0	0	0
	ハ	(1)	1	0	4	1
		(2)	0	0	0	0
		(3)	1	0	2	0
		(4)	0	0	2	0
		(5)	0	0	4	0
	ニ		7	0	1	0
9	イ	1	0	0	0	
16	イ	352	67	136	19	
16の2		0	0	0	0	
合 計		986	86	330	34	

### 3 幼年、少年消防クラブ及び婦人防火クラブ

火災の予防は、消防機関のみならず、幅広い地域住民による民間防火組織の活動に負うところが大きい。

令和3年3月31日現在、幼年クラブ数410クラブ、28,214名、少年消防クラブ数122クラブ、3,703名、婦人防火クラブ数647クラブ、57,031名、総数1,179クラブ、88,948名が組織されている。

幼年、少年消防クラブは、幼年期、少年期において、学校、各家庭での教育を通じ火災予防に関する知識を身につけることにより火遊び等による火災を防止するとともに、将来の予防的効果を目的としている。又、婦人防火クラブは、家庭で最も火気使用器具を取扱う主婦を対象に組織されたものであり、火気使用器具や消火器の正しい取扱い方を習得させ、日頃から火災予防に心がけるとともに、地域の防火思想の高揚に努めることを目的とするものである。又、各クラブの活動状況としては、幼年、少年消防クラブの防火パレード、山火事防止標識設置、婦人防火クラブの消防機関合同の訓練や防火研修への参加、県消防学校への体験入学など知識の高揚に努めている。

昭和55年4月、長崎県少年婦人防火委員会を組織し、昭和56年12月に、長崎県婦人防火クラブ連絡協議会(平成25年8月から長崎県女性防火防災クラブ連絡協議会に名称変更)が設置され、未設置地区の解消及び婦人防火クラブの強化・育成につとめてきたが、昭和63年までに、これらの母体となる市町村防火委員会が全消防本部に設置された。今後も地域の防火意識を高め、火災予防等に寄与するため、幼年、少年消防クラブ、婦人防火クラブの維持強化をはかる。

少年婦人防火委員会・クラブ結成状況

(令和3年3月31日現在)

	少年婦人防火委員会		幼年消防クラブ		少年消防クラブ		婦人防火クラブ		合 計	
	設置の有無	設置年月日	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
長 崎 県		S55. 4. 1	410	28,214	122	3,703	647	57,031	1,179	88,948
長 崎 市 消 防 局		S54.11.20	93	9,213	38	1,241	313	31,577	444	42,031
佐 世 保 市 消 防 局		S56. 9. 1	64	3,811	26	727	170	13,181	260	17,719
平 戸 市 消 防 本 部		S58. 9. 1	19	970	2	30	5	133	26	1,133
松 浦 市 消 防 本 部		S55.11.12	15	732	9	532	3	50	27	1,314
対 馬 市 消 防 本 部		S61.12.10	16	956	1	20	0	0	17	976
壱 岐 市 消 防 本 部		S55. 8. 1	13	341	12	271	4	38	29	650
五 島 市 消 防 本 部		S57. 9. 1	4	92	0	0	2	121	6	213
新 上 五 島 町 消 防 本 部		S54.11.12	9	249	8	293	2	135	19	677
県 央 地 域 広 域 市 町 村 圏 組 合		S59. 9. 1	115	9,934	25	571	107	8,804	247	19,309
島 原 地 域 広 域 市 町 村 圏 組 合		S62. 7.31	60	1,812	1	18	7	530	68	2,360
西 海 市			0	0	0	0	15	1,555	15	1,555
川 棚 町			0	0	0	0	17	885	17	885
波 佐 見 町			1	46	0	0	0	0	1	46
小 値 賀 町			1	58	0	0	2	22	3	80

少年婦人防火委員会の設置年月日について

五島市消防本部は、下五島地域広域市町村圏組合の設置年月日による。

新上五島町消防本部については、上五島地域広域市町村圏組合の設置年月日による。

松浦市消防本部については、松浦地区消防組合の設置年月日による。

西海市、川棚町、波佐見町、小値賀町は、佐世保市消防局の管轄区域内であるが、幼少年消防クラブ及び婦人防火クラブについては、各市町で所管している。



防 災



# 1 防災行政の概況

災害に関する情報の収集及び伝達体制並びに早期避難体制を確立し、もって県民の生命、身体、及び財産を各種災害から保護することを目的に災害対策を推進しているが、令和2年度中の会議等の開催概況は次のとおりである。

## (1) 長崎県防災会議

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い書面開催

## (2) 市町消防防災担当課長会議

日 時 令和元年5月10日(金) 13:00~16:00  
場 所 県庁行政棟 302~305 会議室  
議 事 防災・基地・原子力対策・消防・保安事務について

## (3) 雲仙岳火山防災協議会

島原半島住民等の安全安心を確保する観点から、平成27年1月に雲仙岳火山防災協議会を設置したが、その後、活動火山対策特別措置法の改正が行われ知事・市長等が構成員となるよう義務付けがなされたことから、改めてその法定要件を満たした協議会となるよう雲仙岳火山防災協議会の設置を行った。

また、本協議会の場で雲仙岳山頂に設定されている警戒区域の設定期限延長や見直し等について、3市をはじめとする関係機関と共に検討を行った。

日 時 令和3年2月17日(水) 14:00~16:00  
方 法 WEB開催  
議 事 雲仙岳の火山活動状況の報告、島原市・雲仙市・南島原市警戒区域の設定、幹事会開催報告、雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊ソフト対策検討委員会の雲仙岳火山防災協議会への移行に伴う協議会規約改正について、雲仙岳火山防災計画修正案の説明、島原市地域防災計画修正案(避難促進施設の追加指定)の説明

# 2 災害警戒本部設置状況

令和2年(令和2年1月~令和2年12月)の災害警戒本部設置状況は第2表に示すとおりであり、設置回数は前年の22回から7回増加し29回であった。

# 3 災害被害状況

令和2年に発生した災害は、第3表に示すとおりであり、主な被害状況は、人的被害 死者4人、重傷3人、軽傷24人、住家被害 全壊13棟、半壊32棟、一部破損95棟、床上浸水127棟、床下浸水166棟 その他被害 道路286件、河川270件 がけ崩れ93件 被害総額は約311億円であった。

土木、農林、水産関係を主として豪雨、台風等の風水害により大きい被害を受けている。

## 4 防災訓練実施状況

県は、災害対策基本法及び県地域防災計画に基づき、非常災害時において防災関係機関が相互に緊密な連絡を保ち、迅速な災害対策と支援援助を行うことを目的として、毎年、総合防災訓練を実施している。

また、石油コンビナート等特別防災区域においても、同様に毎年総合防災訓練を実施し、有事即応の体制を整えるよう努めている。最近3ケ年の実施状況は次のとおりである。

### (1) 総合防災訓練

- 令和元年度
  - ① 実施年月日 令和元年5月26日
  - ② 実施場所 雲仙市国見町土黒甲「多比良港埋立地」  
南島原市深江町戊「社会福祉法人山陰会」
  - ③ 参加機関 64機関
  - ④ 訓練参加人員 1,000名
- 令和2年度
  - ※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止

### (2) 石油コンビナート等総合訓練

- 令和元年度
  - ※特別防災区域の指定解除に伴い未実施
- 令和2年度
  - ① 実施年月日 令和3年1月26日
  - ② 実施場所 新上五島町及び長崎市
  - ③ 参加機関 8機関
- 令和3年度
  - ① 実施年月日 令和3年10月29日
  - ② 実施場所 松浦市、伊万里市及び長崎市
  - ③ 参加機関 8機関

## 5 防災行政無線

防災行政無線は防災業務を円滑、迅速に遂行するため国、都道府県、市町村がそれぞれ独自に整備する重要な情報通信施設である。

長崎県防災行政無線は、本県の45%が離島であるという地理的条件から、昭和32年に県庁及び5県出先と離島を主とする25市町村を結ぶ無線局を開設し運用を開始した。

以降、通信の安定化、多様化、高度化の需要に対応するため逐次拡張整備を行い現在に至っている。その概要は次のとおりである。

- (1) 構成機関                    県庁・振興局等(10)・市町(19)・消防本部(10)・防災関係機関(11)・ダム(8)・防災航空センター・(無線中継所(15))
- (2) 通信回線の種類        地上系多重無線回線・衛星回線・有線回線・移動回線
- (3) 通信回線の機能        電話・ファクシミリ・データ通信・映像通信(高所カメラ・ヘリテレ等)
- (4) 回線構成                第4表 長崎県防災行政無線局配置図  
                                 第5表 長崎県防災行政無線回線系統図

## 6 長崎県防災航空隊

「防災ヘリコプター」は、平成5年4月雲仙普賢岳災害対策等を主な目的に導入し、防災体制の整備充実のため暫定的運用を図ってきたところであるが、「阪神・淡路大震災」の教訓としてヘリコプターの必要性が再認識されたこと、さらには、平成7年11月8日には同じく大震災の教訓から「九州・山口9県災害時相互応援協定」が締結されたこと等を受け、県内外の災害を最小限に防止するため、県が所有する「防災ヘリコプター」に搭乗して災害活動をする「長崎県防災航空隊」を、市町村長をはじめ消防関係者の理解と協力を得て、平成8年4月1日に発足した。

平成22年4月からは、防災航空隊員が大村市の「防災航空センター」に常駐する体制を整備し、迅速な初動対応が可能となった。

また、平成24年3月に機体が更新され、同年4月より新機体による運航が開始された。

### (1) 隊の編成(所長1+隊員7)

防災航空センター所長	1名
防災航空隊長	1名
防災航空隊副隊長	3名
防災航空隊員	3名

### (2) 選 任

防災航空隊員は、市町長等の推薦により県が、県職員に併任発令する。

### (3) 隊員の主な活動

- ① 救急活動
- ② 救助活動
- ③ 災害応急対策活動
- ④ 火災防御活動

- ⑤ 広域航空消防防災活動
- ⑥ その他統括管理者（長崎県危機管理監）が必要と認める活動

**(4) 防災ヘリコプターの性能・諸元等**

① 機名	ながさき（2代目）	ながさき（初代）
② 型式	ユーロコプター式A S 365N 3 + 型	川崎式B K 117C - 1 型
③ 定員	14名	11名
④ 有効搭載量	1,432.3kg	1,590kg
⑤ 全長	13.68m	13.0m
⑥ 全幅	11.94m	11.0m
⑦ 最大巡航距離	792km	540km
⑧ 最大巡航速度	287km/h	259km/h

**(5) 防災ヘリコプターの年間運航実績**

長崎県防災ヘリコプター年間運航実績

	年間	緊急運航								通常運航			
		県内				県外				県内・県外			
		飛行時間	救急	救助	火災	災害対策	救急	救助	火災	災害対策	行政活動	訓練飛行	整備飛行
平成22年度	179件 250時間	33件(33) 40時間	7件(0) 7時間	2件 2時間	2件 4時間	0件 0時間	0件 0時間	0件 0時間	13件 25時間	15件 21時間	87件 123時間	4件 10時間	16件 18時間
平成23年度	186件 242時間	26件(24) 31時間	20件(5) 28時間	0件 0時間	0件 0時間	0件 0時間	0件 0時間	0件 0時間	0件 0時間	20件 25時間	104件 142時間	4件 4時間	12件 12時間
平成24年度	179件 249時間	25件(25) 26時間	13件(5) 15時間	0件 0時間	1件 1時間	0件 0時間	4件(0) 3時間	0件 0時間	1件 1時間	11件 15時間	92件 138時間	14件 19時間	21件 30時間
平成25年度	202件 259時間	43件(40) 45時間	20件(10) 23時間	3件 5時間	2件 3時間	0件 0時間	0件 0時間	0件 0時間	0件 0時間	10件 15時間	91件 123時間	10件 12時間	23件 33時間
平成26年度	214件 248時間	47件(47) 47時間	15件(4) 16時間	2件 2時間	1件 1時間	2件(2) 2時間	0件 0時間	0件 0時間	0件 0時間	11件 15時間	102件 128時間	14件 12時間	20件 27時間
平成27年度	222件 267時間	41件(42) 41時間	28件(8) 40時間	0件 0時間	2件 5時間	0件 0時間	0件 0時間	0件 0時間	0件 0時間	15件 16時間	93件 112時間	8件 5時間	35件 48時間
平成28年度	210件 240時間	49件(48) 46時間	15件(10) 21時間	2件 2時間	2件 2時間	3件(3) 2時間	2件(1) 3時間	0件 0時間	13件 13時間	9件 11時間	89件 108時間	6件 4時間	20件 28時間
平成29年度	209件 221時間	33件(31) 30時間	14件(5) 22時間	0件 時間	1件 1時間	2件(2) 2時間	1件(1) 1時間	0件 0時間	2件 2時間	10件 9時間	99件 113時間	21件 11時間	26件 30時間
平成30年度	200件 217時間	29件(29) 29時間	10件(5) 16時間	4件 2時間	0件 0時間	4件(4) 2時間	11件(4) 12時間	0件 0時間	9件 12時間	11件 11時間	93件 109時間	14件 8時間	15件 16時間
令和元年度	220件 259時間	31件(30) 33時間	9件(5) 13時間	2件 2時間	2件 2時間	3件(3) 6時間	1件(1) 1時間	0件 0時間	0件 0時間	16件 16時間	113件 138時間	17件 7時間	26件 41時間
令和2年度	218件 260時間	39件(37) 41時間	13件(8) 32時間	1件 2時間	1件 2時間	2件(2) 1時間	8件(21) 13時間	0件 0時間	4件 3時間	6件 7時間	115件 132時間	19件 10時間	10件 17時間

※( )は搬送患者数 ※時間については端数は切り上げ。

## 7 離島の救急患者搬送

県は、離島における救急医療体制の不備を補うための措置として、離島での救急患者発生の際は、海上自衛隊の協力により航空機搬送を行っている。また、平成11年10月25日から県の防災ヘリコプターも昼間に限り急患搬送を行っている。実施状況は次のとおりである。

- (1) 令和2年度に海上自衛隊に災害派遣を要請した件数は51件、海上保安庁に要請した件数は4件(船舶、航空機)、防災ヘリで搬送した件数は32件で計87件となっている。
- (2) 令和元年度の地区別では五島が最も多く、43(20)件を占め、以下壱岐17(2)件、対馬15(7)件、上五島9(1)件となっている。また、傷病別では、一般疾病が84件を占め、ついで一般事故が3件となっている。

※ ( ) 内は防災ヘリコプター分で内数

- (3) 県内ヘリコプター離着陸場等設置状況設置状況(第1表)

県内ヘリコプター離着陸場等設置状況

第1表

(令和2年現在)

地区	No.	着陸地	所在地	大村からの概略所要時間 (ヘリコプター)	備考
対馬	1	殿崎ヘリポート	対馬市上対馬町殿崎	65分	
	2	豊玉ヘリポート	対馬市豊玉町仁位	55分	
	3	対馬空港	対馬市美津島町 知乙 440	50分	
五島	4	有川ヘリポート	新上五島町有川郷字川尻/上 18番1外	30分	
	5	若松ヘリポート	新上五島町若松郷 462番地 52	35分	
	6	新奈留ヘリポート	五島市奈留町浦 952-1	35分	
	7	三井楽ヘリポート	五島市三井楽町嵯峨島郷字京塚	50分	
	8	新魚目ヘリポート	新上五島町小串郷字宮尾 1400番地 1	30分	
	9	奈良尾ヘリポート	新上五島町奈良尾郷 931番地 153	30分	
	10	上五島ヘリポート	新上五島町青方郷 1919番地外	30分	
	11	福江空港	五島市上大津町	35分	
	12	上五島空港	新上五島町友住郷	30分	
その他の地区	13	宇久ヘリポート	佐世保市宇久町平	35分	
	14	鷹島ヘリポート	松浦市鷹島町三里免	30分	
	15	生月ヘリポート	平戸市生月町里免	25分	
	16	大島村ヘリポート	平戸市大島村前平 1921	30分	
	17	平戸(度島)ヘリポート	平戸市度島町度島浦	25分	
	18	平戸(津吉)ヘリポート	平戸市辻町下鮎川	20分	
	19	平島ヘリポート	西海市崎戸町平島	20分	
	20	江ノ島ヘリポート	西海市崎戸町江ノ島	18分	
	21	黒島ヘリポート	佐世保市黒島町字雨池	15分	
	22	船泊ヘリポート	島原市船泊町丁 3203-5	20分	
	23	小値賀空港	北松浦郡小値賀町	35分	
	24	壱岐空港	壱岐市石田町	30分	
	25	長崎空港 A 地区	大村市今津町 201	-	

令和2年(2020年)災害警戒本部設置状況

第2表

令和2年災害警戒本部設置状況

令和3年6月15日

	県本部設置		県本部解散		設置根拠					地方本部						
	月日	時間	月日	時間	大雨	洪水	暴風	大雪	その他	長崎	県北	島原	県央	五島	壱岐	対馬
1	1月7日	16:17	1月8日	13:45			○			○	○			○	○	○
2	1月26日	21:30	1月27日	23:55			○				○			○	○	○
3	2月17日	8:06	2月18日	0:30			○	○		○	○			○	○	○
4	3月10日	1:05	3月10日	8:10	○	○								○		
5	3月27日	1:10	3月27日	12:15	○						○				○	○
6	4月12日	15:23	4月13日	9:40			○			○	○			○	○	○
7	5月16日	8:22	5月16日	15:18	○							○				
8	6月13日	16:46	6月13日	23:00	○	○				○	○		○			
9	6月19日	5:04	6月19日	10:55	○	○				○		○	○			
10	6月25日	3:07	6月26日	8:10	○	○				○	○			○		○
11	6月27日	4:14	6月28日	3:40	○	○					○					
12	6月29日	15:42	6月30日	8:35			○								○	○
13	7月6日	10:47	7月8日	11:40	○	○				○	○	○	○	○	○	
14	7月9日	9:45	7月12日	15:15	○	○				○	○	○	○	○	○	○
15	7月13日	4:24	7月14日	10:00	○	○				○	○	○	○	○	○	○
16	7月23日	7:48	7月24日	14:30	○	○				○	○		○			○
17	7月26日	21:50	7月29日	22:05	○	○				○	○	○	○	○	○	○
18	7月30日	5:47	7月30日	11:20	○											○
19	8月10日	3:20	8月10日	16:30			○				○			○	○	○
20	8月11日	16:55	8月12日	8:20	○	○										○
21	8月27日	8:08	8月27日	20:30	○						○			○		
22	8月28日	7:55	8月28日	17:30	○						○			○		
23	9月1日	21:23	9月9日	17:00	○		○			○	○	○	○	○	○	○
24	9月12日	2:59	9月14日	17:30	○					○	○	○	○			
25	9月17日	23:23	9月18日	14:50	○	○				○	○		○			
26	10月8日	5:17	10月9日	15:40			○				○			○	○	○
27	10月22日	0:07	10月22日	5:30	○	○								○		
28	11月19日	22:02	11月20日	0:15	○								○			
29	12月30日	5:02	12月31日	6:20			○			○	○			○	○	○









防災会議・地域防災計画、

第6表-1

	防災会議		地域防災計画		住民に対する避難指示等の手段								
	設置の有無	開催回数	計画策定の有無	修正回数	防災無線		農漁協等通信設備	広報車	サイレン	半鐘	報道機関	自主防災組織	その他
					戸別	同報							
長崎市	○	1	○	0	○	○		○	○				○
佐世保市	○	1	○	1	○	○		○			○		○
島原市	○	1	○	1	○	○		○	○		○	○	
諫早市	○	1	○	1		○		○	○		○		○
大村市	○	1	○	1	○	○							○
平戸市	○	2	○	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松浦市	○	1	○	1	○	○	○	○	○		○		
対馬市	○	1	○	1					○				
壱岐市	○	1	○	1				○	○		○	○	○
五島市	○	1	○	1		○		○	○		○	○	
西海市	○	1	○	1	○	○		○	○			○	
雲仙市	○	1	○	0	○	○		○	○			○	○
南島原市	○	1	○	1	○	○		○	○		○	○	
長与町	○	1	○	1	○	○		○			○	○	○
時津町	○	1	○	1		○		○	○			○	
東彼杵町	○	1	○	1	○			○	○			○	
川棚町	○	1	○	1	○	○		○	○		○	○	○
波佐見町	○	1	○	1	○	○		○	○			○	
小値賀町	○	0	○	0	○	○		○	○			○	○
佐々町	○	1	○	1	○	○			○			○	○
新上五島町	○	1	○	1	○	○		○					
長崎県計	21	21	21	19	16	18	2	18	17	1	10	14	11

注) 防災会議開催回数、地域防災計画修正回数は令和2年度中(令和2年4月1日~令和3年3月31日)

勤務時間外の情報連絡体制等

(令和2年4月1日現在)

市町村の受信者				住民への伝達			基地震発生時の職員参加無集	災害対策本部		海岸線の有無	の津波浸有水予測無凶	津波避難計画の有無	最地震大被害震想定度の
宿日直の職員	守衛等	民間委託警備員等	消防機関	受信者	自動伝達	職員登庁後		設置回数	(その他)				
			○	○		○	震度4		11	○	○	○	震度6強
	○		○			○	震度4		12	○	○	○	震度6強
	○		○			○	震度4		7	○	○	○	震度6強
	○	○			○	○	震度4		10	○	○	○	震度6強
	○				○		震度4		9	○	○	○	震度6強
		○	○	○		○	震度4・津波		9	○	○	○	
	○					○	震度5弱		7	○	○	○	
	○		○			○	震度4		7	○	○	○	
	○		○	○		○	震度4	2	9	○	○	○	震度5弱
		○	○	○		○	震度4・津波		7	○	○	○	震度6弱
○	○			○	○	○	震度4・津波		9	○	○	○	震度5弱
	○					○	震度3		8	○	○	○	震度6強
	○			○	○	○	震度4・津波		7	○	○	○	
	○			○	○		震度4		5	○	○	○	震度5弱
	○					○	震度4・津波		5	○	○	○	震度6強
	○			○			震度4		5	○	○	○	震度6強
		○				○	震度4		7	○	○	○	震度6弱
	○			○			震度4		7		○	○	震度3
	○			○		○	震度4		7	○	○	○	
○	○			○		○	震度4		7	○			震度5弱
	○		○			○	震度4		7	○	○	○	震度6弱
2	17	4	8	11	5	17		2	162	20	20	20	

注) 災害対策本部、災害警戒本部の回数は令和2年中(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

# 防 災 訓 練 等

第6表-2

	災 害 訓									
	訓 練 回 数	災 害 想 定								
		風 水 害	土 砂 災 害	地 震 ・ 津 波	コ ン ビ ナ ー ト	大 火 災	林 野 火 災	原 子 力	火 山 災 害	そ の 他
長 崎 市	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
佐 世 保 市	8	6	6	1	0	0	0	2	0	0
島 原 市	2	0	1	1	0	0	0	0	1	0
諫 早 市	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
大 村 市	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
平 戸 市	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0
松 浦 市	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
対 馬 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
壱 岐 市	6	0	0	0	0	6	0	0	0	0
五 島 市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
西 海 市	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0
雲 仙 市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
南 島 原 市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
長 与 町	28	6	1	4	0	17	0	0	0	0
時 津 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東 彼 杵 町	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0
川 棚 町	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0
波 佐 見 町	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
小 値 賀 町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
佐 々 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新 上 五 島 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長 崎 県 計	60	18	12	11	0	25	1	7	1	1

# 実施状況

(令和元年度中)

練				災 害 対 策 啓 発 事 業								
訓 練 形 態				広 報 誌	講 演 会 ・ 研 修 会	新 聞	ラ ジ オ ・ テ レ ビ	冊 子 ・ パ ン フ 等	映 像 資 料	地 震 体 験 人 数	起 震 車 等 に よ る	そ の 他
実 働 訓 練	図 上 訓 練	通 信 訓 練	そ の 他									
1	0	0	0	3	2	0	1	0	0	0	0	0
8	0	0	0	5	1	0	2	0	0	0	0	0
2	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	2	0	2	1	0	0	0	0
6	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	8	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	7	0	0	1	2	0	0	0	10	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
52	7	0	1	24	21	0	6	3	10	0	0	0

防 災 無 線 通 信

第6表-3

	同 報 無												
	設 置 場 所 別 装 置 数								勤 務 時 間 外 の 伝 達				
	親 局				遠 隔 制 御 機				操 作 可			操 作 不 可	
	市 町 役 場	消 防 機 関	農 ・ 漁 協	そ の 他	市 町 役 場	消 防 機 関	農 ・ 漁 協	そ の 他		市 町 役 場	消 防 機 関		そ の 他
長 崎 市	8	0	0	0	4	1	0	0	○	○	○		
佐世保市	0	1	0	6	1	6	0	22	○	○	○	○	
島 原 市	1	0	0	0	1	1	0	0	○	○	○		
諫 早 市	6	0	0	0	6	1	1	0	○	○	○	○	
大 村 市	0	0	0	0	0	0	0	0					
平 戸 市	3	0	0	0	1	1	1	0	○	○	○		
松 浦 市	1	0	0	0	3	1	0	0					○
対 馬 市	0	0	0	0	0	0	0	0					
壱 岐 市	0	0	0	0	0	0	0	0					
五 島 市	4	0	0	0	6	0	0	0	○		○		
西 海 市	1	0	0	0	3	0	0	0	○	○			
雲 仙 市	1	0	0	0	6	2	0	0	○	○	○		
南島原市	1	0	0	0	1	1	0	0	○	○	○		
長 与 町	1	0	0	0	1	0	0	0	○	○			
時 津 町	1	0	0	0	0	0	0	0	○	○	○	○	
東彼杵町	0	0	0	0	0	0	0	0					
川 棚 町	1	0	0	0	1	0	0	0	○	○			
波佐見町	1	0	0	0	3	0	0	0	○	○			
小値賀町	1	0	0	0	0	1	0	0	○	○	○		
佐々町	1	0	0	0	0	0	0	0	○	○			
新上五島町	6	0	0	0	6	0	0	0	○	○			
長崎県計	38	1	0	6	43	15	2	22	16	15	10	3	1

# 施設等の状況

(平成31年4月1日現在)

線					移動無線（地域防災無線含む）						
親局	中継局	数			戸別受信機		基地局数	中継局数	形態別		
		同報子局	アンサー機付	局別受信機	全戸設置	一部設置			車載型	可搬型	携帯型
8	7	376	346	8,711		○	6	7	124	22	73
7	5	561	214	3,440		○	0	0	0	0	0
1	2	113	2	16,332	○		1	2	29	3	96
6	5	278	199	7,157		○	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0			0	0	0	0	0
3	2	178	48	11,510		○	0	0	0	0	0
1	3	66	66	10,799	○		3	2	29	20	45
0	0	0	0	0			0	0	0	0	0
0	0	0	0	0			4	0	21	8	95
4	3	227	47	3,595		○	0	0	0	0	0
3	10	214	77	12,222		○	3	3	48	27	35
1	2	214	30	0	○		0	0	0	0	0
1	1	272	100	8,602		○	1	0	2	10	160
1	1	61	61	188		○	0	0	0	0	0
1	0	43	13	46		○	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0			2	0	23	3	24
1	2	0	11	199		○	1	0	12	0	10
1	3	28	0	190		○	1	1	25	0	20
1	0	32	0	1,185	○		1	0	16	4	8
1	0	43	0	25		○	0	0	0	0	0
6	10	154	154	10,806	○		0	0	0	0	0
47	56	2,860	1,368	95,007	5	12	23	15	329	97	566

防災無線通信施設等の状況、

第6表-4

	移動無線（地域防災無線含む）									自			
	設置場所別移動局数									自主防災組織数			
	役 場 等	公 共 施 設	職 員 宅	行指 政定 機地 関方	消 防 機 関	自 主 防 災 組 織	警 察 機 関	医 療 機 関	そ の 他	町 内 会	小 学 校 区	そ の 他	計
長崎市	219	0	0	0	0	0	0	0	0	624	0	0	624
佐世保市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	452	0	0	452
島原市	5	31	0	0	92	0	0	0	0	223	0	0	223
諫早市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	134	0	0	134
大村市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92	0	2	94
平戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	163	0	0	163
松浦市	86	6	0	0	2	0	0	0	0	38	0	8	46
対馬市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	17
壱岐市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	192	0	0	192
五島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	238	0	0	238
西海市	29	0	0	0	54	0	0	0	19	82	0	0	82
雲仙市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	242	0	0	242
南島原市	20	0	0	0	140	0	0	0	0	402	0	0	402
長与町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	0	0	45
時津町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	19
東彼杵町	17	0	0	0	33	0	0	0	0	34	0	0	34
川棚町	23	0	0	0	0	0	0	0	0	32	0	0	32
波佐見町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	22
小値賀町	12	0	0	0	12	4	0	0	0	24	0	0	24
佐々町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	31
新上五島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	0	0	36
長崎県計	411	37	0	0	333	4	0	0	19	3,142	0	10	3,152

# 自主防災組織の現況

(令和2年4月1日現在)

構 成 員 数	の組 織さ れて いる 地 域 数	組規 約等 を定 めて い る 数	平 常 時 の 活 動					災 害 時 の 活 動							
			防 災 訓 練	啓 防 災 知 識 発 の	防 活 動 地 域 内 巡 視 の	共 消 同 火 購 器 入 等	そ の 他	巡 災 害 危 険 箇 所 視 の	情 報 の 収 集 伝 達	初 期 消 火	救 負 傷 者 救 護 等	避 難 誘 導	給 食 給 水	そ の 他	
			167,478	143,940	624	624	624	624	624	624	624	624	624	624	624
191,481	93,524	20	452	452	452	0	0	452	452	452	452	452	452	452	0
30,000	13,000	1	223	0	0	0	0	0	0	0	0	223	0	0	
13,296	33,759	6	102	58	8	0	2	54	48	67	0	56	0	49	
7,182	24,895	0	94	0	0	0	0	94	94	94	94	94	94	0	
13,871	13,871	163	0	163	163	0	0	0	163	0	0	0	0	0	
3,730	3,730	38	0	0	0	0	0	38	38	38	38	38	38	0	
9,914	5,465	17	17	17	17	17	0	17	17	17	17	17	17	0	
24,210	10,959	192	192	192	192	0	0	192	192	192	192	192	192	0	
476	19,445	238	238	238	0	0	0	0	238	238	238	238	0	0	
26,825	12,381	82	82	82	82	82	82	82	82	0	82	82	82	82	
42,529	13,231	96	242	242	242	242	0	242	242	242	242	242	242	0	
41,997	17,938	402	402	402	402	402	0	402	402	402	402	402	402	0	
540	16,901	0	45	45	45	45	0	45	45	45	45	45	45	0	
29,402	13,116	0	19	19	19	0	0	19	19	19	0	19	19	0	
7,698	3,138	22	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	
1,856	5,388	30	32	32	0	0	0	32	32	32	32	32	32	0	
14,536	5,270	0	0	22	0	0	0	22	22	0	0	0	0	0	
960	1,122	13	0	0	0	0	0	24	24	24	24	24	24	24	
14,000	6,084	31	0	0	0	0	0	31	31	31	31	31	31	0	

## 自主防災組織の現況（つづき）

第6表－5

	自主防災組織											
	資機材の保有状況											
	消火 器等 の 資材	携 帯 用 無 線 機	ハ ン ド マ イ ク	救 助 用 資 機 材	資 機 材 の テ ン ト 、 担 架 等	水 土 防 う 資 機 材 等	資 機 材 の 救 急 医 療 セ ッ ト	個 人 メ ッ ト 等 の 装 束 備	資 機 材 の 防 災 知 識 普 及 用	ポ ン プ 台 数	ポ ン プ 組 織 数	
長崎市	0	13	200	27	198	30	69	202	0	0	0	
佐世保市	452	0	452	0	0	452	0	0	0	0	0	
島原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
諫早市	0	0	0	0	0	7	0	13	0	17	18	
大村市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
平戸市	33	0	123	45	49	10	123	129	0	1	1	
松浦市	1	5	27	23	28	33	34	6	0	1	1	
対馬市	7	2	2	1	1	1	0	1	0	0	0	
壱岐市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
五島市	13	12	83	18	2	36	24	0	0	0	0	
西海市	7	0	52	6	58	72	66	51	0	0	0	
雲仙市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
南島原市	303	4	22	6	8	8	10	82	1	3	3	
長与町	45	0	45	0	45	45	45	45	0	0	0	
時津町	0	0	19	0	19	19	19	19	0	0	0	
東彼杵町	34	0	34	0	0	0	0	0	0	3	3	
川棚町	19	29	25	0	0	0	0	27	0	0	0	
波佐見町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小値賀町	0	8	0	0	14	0	20	0	0	8	4	
佐々町	1	0	2	0	0	0	2	4	0	0	0	
新上五島町	2	0	30	0	1	1	1	12	0	0	0	
長崎県計	917	73	1,116	126	423	714	413	591	1	34	31	



# 指 定 緊 急 避 難 場 所

第6表-6

	指 定 緊 急 避 難 場 所									指 定 避 難 所		備 蓄 倉 庫 の 有 無	備 蓄		
	指 定 箇 所 数	災 害 種 別 ご と の 指 定 箇 所 数								指 定 箇 所 数	想 定 収 容 人 数		食 料	被 服	日 用 品
		洪 水	が け 崩 れ	高 潮	地 震	津 波	大 規 模 な 火 事	内 水 氾 濫	火 山 現 象						
長 崎 市	151	151	125	125	151	125	151	151	0	265	54,587	○	○	○	○
佐 世 保 市	269	18	137	0	226	58	226	0	0	144	68,840	○	○		
島 原 市	50	50	48	4	44	50	50	0	46	41	201,358	○	○		
諫 早 市	171	63	69	73	165	162	74	64	74	84	32,572		○		○
大 村 市	61	52	56	0	61	53	0	0	0	51	12,588	○	○		○
平 戸 市	171	128	129	151	127	147	27	0	0	128	81,041	○			
松 浦 市	51	34	31	45	38	44	29	34	0	41	15,955	○	○		
対 馬 市	240	186	213	186	171	102	0	0	0	56	25,237	○	○		
壱 岐 市	67	67	64	52	49	39	67	0	0	48	33,049	○	○		○
五 島 市	53	52	53	49	51	49	45	52	46	55	12,723	○	○		○
西 海 市	78	77	66	61	78	62	77	78	78	20	20,311	○	○		
雲 仙 市	93	87	84	66	81	66	84	86	93	76	30,791	○	○		○
南 島 原 市	106	103	97	102	91	75	0	97	105	100	22,950	○			○
長 与 町	59	57	57	53	55	53	59	0	0	26	13,290	○	○		○
時 津 町	50	48	42	50	49	43	50	49	50	16	6,682	○	○		○
東 彼 杵 町	10	6	5	7	9	0	10	7	0	13	2,200	○	○		○
川 棚 町	9	7	8	6	9	6	9	9	9	12	3,460		○		
波 佐 見 町	25	19	25	0	25	0	25	19	0	32	3,720	○	○		
小 値 賀 町	17	17	2	2	17	17	17	0	0	17	4,096		○		
佐 々 町	7	4	2	7	7	7	7	7	0	13	9,303		○		
新 上 五 島 町	123	101	85	102	48	52	0	103	0	119	21,592	○	○		○
長 崎 県 計	1,861	1,327	1,398	1,141	1,552	1,210	1,007	756	501	1,357	676,345	17	19	1	11

# 指定避難所の現況

(令和2年4月1日現在)

物資等の状況 ( 自 己 所 有 )																	
医 療 品 等	テ ン ト	担 架	ト イ レ	防災資機材			そ の 他	乾 パ ン (食)	イ ン ス タ ン ト 麵 類 (個)	米 (kg)	缶 詰 (主 食) (缶)	缶 詰 (副 食) (缶)	飲 料 水 (ℓ)	ロ ー ソ ク (本)	懐 中 電 灯 (個)	毛 布 (枚)	テ ン ト (張)
				初 期 消 火	情 報 連 絡	避 難 救 護											
	○	○	○		○	○		2,376	0	90	9,000	10,200	51,090	0	69	9,038	1,050
			○				○	0	0	5,600	0	0	16,962	0	0	3,520	0
			○					2,340	0	1,100	0	5,590	16,700	0	0	2,495	0
	○		○		○	○	○	3,720	0	0	0	0	22,800	0	300	1,259	50
○	○	○						1,200	0	116	0	0	2,460	0	10	161	4
			○					0	0	0	0	0	0	0	0	635	0
			○				○	617	0	180	0	0	1,982	0	0	254	0
		○					○	0	0	0	0	0	4,800	0	0	1,600	0
			○					0	0	299	0	0	3,120	0	0	353	0
			○		○			840	0	222	0	0	3,264	0	62	524	0
○			○					6,291	0	0	2,128	0	12,852	0	0	69	0
○		○	○					0	0	1,114	0	0	4,188	0	609	2,639	0
	○		○		○	○		0	0	0	0	0	9,396	0	300	1,370	1
	○	○	○	○	○	○		240	0	50	132	0	3,696	0	10	150	1
○			○	○	○	○		100	0	0	0	20	396	0	20	135	0
				○				1,080	0	0	0	0	300	20	30	500	0
								240	0	0	0	0	156	0	0	100	0
								0	0	0	1,306	0	0	0	0	432	0
								0	0	0	384	0	240	0	0	100	0
								0	0	125	0	0	2,712	0	0	220	0
		○	○	○	○			0	0	480	0	0	7,200	0	54	963	0
4	5	6	14	4	7	5	4	19,044	0	9,376	12,950	15,810	164,314	20	1,464	26,517	1,106



# 高圧ガス・火薬



# 1 高圧ガス行政の現況

## (1) 液化石油ガス消費者保安対策

液化石油ガスは、国民生活に密着した産業用あるいは家庭用のエネルギーとして重要な役割を果たしている。

昭和42年に液化石油ガスを使用する一般家庭等の消費者保護を目的とした「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」が公布され、県内の約36万世帯の消費者保安対策に取り組んできた。

平成9年3月には、販売事業者の自主保安に主眼を置いた改正法が公布され、液化石油ガスを取り巻く状況も新たな展開を見せ始めた。また、阪神・淡路大震災の教訓として感震器付きマイコンメーター設置の義務化が盛り込まれた。

全国の液化石油ガスによる事故は、昭和50年代のピーク時に比べ、安全機器の普及等により大幅に減少したが、平成10年以降は少しずつ増加に転じた。平成18年以降は200件前後で推移し依然高止まりの状況にある。

本県においては、全国での事故発生の推移と同様に昭和52年の34件をピークに、その後着実に減少しているが、令和2年度は水道や電気工事など他建設工事に伴うLPガス埋設管の破損によるガス漏洩事故が多く見られた。

今後も、安全器具のさらなる設置促進を図るとともに、液化石油ガス販売事業者の保安意識の向上及び法令遵守の一層の徹底を図るため、立入検査等を実施し、消費者の保安確保に努めていく。

## (2) 一般高圧ガス消費者保安対策

本県の一般高圧ガスは、造船鉄鋼業を中心として使用されてきたが、近年、半導体産業における特殊材料ガスや病院における医療用ガスの消費など多様化している。

平成9年4月に改正された高圧ガス保安法では、社会情勢の変化に伴う規制緩和が実施され、行政主導の取締り行政のみでなく民間事業者の自主保安の充実により、保安レベルの確保を図ることとなっており、本県では、関係団体と協力し、各種講習会で一般高圧ガス消費者に対し、教育・指導を行っている。また、全国の製造事業者等における一般高圧ガスの災害事故は、昭和48年をピークに、その後減少したが、平成11年以降増加に転じ、最近では600件前後で推移している。

なお、本県での災害事故の発生数は、毎年、1~6件程度（容器の喪失盗難を除く）であるが、設備の老朽化による漏洩等、使用者の管理不足による事故が多い。

## (3) 高圧ガス製造所等の保安対策

一般ガス及び液化石油ガス製造事業所の保安対策としては、基本的な保安管理教育や設備管理を徹底させるために保安検査（毎年1回）、立入検査を実施し、また保安係員講習会等を通じ関係団体と協力して各事業所の自主保安意識の高揚等に取り組んでいる。

## (4) 高圧ガスの輸送保安対策

高圧ガスの輸送については、可燃性・毒性・支燃性等の種々の高圧ガスがその需要に応じタン

クローリー車及び普通トラックにより常時輸送されているが、最近の交通事故の多発に伴い災害の発生しやすい状況にあり、万一事故が発生した場合、大災害になる危険性をはらんでいる。

このような事態に備え、関係業界により防災指定事業所が指定され、県・警察・消防機関への協力態勢の確立と応援態勢の的確な遂行ができるよう防災訓練等をとおして防災意識の高揚を図っている。また、県としては、警察・消防・陸運事務所等との連携協力による輸送車の路上取締りを県内各地で実施し、安全基準の遵守の徹底を図り事故防止に対処している。

## 2 火薬行政の現況

火薬類による事故は、全国的には減少傾向にあるが、依然として跡を絶たない状況にあり、特に花火大会における煙火による事故が多く、観客等への人的被害も発生している。なお、令和2年度は県内において事故は発生していない。

県では、関係機関・団体との緊密な連携を図り、火薬類消費事業者に対する保安教育及び実効性の高い現場における保安技術指導に取り組み、事故防止に努めている。

### (1) 監視・指導の徹底

火薬庫や消費場所に対する保安検査及び立入検査を強化するとともに、一般社団法人長崎県火薬保安協会に対し「火薬類消費現場技術指導」の業務委託を行い、消費現場に対応した火薬類の取扱い、保管管理、帳簿管理及び発破作業等に対する技術指導を実施している。

### (2) 保安意識の高揚

「火薬類保安手帳」及び「火薬類取扱従事者手帳」制度を推進するとともに、火薬類の取扱業務に従事する者に対する保安意識・保安管理技術のさらなる高揚を図っている。

また、関係事業所に対しては、「火薬類危害予防週間(6月10日～6月16日)」中において、従事者に対する保安教育の実施・保安管理の徹底を指導している。

### (3) 猟銃等の保安管理の徹底

近年、全国的に銃器を使用した凶悪な犯罪が市民生活、企業活動等社会の様々な場所で多発している。

このような状況の中にあって、火薬類販売店に対して銃弾の販売にあたっては、その使用目的も確認するなど適正な販売に努めるとともに、盗難防止等管理の徹底を指導し、一方、猟銃等の製造・販売事業者に対しては、保管庫の鍵の管理及び警報装置の定期点検など盗難防止に重点をおいた指導を実施し、警察とも連携のうえ一層の取扱指導を行う。

## 高圧ガス製造所等の市郡別設置状況

第1表

(令和3年3月31日現在)

項目 市郡別	販 売 所			保 安 機 関	第一種製造所				第一種貯蔵所	容 器 所	
	LPガス		一 般 ガ ス		L P ガ ス	冷 凍	冷 房	一 般 ガ ス		L P ガ ス	一 般 ガ ス
	県	国									
長 崎 市	55	8	285	59	11	14	10	30	29	0	3
佐世保市	39	12	175	42	10	5	10	23	17	0	3
島 原 市	17	3	38	17	1	0	0	0	4	0	0
諫 早 市	12	8	98	15	7	12	6	8	12	1	1
大 村 市	4	6	48	5	4	1	3	7	6	1	0
平 戸 市	20	2	32	23	1	1	0	0	2	0	0
松 浦 市	13	1	28	14	4	17	3	4	6	0	0
対 馬 市	23	2	41	26	2	0	0	0	2	0	0
壱 岐 市	12	0	9	13	4	0	1	0	0	0	0
五 島 市	14	0	55	16	2	0	0	0	1	1	0
西 海 市	11	2	13	13	1	4	0	4	3	0	0
雲 仙 市	15	2	38	18	2	0	2	2	1	0	0
南島原市	27	1	31	29	1	0	0	0	0	0	0
西彼杵郡	5	3	38	4	1	0	1	5	2	0	0
東彼杵郡	7	3	17	8	1	0	0	2	11	0	0
北松浦郡	4	3	20	4	2	0	1	1	1	0	0
南松浦郡	11	0	31	11	1	0	0	0	0	0	0
県 計	289	56	997	317	55	54	37	86	97	3	7

### 高圧ガス許認可・検査等件数 (令和2年度)

第2表

	製 造 許 可	製 造 施 設 変 更 許 可	貯 蔵 所 許 可	貯 蔵 所 変 更 許 可	販 売 登 録	保 安 機 関 認 定	完 成 検 査	保 安 機 関 更 新 等	保 安 検 査	容 器 刻 印 変 更	立 入 検 査	容 器 検 査 所 の 登 録	第 2 種 製 造 届	免 状 交 付	免 状 再 交 付	免 状 書 換 え
一般則	4	19	3	7	-	-	28	-	25	26	0	2	7			
液石則	0	11	0	1	-	-	12	-	8	0	0	0	0			
冷凍則	2	18	-	-	-	-	22	-	-	-	0	-	10			
液石法	-	-	8	5	6	4	14	8	4	-	44	-	-			
計	6	48	11	13	6	4	76	8	37	26	44	2	17	163	19	5

# 高 圧 ガ ス 事 故

第3表

(長崎県)

分類 年度	一 般 ガ ス											L P ガ ス											冷凍(房)			喪失 盗難	合計							
	事業所			消費先			運搬中			(小計)			事業所			消費先			運搬中			(自殺)			(小計)			件数	死者	傷者	件数	件数	死者	傷者
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者							
9										0	0	0				1		1				1		1	2	0	2					2	0	2
10										0	0	0													0	0	0					0	0	0
11										0	0	0													0	0	0					0	0	0
12	1									1	0	0				2	1	2							2	1	2					3	1	2
13				1						1	0	0				2	1	1							2	1	1					3	1	1
14	1									1	0	0				2	1		1						3	1	0					4	1	0
15	1									1	0	0				4		2							4	0	2	1				6	0	2
16				1		1				1	0	1				2			1						3	0	0				9	13	0	1
17	2		1	1						3	0	1				1									1	0	0	1			5	10	0	1
18										0	0	0				1									1	0	0	1			6	8	0	1
19							1			1	0	0				5		3							5	0	3				6	12	0	3
20	2						1			2	0	0				10									10	0	0				4	16	0	0
21	2									2	0	0				2		2							2	0	2				3	7	0	2
22				4		1				4	0	1				8		10							8	0	10	1			6	19	0	11
23							1			1	0	0	1			2									3	0	0				0	4	0	0
24				1						1	0	0				2		1							2	0	1				1	4	0	1
25				1			1			2	0	0				3		1							3	0	1				0	5	0	1
26							1			1	0	0													0	0	0	2		2	10	13	0	2
27	1			2		2	1			4	0	2				1									1	0	0	1			1	7	0	2
28	2		1	2		1	1			5	0	2													0	0	0	1		1	2	8	0	3
29										0	0	0	1			1									2	0	0	2			2	6	0	0
30										0	0	0	1												3	0	0	4			0	7	0	0
元	1			1			1			3	0	0				6			1						7	0	0	3			1	14	0	0
2	1									1	0	0				5									5	0	0	2			1	9	0	0

## 原因別 L P ガス事故件数

第 4 表

年度 原因別	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2
消費者の不注意によるもの	2	1	1	1	1	0	0	2	3	0	1	2	2	2	0	1	0	0	3	1	3
販売店の不適切な処理によるもの	0	0	1	2	1	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0
器具の欠陥が直接的原因となったもの	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
その他	0	1	0	0	0	0	1	2	3	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3
不明	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	2	2	4	2	1	4	5	10	2	8	3	2	3	0	1	0	1	6	3	6

## 場所別 L P ガス事故件数

第 5 表

年度 原因別	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2
一般住宅	2	0	0	0	0	0	3	2	7	1	5	1	0	1	0	1	0	0	3	1	4
アパート	0	1	0	3	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	3	0	0
旅館・ホテル	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲食店	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2	0
学校・病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工場	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他業務用	0	1	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
合計	2	2	2	4	2	1	4	5	10	2	8	3	2	3	0	1	0	1	6	3	7

# 高压ガス試験実施状況

第6表

種類	実施年	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2
	乙種機械	出願者	93	77	43	52	71	73	50	43	27	51	41	34	38	43	39	51	33	49	52	36
受験者		84	65	40	41	66	65	43	38	27	46	39	32	31	41	32	49	28	41	50	34	27
合格者		47	30	22	15	25	24	18	12	5	9	15	7	8	10	4	15	11	16	14	9	6
合格率		56.0	46.2	55.0	36.6	37.9	36.9	41.9	31.6	18.5	19.6	38.5	21.9	25.8	24.4	12.5	30.6	39.3	39.0	28.0	26.5	22.2
乙種化学	出願者	13	23	15	26	25	31	31	33	48	33	56	41	45	45	40	45	42	44	34	40	38
	受験者	10	21	12	26	24	31	29	31	46	32	54	40	42	42	36	43	41	41	32	34	31
	合格者	6	13	8	14	15	12	11	10	15	15	28	9	23	8	1	14	13	15	12	17	7
	合格率	60.0	61.9	66.7	53.8	62.5	38.7	37.9	32.3	32.6	46.9	51.9	22.5	54.8	19	2.8	32.6	31.7	36.6	37.5	50.0	22.6
丙種化学 (特別丙化)	出願者	64	61	71	77	91	58	54	85	69	71	35	66	75	63	77	81	86	88	73	38	31
	受験者	57	58	66	73	87	55	48	78	66	71	31	65	64	58	74	77	80	86	70	36	26
	合格者	25	43	50	29	49	28	20	37	36	33	23	24	36	13	18	27	31	47	34	19	7
	合格率	43.9	74.1	75.8	39.7	56.3	50.9	41.7	47.4	54.5	46.5	74.2	36.9	56.3	22.4	24.3	35.1	38.8	54.7	48.6	52.8	26.9
丙種化学 (液石丙化)	出願者	77	70	75	61	47	72	58	38	30	47	51	48	45	52	38	45	34	43	44	50	18
	受験者	70	66	68	57	44	68	47	36	25	40	42	39	42	51	36	35	33	41	39	44	16
	合格者	21	23	27	26	9	20	13	15	8	13	15	12	9	12	8	12	13	20	14	21	5
	合格率	30.0	34.8	39.7	45.6	20.5	29.4	27.7	41.7	32.0	32.5	35.7	30.8	21.4	23.5	22.2	34.3	39.4	48.8	35.9	47.7	31.3
第二種 冷凍機械	出願者	42	60	67	84	69	97	83	94	64	60	47	48	46	37	39	53	36	40	35	23	23
	受験者	36	54	59	81	65	91	74	83	57	49	39	43	38	34	33	49	32	36	31	18	21
	合格者	7	15	34	31	30	38	22	27	17	21	15	12	20	6	7	17	10	9	14	8	11
	合格率	19.4	27.8	57.6	38.3	46.2	41.8	29.7	32.5	29.8	42.9	38.5	27.9	52.6	17.6	21.2	34.7	31.3	25.0	45.2	44.4	52.4
第三種 冷凍機械	出願者	95	107	92	130	136	136	126	118	134	108	152	196	115	124	102	119	131	136	130	99	93
	受験者	85	99	86	123	131	129	119	106	122	98	144	192	104	119	87	108	120	122	120	89	75
	合格者	41	60	51	78	59	54	56	55	72	28	68	60	37	29	13	37	48	55	52	30	14
	合格率	48.2	60.6	59.3	63.4	45.0	41.9	47.1	51.9	59.0	28.6	47.2	31.3	35.6	24.4	14.9	34.3	40.0	45.1	43.3	33.7	18.7
第一種販売	出願者	22	20	26	17	20	22	24	41	35	38	28	27	24	35	26	39	33	44	41	33	25
	受験者	20	19	24	16	19	22	22	38	35	38	27	26	23	33	25	37	30	40	39	31	22
	合格者	16	15	22	12	16	13	14	26	28	29	22	9	5	21	9	22	14	25	19	5	7
	合格率	80.0	78.9	91.7	75.0	84.2	59.1	63.6	68.4	80.0	76.3	81.5	34.6	21.7	63.6	36.0	59.5	46.7	62.5	48.7	16.1	31.8
第二種販売	出願者	125	169	92	126	134	120	111	117	152	132	126	122	146	128	128	101	138	135	182	112	115
	受験者	121	164	86	123	125	116	105	113	146	122	124	116	140	117	121	94	133	131	178	111	108
	合格者	25	109	39	64	77	87	49	62	67	87	80	41	89	64	73	39	81	67	80	68	64
	合格率	20.7	66.5	45.3	52.0	61.6	75.0	46.7	54.9	45.9	71.3	64.5	35.3	63.6	54.7	60.3	41.5	60.9	51.1	44.9	61.3	59.3
液化石油 ガス設備士	出願者	6	1	21	11	4	17	8	8	6	8	14	14	18	18	15	10	16	17	17	10	37
	受験者	5	1	21	11	3	16	6	2	6	7	14	14	16	18	13	10	14	15	12	4	17
	合格者	2	0	4	2	2	8	2	1	1	4	2	0	5	5	4	0	3	9	11	2	10
	合格率	40.0	0.0	19.0	18.2	66.7	50.0	33.3	50.0	16.7	57.1	14.3	0.0	31.2	27.8	30.8	0.0	21.4	60.0	91.7	50.0	58.8

## 火薬関係販売所・貯蔵所の状況

第7表

(令和3年3月31日現在)

分類 市郡別	販売所					火薬庫										火薬庫外貯蔵所				備考
	産業用	紙雷管	煙火等 火工品 のみ	銃砲	計	1級		2級		3級		その他		計		販売店	土木業等	その他	計	
						棟	箇所	棟	箇所	棟	箇所	棟	箇所	棟	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	
長崎市	1	4	3	1	9	2	2	0	0	0	0	2	2	4	4	9	0	12	21	
佐世保市	2	5	1	1	9	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2	1	0	5	6	
島原市	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
諫早市	2	4	1	1	8	6	3	0	0	0	0	1	1	7	4	1	0	2	3	
大村市	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	
平戸市	1	1	1	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1	2	
松浦市	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	
対馬市	2	5	0	0	7	4	2	0	0	1	1	0	0	5	3	1	0	2	3	
壱岐市	1	2	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	2	2	
五島市	1	1	0	0	2	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2	1	0	1	2	
西海市	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
雲仙市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
南島原市	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
西彼杵郡	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	
東彼杵郡	1	2	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	
北松浦郡	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南松浦郡	1	1	0	0	2	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	1	1	
県計	13	37	6	3	59	30	16	0	0	1	1	3	3	34	20	14	0	46	60	

## 火薬関係許認可件数

第8表

(令和2年度)

	産業火薬	煙火類		火薬庫			計
	爆薬・火工品	煙火	紙雷管	一級庫	二級庫	その他	
販売許可 (法第5条)	0	0	1	0	0	0	1
火薬庫設置等許可 (法第12条第1項)	0	0	0	0	0	0	0
完成検査 (法第15条)	0	0	0	0	0	0	0
譲受消費許可 (法第17条、25条)	81	42	0	0	0	0	123
譲渡許可 (法第17条)	19	0	0	0	0	0	19
輸入許可 (法第24条)	0	0	0	0	0	0	0
計	100	42	1	0	0	0	143

## 立入検査状況

第9表

区分		年度 20		21		22		23		24		25		26		27		28		29		30		元		2		
		対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	
保安	火薬庫	1級火薬庫	21	21	20	20	20	20	19	19	17	21	15	15	16													
		2級火薬庫			1	1	30	1	33	29	28	28	27	20	19	28												
		3級火薬庫	1	1	1	39	1	40	1	30	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		その他	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
立入	庫外貯蔵所	販売	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
		土木	35	39	8	8	8	8	14	14	10	13	14	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
		その他	41	39	39	39	39	38	51	14	37	37	41	41	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43
検査	販売所	産業用	17	17	16	15	14	14	14	14	14	14	13	14	13	14	13	14	13	14	13	13	13	13	13	13	13	13
		紙雷管	42	42	40	41	41	39	39	39	39	39	39	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37
		煙火等火工品のみ	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
		銃砲	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
		消費現場	57	138	57	115	53	82	53	65	56	57	35	27	131	53	135	63	129	76	131	69	131	61	84	48	81	34
合計	210	249	207	178	199	145	200	128	201	130	191	96	270	116	274	130	273	142	275	128	264	112	230	102	220	92		

## 火薬類事故の発生状況

第 10 表

年度	区分	事 故 件 数			死 者	傷 者
		計	玩 弄 中	消 費 中		
9		0	0	0	0	0
10		0	0	0	0	0
11		0	0	0	0	0
12		1	0	1	0	1
13		0	0	0	0	0
14		0	0	0	0	0
15		0	0	0	0	0
16		0	0	0	0	0
17		1	0	1	0	0
18		0	0	0	0	0
19		0	0	0	0	0
20		0	0	0	0	0
21		0	0	0	0	0
22		0	0	0	0	0
23		0	0	0	0	0
24		0	0	0	0	0
25		1	0	1	0	0
26		0	0	0	0	0
27		3	0	3	0	4
28		0	0	0	0	0
29		1	0	1	0	1
30		2	0	2	0	0
元		0	0	0	0	0
2		0	0	0	0	0

## 火薬類取扱保安責任者試験実施状況

第 11 表

(火薬類取締法第 31 条第 3 項)

年度	区分	甲 種				乙 種			
		出願者	受験者	合格者	合格率%	出願者	受験者	合格者	合格率%
12		99	94	41	43.6	99	96	27	28.1
13		88	81	35	43.2	39	39	17	43.6
14		80	74	33	44.6	70	69	34	49.3
15		53	52	18	34.6	73	72	26	36.1
16		45	44	15	34.1	102	100	29	29.0
17		44	44	21	47.7	91	90	46	51.1
18		36	32	14	43.8	79	74	31	41.9
19		41	40	24	60.0	93	93	32	34.4
20		40	39	9	23.1	62	62	16	25.8
21		27	25	10	40.0	35	32	11	34.4
22		45	44	24	54.5	33	32	13	40.6
23		45	43	22	51.2	25	23	11	47.8
24		57	54	27	50.0	19	19	13	68.4
25		44	37	11	29.7	23	22	7	31.8
26		66	61	24	39.3	17	16	6	37.5
27		78	70	36	51.4	22	22	7	31.8
28		76	72	36	50.0	16	15	9	60.0
29		115	113	68	60.2	23	21	9	42.9
30		71	64	26	40.6	24	23	13	56.5
元		72	66	36	54.5	15	15	11	73.3
2		61	56	30	53.6	17	15	5	33.3

# 免 状 交 付 状 況

第 12 表

(火薬類取締法第 31 条第 3 項)

年度	区分	交 付	再 交 付	計
12		78	6	84
13		54	4	58
14		55	6	61
15		48	6	54
16		50	3	53
17		69	6	75
18		44	2	46
19		54	1	55
20		28	11	39
21		23	1	24
22		34	4	38
23		27	2	29
24		28	5	33
25		16	6	22
26		30	12	42
27		46	7	53
28		46	7	53
29		74	4	78
30		40	3	43
元		43	2	45
2		27	4	31

# 消 防 学 校

## 1 沿 革

- 昭和37年 6月1日 長崎県消防学校を長崎市城山町1丁目1番地に設置した。  
6月18日 第1回幹部（団長）科に消防団員が入校した。  
教育については、短期の消防団員科を優先し、幹部（団長）科、初任科、専科（機関、ラッパ、救助、救急）を実施した。
- 昭和38年 当初は主として消防団員教育が中心であったが、本年度から初任科教育修了者に対して、普通教育や市町村の消防事務遂行上必要な知識の修得のため、消防吏員科及び指導員科を新設実施した。  
10月22日 長崎県消防学校学友会が設立（初代会長津田醇一）された。
- 昭和39年 消防職員第1期初任科教育1回、消防団員普通科（夜間）を2回新設実施した。
- 昭和40年 島原市、諫早市、大村市、福江市に常備消防が設置されたため、これらの消防職員に対し初任科教育を2回増設して実施した。
- 昭和41年 住居標示に関する法律により、消防学校の住所が城栄町41番82号と改称された。  
本年度からは、消防職員の現任者教育を重視し、普通科を1か月間新設実施した。
- 昭和42年 4月1日 教官陣容充実のため、長崎市消防局から教官1名の派遣を受けた。  
10月末日 上部訓練場（約7,000㎡）が、工事費約900万円で新設された。
- 昭和43年 3月1日 消防学校の校旗及び校歌、校訓が制定された。
- 昭和44年 長崎国体の開催に伴い、消防職員第1回予防査察科教育を新設実施した。  
4月1日 教官陣容充実のため、佐世保市消防局から教官1名の派遣を受けた。
- 昭和46年 4月1日 消防学校は、地方課所管から消防防災課所管となった。  
11月末日 校舎に4階を増築し、屋内訓練場施設を設けた。
- 昭和47年 消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令（政令第170号）により23か所が消防本部の義務設置町村として指定を受けたのに伴い、消防職員初任科（3回実施）教育重視のため、消防団教育は、現地訓練及び移動教室で補った。  
11月8日 長崎県消防学校創立10周年記念式典を挙行了した。
- 昭和51年 昭和37年から昭和45年まで、消防団員教育を重視して行ったが、広域常備化の進展に対応し昭和46年～昭和50年は、消防職員（初任科）教育を重視し実施した。  
広域常備消防計画の完成により、消防職員初任科教育期間4か月を6か月とし教育の充実を図った。  
また、消防機関の組織体制、施設装備の近代化に対応し、消防職員初級幹部科及び専科（救急科、予防査察科、無線通信科）等を新設し、消防団員についても、幹部科特に副団長科を取り入れて上級幹部の資質の向上を図った。
- 昭和52年 県医師会等の協力を得て、特に救急専科教育の充実を図った。
- 昭和55年 教育訓練内容の充実強化を図るため、消防学校の移転を検討していたが、移転先を大村市に決定した。
- 昭和57年 教育訓練内容の充実強化を図るため、大村市に新校舎を建設着工（総事業費1,326,658千円）した。  
7月9日 長崎県消防学校創立20周年記念式典を挙行了した。

- 昭和58年 3月15日 新校舎落成式を挙行政した。  
4月1日 大村市森園町663番地6に新校開校した。  
新校開校とともに高度情報化に対応し、消防職員専科（危険物、火災調査、査察、操法指導員、救助課程）等新設し、資質の向上を図った。  
教官による当直制度を廃止（S58年3月）し、寮生活の管理指導を徹底するため、非常勤講師（舎監）2名を配置した。
- 昭和59年 9月 燃焼実験室を改修した。
- 昭和61年 1月 ホース乾燥塔施設を設置した。  
4月1日 教官陣容充実のため、県央（組）消防本部から教官1名の派遣を受けた。
- 昭和62年 3月7日 長崎県消防学校学友会会長（初代会長津田醇一）が退任された。  
6月3日 長崎県消防学校学友会会長（二代目会長吉原源次）が就任された。
- 平成3年 4月1日 長崎県のシンボルマークが制定されたのに伴い、校旗を作製した。
- 平成4年 10月15日 長崎県消防学校創立30周年記念式典を挙行政した。  
消防職員第1期救急 課程を開始した。  
（救急 課程～1回・救急 課程～1回）
- 平成5年 県消防協会代議員の要望により、折りたたみ操法に加え、全国操法大会に準じた二重巻き操法の教育を開始した。  
消防長会の要望により、救助課程にて消防航空隊員養成のための防災ヘリコプター隊員教育を（3日間・座学）を開始した。
- 平成6年 消防職員救急課程を 課程1回、 課程2回実施することとした。  
応急手当指導員講習 の教育課程を開始した。
- 平成7年 一般の入校生に損害保険を付保することとした。  
寮の冷暖房設備を完備した。
- 平成8年 4月1日 派遣教官の派遣期間を2年から3年へ移行していただいた。  
8月29日 消防職員初任科教育並びに教育研修の一環として、佐賀県消防学校にて両県消防学校の交流会を実施し、今後も交互に訪問し、継続実施することとした。  
消防団ラッパ科教育を年2回とし、隊長・初任者に区別し変更実施した。  
第1回災害ボランティア研修課程を開始した。  
第1回県及び市町村新入職員防災研修課程を開始した。
- 平成9年 6月24日 長崎県消防学校学友会会長（第2代会長 吉原源次）が退任された。  
" 長崎県消防学校学友会会長（第3代会長 福武靖夫）が就任された。  
消防職員初任科教育期間中に本校初めての公開授業を実施した。  
第1回少年消防クラブ研修課程（宿泊研修）を開始した。
- 平成10年 1月 消防職員第1期救急標準課程を開始した。（救急 課程を廃止）  
（救急標準課程～1回、救急 課程～1回実施）  
3月 地震体験車が本県に導入されたことに伴い、4月1日から消防学校に配置された。  
7月1日 消防防災課職員（消防）1名について、消防学校勤務の兼務が発令された。
- 平成11年 2月17日 地震体験車の車庫が駐車場北側に整備された。

- 平成12年 4月1日 教官陣容の充実のため、島原（組）消防本部から教官1名の派遣を受けた。  
3月 女子浴室（寮棟1階）を拡幅改修した。  
4月5日 県内初の女性消防士2名（長崎市採用）を初任科生として受け入れた。  
7月 女性専用寄宿舍（平屋建て）を寮棟東側に建設した。
- 平成13年 3月 救急教育訓練の充実のため高規格救急自動車を購入した。  
8月 男子浴室（寮棟1階）を改修した。
- 平成14年 7月 アスファルト屋外訓練場を改修した。  
9月 水槽付消防ポンプ自動車を更新整備した。  
11月1日 創立40周年記念誌を発行した。
- 平成15年 4月1日 消防学校の所管が総務部消防防災課から総務部危機管理・消防防災課となった。
- 平成16年 2月 小型動力ポンプ付き積載車を購入した。  
3月 「消防学校教育訓練の基準」の全面改正に伴い「長崎県消防学校規則」を改正した。  
11月 消防職員第1期「予防査察科」を開始した。  
12月 消防職員「中級幹部特別研修」を昭和63年以来16年ぶりに実施した。
- 平成17年 3月 消防職員第1期「気管挿管講習」を開始した。  
10月 消防職員第1期「上級幹部科」を開始した。  
10月 消防職員第1期「特殊災害科」を開始した。
- 平成18年 2月～3月 大村市で発生した「グループホーム火災（死者7名）」を踏まえ、「グループホーム等社会福祉施設職員防火研修」を9回（433名）実施した。  
3月 消防ポンプ自動車（CD- ）を更新整備した。  
3月 特殊災害用(NBC災害対応)の資機材の整備充実を図った。  
4月1日 消防学校の所管が総務部危機管理・消防防災課から防災危機管理監消防保安室となった。  
6月 ポンプ操法（水出し）に伴い、アスファルト訓練場の改修整備を図った。
- 平成19年 4月1日 教官陣容の充実のため、五島市消防本部から教官1名（3年間）の派遣を受けた。  
4月 消防職員の大量退職に併せ、今後約10年間、消防職員初任科教育を年2回（前期・後期各5ヶ月間）に分けて実施。（初任科の年間複数実施は33年ぶり）  
6月 消防団ラッパ科は平成8年から隊長・初任者を区別実施していたが、入校生減少を受けて隊長・初任者を合同実施とし、年1回に変更実施した。  
10月、11月 消防団員の入校促進のため、「分団長・副分団長課程」及び「部長・班長課程」の各1回を「金土開催」で実施した。
- 平成20年 1月「長崎県消防ポンプ操法実施要領（二重巻折りたたみ）」を「全国消防操法大会操法実施要領」に準じた実放水方式の操法要領を主体とした内容に全面改訂し第3版として発刊した。  
3月 救助用資機材の整備充実を図った。  
4月 食堂の調理業務委託について、一般競争入札制度を導入した。  
5月、11月 消防団員の入校促進のため、「分団長・副分団長課程」1回及び「部長・班長課程」2回の計3回を「金・土開催」で実施した。

- 平成20年 11月 緊急消防援助隊野営資機材及び搬送用トラックの整備を図った。
- 平成21年 11月 寮棟の外壁改修工事を実施した。  
12月 訓練棟のレンジャーネットの取替工事を実施した。
- 平成22年 1月 地震体験車の制御装置、映像装置を更新すると共に保守点検を実施した。  
3月 救急・救助用資器材の整備充実を図った。  
3月 屋内訓練場の床面の改修工事を実施した。  
4月1日 五島市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、対馬市消防本部から教官1名（3年間）の派遣を受けた。  
5月11日 長崎県消防学校学友会会長（第3代会長 福武靖夫）が退任された。  
6月15日 長崎県消防学校学友会会長（第4代会長 山本豊一郎）が就任された。
- 平成23年 1月 給排水設備（寮棟屋上、機械電気室）の改修工事を実施した。  
3月 受変電設備（屋外、機械電気室）の改修工事を実施した。  
本館玄関ロビーに第2講師控室を新設した。  
3月31日 長崎県消防学校学友会会長（第4代会長 山本豊一郎）が退任された。  
4月1日 消防学校の所管が防災危機管理監消防保安室から危機管理監消防保安室となった。  
4月 初任科教育の基準時間（800時間）の効率的な確保のため、初任科入校中の授業時間を7時限から8時限に変更した。（救急科入校中は従来どおり7時限）  
6月15日 長崎県消防学校学友会会長（第5代会長 半田三知生）が就任された。
- 平成24年 1月 主訓練棟・補助訓練棟の改修工事を実施した。  
" 平成23年度長崎県国民保護共同実動訓練で合同対策協議会等運営訓練の会場となった。  
12月 創立50周年記念誌を発行した。
- 平成25年 4月1日 対馬市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、松浦市消防本部から教官1名（2年間）の派遣を受けた。  
7月 第42回九州地区消防救助技術指導会の会場となった。（本校での開催は初）  
8月 本県公式ウェブサイトリニューアルに併せ、本校ホームページのリニューアルを行った。
- 平成26年 1月 本館屋上防水工事及び外壁改修工事を実施した。  
3月31日 長崎県消防学校学友会会長（第5代会長 半田三知生）が退任された。  
6月19日 長崎県消防学校学友会会長（第6代会長 田中芳幸）が就任された。  
10月 婦人防火クラブ研修課程を婦人（女性）防火クラブ研修課程へ名称変更し実施した。
- 平成27年 4月1日 松浦市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、壱岐市消防本部から教官1名（2年間）の派遣を受けた。  
5月 消防団員幹部教育を中級幹部科から指揮幹部科（分団指揮課程・現場指揮課程）に改め実施した。  
7月 消防職員第1期「救急救命士追加講習」を開始した。
- 平成28年 4月1日 消防学校の施設、人員及び運営の基準（昭和46年消防庁告示第1号）の一部改

正により、教官数を1名増にする必要があり、県央地域広域市町村圏組合消防本部から教官1名を採用した。

11月 平成28年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練及び第17回九州地区国際消防救助隊合同訓練の会場となった。(終了後、震災対応訓練施設が本校に譲渡された。)

平成29年 4月1日 彦岐市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、平戸市消防本部から教官1名(3年間)の派遣を、県央地域広域市町村圏組合消防本部から採用した教官の退職に伴い、新上五島町消防本部から教官1名(3年間)の派遣を受けた。

平成30年 4月1日 県の組織改正により教務から教務課となった。

平成31年 3月31日 長崎県消防学校学友会会長(第6代会長 田中芳幸)が退任された。

令和元年 6月12日 長崎県消防学校学友会会長(第7代会長 永淵修一)が就任された。

12月 平成27年7月に開始した消防職員「救急救命士追加講習」を長崎県メディカルコントロール協議会の議決により第10期をもって終了した。

令和2年 3月31日 長崎県消防学校学友会会長(第7代会長 永淵修一)が退任された。

4月 消防職員の大量退職が落ち着いてきたことから、平成19年から実施していた消防職員初任科教育の年2回実施を年1回として実施。(初任科の年間1回実施は14年ぶり)

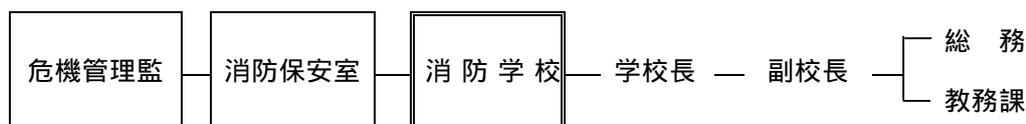
4月 新型コロナウイルス感染症の感染拡大で全都道府県に緊急事態宣言が発出されたことに伴い、感染拡大防止のため各教育課程の中止及び延期を随時行った。

6月30日 長崎県消防学校学友会会長(第8代会長 山浦弘之)が就任された。

8月 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため県消防ポンプ操法大会が中止された。

令和3年 8月 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため県消防ポンプ操法大会が中止された。

## 2 組 織 (令和3年4月1日現在)



## 3 教育の現況

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、消防職員課程の操法指導員課程、火災調査科及び消防団員課程の部長班長課程（2回予定のうち1回）、ラッパ科、女性消防団員課程並びに自衛消防隊研修課程（3回予定のうち1回）、少年消防クラブ、県新入職員防災研修課程、市町新入職員防災研修課程が中止となった。こうしたことから、入校予定1,062名に対し、入校実績は489名となった。新型コロナウイルス感染症対策として、初めてリモート講義を導入した。

令和2年度に消防学校で実施した教育は、第1表の示すとおり、消防職員6課程260名、消防団員7課程174名、その他自衛消防隊研修課程等55名、計489名の入校生に対して教育を実施したほか、延べ164名の消防団員に対し、現地教育を実施した。1日入校者は消防団員以外で8名であった。なお、消防職員の入校者260名のうち103名は、公開特別講座（予防査察科17名、救助科86名）への入校である。

### (1) 消防職員に対する教育

#### ア 初任科（昭和39～）

令和2年度以降は入校生の減少が見込まれたことから、令和2年度において、教育期間を6か月として年1期制に移行した。

初任科教育の実施状況は年1回で、第2表の示すとおりであり、常備消防体制の整備がほぼ整ったと思われる昭和50年度以降は、教育期間を6か月で実施していたが、平成19年度から令和元年度までは、消防職員の大量退職時代へ対応するため、教育期間を5か月とし年2期制で実施していた。

#### イ 専科

##### (ア) 救急科（昭和45～）

令和2年度までの教育実施状況は第3表のとおりである。

昭和45年度に初めて救急課程を設けたが、以後、組合消防の設立と共に初任科教育の実施が急務となり一時中断し、昭和50年度から再び教育を開始した。特に昭和52年度からは、県医師会、昭和58年度からは、大村市医師会等の全面的な協力を得て高度な専科教育を実施している。

平成3年8月、救急救命士法が施行されたことを受け、平成4年度から従来の救急教育を救急課程と称し、新たに救急課程の教育を加え実施した。更に平成6年度からは、大村市医師会の一層の協力により、救急課程を年2回実施してきた。平成9年度から国の指導もあり、救急課程を廃止し、救急標準課程を開始した。

さらに、平成15年度には「救急課程」を廃止し、「救急標準課程」1回、救急隊員の再教育として「救急救命士研修」1回、「救急隊員研修」1回を実施した。

平成16年度から平成21年度までは長崎県メディカルコントロール協議会との連携により既存救急救命士の気管挿管追加講習を実施し、122名の修了生を出している。

同じく平成27年度から令和元年度までは長崎県メディカルコントロール協議会との連携により救急救命士追加講習（ショックへの輸液・ブドウ糖投与）を実施し、276名の修了生を出している。

（イ）予防課程（昭和51～平成13）

本課程は、昭和51年度から平成13年度まで実施し、361名の修了生を出している。

教育の内容は、主に建築同意事務、消防用設備の査察要領等について、予防業務の専門的方向づけを中心課題として実施した。対象は、これから予防事務に従事しようとする者及び現在予防事務に従事し、まだ経験の浅い者としていた。

（ウ）危険物科（昭和58～）

本課程は、昭和58年度に教育を開始し、令和元年度までに257名の修了生を出している。

教育の内容は、主に危険物の規制及び事務処理、違反処理等について危険物行政の専門的方向づけを中心課題として実施している。

（エ）火災調査科（昭和58～）

本課程は、昭和58年度に教育を開始し、令和2年度までに469名の修了生を出している（令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）。

教育の内容は、主に現場調査の進め方、調査書類の作成要領、現場写真の撮影要領等について、原因調査業務の専門的方向づけを中心課題として実施している。なお、平成7年度製造物責任法の施行に伴い、平成9年度まで実施した。平成10年度からは、3年に1回実施していたが、消防本部からの火災調査の毎年実施の要望もあり、平成17年度からは毎年実施している。

（オ）査察課程（昭和54～平成元）

本課程は、昭和54年度から平成元年度まで実施している。

教育の内容は、火災予防のための立入検査権の法的根拠及び査察要領、火災予防上の不備欠陥の是正勧告等に必要な知識と技能を修得させることを目的として実施していたが、平成16年度からは課程名を「予防査察科」として実施している。

（カ）予防査察科（平成16～）

本課程は平成16年度から従来の査察課程をあらため「予防査察科」としてスタートしたもので、令和2年度までに103名の修了生を出している。

教育の内容は、予防事務に関する消防関係法令の改正等動向、消防同意事務、防火管理、違反処理等の専門的知識及び技術を修得させることを目的として2年に1回実施している。

（キ）無線通信課程（昭和53～平成3）

本課程は、昭和53年度に教育を開始し、平成3年度までに519名の修了生を出している。

日本電波協会に委託して実施しており、修了生全員が第2級陸上特殊無線技士の免許を取得している。

なお、本課程は初任教育期間中に実施しており、受講生は主に初任科生であるため平成4年度からは、初任科の選択研修と位置づけ、教育課程としての扱いを廃止した。

(ク) 操法指導員課程 (昭和58～)

本課程は、昭和58年度から実施しているもので、令和2年度までに571名の修了生を出している(令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により県大会中止のため中止)。

教育の内容は、火災防ぎよの基本であるポンプ操作の技能の熟達と指導者としての技能を修得させることを目的とし県消防ポンプ操法大会が開催される年に実施している。

平成18年度の長崎県消防ポンプ操法大会から実放水操法が実施されるのに伴い、実放水操法指導の研修として教育を実施している。

(ケ) 救助科 (昭和58～)

本課程は、昭和58年度に教育を開始し、平成19年度からは特殊災害科と隔年で実施しており、令和2年度までに509名の修了生を出している。

教育の内容は、救助業務に関する専門的知識及び技能を修得させることを目的として実施している。なお、平成5年度に本県に防災ヘリが導入され、消防長会からの要望により隊員の養成に必要な消防航空隊員研修を本課程の中で3日間実施していた。平成22年度からは1日に短縮して実施していたが、令和2年度から中止している。

(コ) 特殊災害科 (平成17～)

本課程は、平成17年度に新設したもので、平成19年度から救助科と隔年で実施している。

令和元年度までに97名の修了生を出しており、教育の内容は消防活動に必要な特殊物質に関する専門的知識と災害の様態に応じた的確な消防活動要領を修得させることを目的として実施している。

ウ 幹部科

(ア) 初級幹部科 (昭和51～)

本課程は、昭和51年度に教育を開始し、令和2年度までに174名の修了生を出している。

対象は、主に消防司令補の階級にあるものとし、初級幹部として必要な管理、監督及び指導能力の向上を図るものを内容としている。

(イ) 中級幹部科 (昭和59～)

本課程は、昭和59年度から昭和63年度までに36名の修了生を出していたが、平成16年度に16年ぶりに実施し、令和2年度までに137名の修了生を出している。

教育の内容は、職務上中級幹部と称される者で、主に消防指令の階級にある者に中級幹部として必要な見識と能力を養成することを目的として実施している。また、平成20年度からは現場指揮者の養成のため「指揮隊訓練」を取り入れている。

(ウ) 上級幹部科 (平成17～令和元)

本課程は、平成17年度に新設し、令和元年度までに66名の修了生を出している。

教育の内容は、職務上上級幹部と称される者で、司令以上の階級にある者に上級幹部として必要な見識と能力を養成することを目的として実施していたが、現在休止している。

エ 現任科 (昭和59～平成4)

本課程は、昭和59年度から平成4年度までに114名の修了生を出している。

教育の内容は、実務経験のある消防士を対象に警防及び予防業務に関する再教育を目的として実施していたが、消防本部の要望状況、他の教育の必要度等を考慮し、現在休止している。

オ はしご自動車課程（昭和61～令和元）

本課程は、昭和61年度に新設したもので、令和元年度までに196名の修了生を出している。

教育の内容は、消防職員を対象にはしご車の運用に関する知識及び技術の向上を図ることを目的として実施しているが、令和2年度から休止している。

カ 応急手当指導員講習（平成6～平成18）

本課程は、平成6年度から平成18年度までに321名の修了生を出している。

教育の内容は、応急手当の普及啓発活動の実施にあたる際の指導者を養成することを目的として実施していたが、入校生の減少及び救急救命士の充実等に伴い平成19年度から休止している。

(2) 消防団員に対する教育（第6表）

平成26年3月28日付けで「消防学校の教育訓練の基準」の一部改正により、従来の中級幹部科が指揮幹部科（分団指揮課程・現場指揮課程）となった。

ア 普通・基礎教育科（昭和37～）

消防団員として必要な基礎知識を取得することを目的に、これまでに5,307名の団員に対して教育を実施した。平成19年度から休止していたが、令和2年度から再開した。

イ 女性消防団員課程（平成14～）

女性消防団員の教育訓練を目的に、平成14年度から毎年実施している。

ウ 幹部科（上級課程）（昭和37～令和元）

団長課程及び副団長課程の2課程に分け、消防行政の動向、現場指揮、消防戦術等を主な内容として実施しているが、団長課程については、令和2年度から休止している。

エ 指揮幹部科（平成26～）

分団指揮課程及び現場指揮課程の2課程に分け、大規模災害対応の内容を実施している。

オ 分団長・副分団長課程及び部長・班長課程（平成27～）

各級指揮団員に消防制度、現場指揮、火災防ぎよ等を主な内容として実施している。

カ 専科（昭和37～）

専科教育としては、市町のラッパ隊の養成を目的に、ラッパ科を指揮者・初任者合同で実施している。

キ 指導員科（昭和38～）

公益財団法人日本消防協会からの委託教育として、毎年実施している。

ク 現地訓練は、各市町の要請に応じ、教官が現地に出向いて、訓練礼式、ポンプ操法、消防戦術等の教育を実施している。

(3) その他の教育（第7表）

令和2年度においては、消防職・団員以外の者への教育として、自衛消防隊研修課程、婦人（女性）防火クラブ研修課程の2課程計3回を実施した。

平成8年度から、阪神淡路大震災の教訓を生かし、従来の自主防災組織のリーダー研修に代えて、災害ボランティアの研修を開始するとともに、県新入職員・市町村新入職員の防災研修を開始した。

災害ボランティア研修は平成16年度から自主防災組織研修へと見直されたが、近年の入校者減少に

に伴い、平成24年度からは入校希望があった場合に1日入校として実施することとした。

平成18年1月に大村市で発生した認知症高齢者グループホーム火災（死者7名）を踏まえ、平成18年2月から3月にかけて「グループホーム等社会福祉施設職員防火研修」を開設し、施設職員を対象として1泊2日の防火研修を計9回（433名）実施した。現在は同内容の研修を福祉施設や民間企業への自衛消防隊員に対する教育として実施している。

少年消防クラブ員に対する研修については、年2回実施していたものを令和2年度から消防職員初任科の1期制への変更に伴い、年1回に変更して実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

第1表

令和2年度 教育訓練実績総括表

区分	教育課程の種類別		実施回数	教育延べ日数	教育実日数	教育期間	入校予定人員	入校実績		
消防職員	初任教育	初任科（第78期）	1	173	116	R2 4/6 ~ 9/25	49	47		
		幹部教育	中級幹部科（第12期）	1	3	3	" 11/18 ~ 11/20	12	12	
			初級幹部科（第44期）	1	12	10	" 12/14 ~ 12/25	17	18	
	専科教育	警防	操法指導員課程（第21期）	0	0	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	44	0	
			予防	火災調査科（第32期）	0	0	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	14	0
		（火災調査科 公開特別講座）								
		予防査察科（第8期）		1	12	10	R2 11/30 ~ 12/11	14	14	
		（予防査察科 公開特別講座）		(1)	(1)	(1)	" 12/10		17	
	救急救助	救急科（第24期）	1	51	35	R3 1/13 ~ 3/4	52	51		
		救助科（第31期）	1	26	20	R2 10/5 ~ 10/30	17	15		
（救助科 公開特別講座）		(3)	(3)	(3)	" 10/21、10/26、10/27		86			
予定8課程中6課程実施			計	6	277	194	219	260		
消防団員	幹部教育	上級	第455回	副団長課程	1	2	2	R2 11/9 ~ 11/10	36	22
		中級	第452回	分団長・副分団長課程	2	4	4	" 10/1 ~ 10/2	48	36
			第453回		" 10/16 ~ 10/17	53	30			
			第454回	分団指揮課程	1	2	2	" 10/22 ~ 10/23	40	15
			第450回	部長・班長課程	1	2	2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	39	0
		第451回	R3 3/9 ~ 3/10		44	18				
		第456回	現場指揮課程	1	2	2	R2 11/25 ~ 11/26	23	18	
	普通・基礎教育	第110回	基礎教育課程	1	2	2	R3 3/12 ~ 3/13	31	15	
		第111回		令和3年度へ延期		4	0			
	専科教育	第66回	ラッパ科（指揮・初任合同）	0	0	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	33	0	
指導員科（日消）		1	2	2	R2 11/5 ~ 11/6	22	20			
第19回		女性消防団員課程	0	0	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	34	0		
予定9課程中7課程実施			計	8	16	16	407	174		
その他	第131回						新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	40	0	
	第132回	自衛消防隊研修課程	2	4	4	R2 11/12 ~ 11/13	38	17		
	第133回		" 11/16 ~ 11/17	32	13					
	第45回	婦人（女性）防火クラブ研修課程	1	1	1	" 10/28	30	25		
	第37回	少年消防クラブ研修課程	0	0	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	73	0		
	第48回	県新入職員防災研修課程	0	0	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	60	0		
	第49回		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	60	0					
	第41回	市町新入職員防災研修課程	0	0	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	53	0		
	第42回		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	50	0					
予定5課程中2課程実施			計	3	5	5	436	55		
合計				17	298	215		1,062	489	

区分	消防職員・団員	消防職員・団員以外	合計	
特別	一日入校	0人	1団体 2日 8人	8人
	現地訓練指導	延べ4消防団 延べ2日 164人	0人	164人

消防学校の教育を受講した者の総合計	661人
-------------------	------







第6表

## 消防団員教育実施状況

区分	年度	S37~H8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	計	
普通・基礎教育科		4,406	121	100	113	104	106	82	97	97	58	23															5,307	
女性団員課程								16	15	17	15	17	16	25	29	18	15	11	11	14	19	25	38	27	30	0	358	
上級		2,288	87	99	101	104	102	108	93	107	84	75	68	78	78	86	73	61	65	72	53	55	47	49	39	22	4,094	
中級		8,838	396	385	408	441	376	432	398	402	310	243	300	297	278	253	253	259	207								14,476	
分団長・部長																					147	140	134	136	135	84	776	
指揮	分団																			132	29	25	30	17	19	15	267	
	現場																			145	31	38	28	35	21	18	316	
専科	操法	4,280	63	104	71	109	36	74	38	68	30	22															4,895	
	ラッパ	952	50	37	38	36	41	39	37	26	29	9	22	24	15	16	20	18	19	24	21	17	25	21	22	0	1,558	
	警防	168																										168
	予防	117																										117
	機関	1,157																										1,157
	救助	130																										130
	救急	54																										54
計		22,390	717	725	731	794	661	751	678	717	526	389	406	424	400	373	361	349	302	387	300	300	302	285	266	139	33,673	
指導員科		1,226	43	25	27	21	29	23	19	19	24	25	21	19	25	26	17	29	23	21	18	21	28	24	24	20	1,797	
合計		23,616	760	750	758	815	690	774	697	736	550	414	427	443	425	399	378	378	325	408	318	321	330	309	290	159	35,470	
現地訓練		194,239	4,953	5,238	4,114	5,240	4,776	4,174	4,001	4,203	3,364	3,427	3,300	3,620	3,320	2,450	3,253	2,493	2,897	2,184	3,070	1,586	1,798	982	760	164	269,606	

# その他の教育訓練状況

第7表

区分 年度	市町村消防事務担当者		人(女性)防火クラブ研修課程		自衛消防隊研修課程		自主防災組織研修課程		自主防災組織研修		災害ボランティア講座		新入職員研修課程		市町村新入職員研修課程		少年消防クラブ研修課程		グループホーム等社会福祉施設職員防火研修		一日入校(消防職員・団員を含む)	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
S37～40	4	174							3	102												
41～44	4	135																				
45～55																						
56					3	55																
57																						
58～63	6	132	11	277	27	753			3	71												3,422
H 1	1	11	2	42	6	240			63年以降1日入校 に変わる													1,155
2	1	4	2	35	5	218																146
3	1	15	1	26	6	212																951
4			1	23	6	178																847
5			1	22	3	155																438
6			1	23	3	154																889
7	1	17	1	22	3	169																621
8	1	6	1	26	4	153					1	12	3	176	2	96						840
9	1	7	1	29	4	153					1	30	3	123	1	58	1	55				283
10	1	5	1	30	2	107					1	16	3	150	1	86	1	52				634
11	1	10	1	26	2	80					1	37	3	139	1	77	1	48				105
12	1	15	1	22	2	89					1	15	3	151	2	101	1	40				583
13	1	11	1	26	2	82					1	7	3	112	2	88	1	42				171
14	1	21	1	26	2	108					1	17	2	117	2	96	1	34				567
15	1	17	1	25	2	93					1	10	2	95	2	83	1	33				64
16	1	10	1	28	3	110	1	20					1	35	2	68	1	36				722
17			1	34	3	101	1	19					1	20	2	61	1	45	9	433		43
18			1	29	3	95	1	13					1	30	2	48	1	55				638
19			1	28	3	108	1	11					1	41	2	44	2	73				104
20			1	25	3	141	1	9					2	91	2	55	2	44				731
21			1	26	3	151	入校者なし						1	51	1	44	2	52				191
22			1	24	3	138	1	6					1	58	1	47	2	58				820
23			1	33	3	140	1	37					1	91	1	101	2	61				101
24			1	32	3	110							2	122	1	69	2	71				754
25			台風による休止		3	135							2	105	1	69	2	85				87
26			1	31	3	149							2	95	2	87	2	67				915
27			1	31	3	114							2	106	2	82	2	62				89
28			1	30	3	108							2	119	2	96	2	66				37
29			1	32	3	105							2	111	2	94	2	59				46
30			1	25	3	103							2	108	2	96	2	73				736
R 1			1	29	3	81							2	86	2	106	2	93				395
R 2			1	25	2	30															1	8
計	27	590	43	1,142	132	4,918	7	115	6	173	8	144	47	2,332	40	1,852	36	1,304	9	433	1	18,133

市町村別、年度別消防団員入校状況

団体名	年度																			
	37-46	47-56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
県計	8,803	3,785	628	682	760	733	773	775	786	718	711	709	696	821	709	740	738	760	750	
市計	1,544	704	98	76	79	85	75	95	87	91	86	82	89	100	109	95	96	107	103	
西彼杵郡計	1,957	1,030	188	155	185	167	169	186	155	155	155	179	162	191	202	177	155	203	160	
東彼杵郡計	384	199	42	66	77	94	76	85	72	73	80	85	89	94	80	92	87	104	100	
北高来郡計	790	263	52	68	77	70	74	75	61	75	84	73	73	80	70	65	93	69	89	
南高来郡計	1,683	313	51	126	106	87	154	120	173	138	79	110	91	115	94	110	112	104	127	
北松浦郡計	864	570	96	97	113	127	107	99	107	70	79	82	72	91	70	85	92	78	65	
南松浦郡計	692	406	61	53	62	47	52	49	58	53	72	49	62	60	35	56	48	42	51	
壱岐郡	246	160	13	26	26	25	24	37	21	34	35	25	23	47	24	42	26	33	27	
下県郡	324	86	8	3	16	17	28	7	38	18	22	4	22	27	9	8	18	7	6	
上県郡	319	54	19	12	19	14	14	22	14	11	19	20	13	16	16	10	11	13	22	
長崎市	559	489	46	12	13	13	13	14	11	14	14	11	12	8	17	18	18	18	15	
香焼町	15	23	2	7	3	5	3	10	5		5	3	4	2	2	3	4	3	3	
伊王島町	59	3						1		7							1	6	1	
高島町	93	24	3	5	2	1		4	1			2	1		4		3	3	4	
野母崎町	131	38	14	11	13	15	12	15	15	3	10	11	4	9	7	7	4	11	10	
三和町	63	32	6		14	16	27	16	11	11	14	28	20	13	34	7	7	14	7	
外海町	145	9		2		4		3	1	17			2						1	
琴海町	146	77	17	20	19	19	21	21	21	1	21	22	22	22	31	29	27	20	27	
佐世保市	101	23	8	9	11	11	9	15	10	9	10	10	12	12	13	11	13	12	11	
宇久町	21	7	3	6	5	9	5	4	5	5	2	4	3	3	4	4		3	3	
小佐々町	36	20	3	5	9	4	4	6	5	2				3				6	2	
吉井町	89	48	1	9	1	11	6	9	5	9	5	7	4	7	4		5	4	3	
世知原町	68	70	14	12	15	20	9	12	5	6	8	8	3	12	3	14	12	9		
江迎町	108	94	19	9	11	15	21	12	18	3	18	10	12	17	11	16	20	16	5	
鹿町町	50	44			12	3	9	9	3	3	1	2	1	1	2	2	1	2	4	
島原市	77	19		5	6	14	15	12	9	10	5	7	6	9	4	5	5	12	7	
有明町	147	93	4	10	8	24	20	10	24	37	10	17	17	24	13	20	29	16	25	
諫早市	179	31	8	10	7	7	6	12	17	16	14	11	14	22	24	14	13	15	19	
森山町	91	83	20	22	33	21	32	24	20	27	43	28	32	27	30	27	33	23	44	
飯盛町	157	49	10	19	13	16	11	12	14	18	5	12	17	13	15	11	28	20	19	
高来町	217	50	7	9	11	9	10	17	15	12	12	15	15	16	14	16	20	16	16	
小長井町	325	81	15	18	20	24	21	22	12	18	24	18	9	24	11	11	12	10	10	
多良見町	125	83	37	16	16	18	20	18	20	17	20	18	17	18	19	19	17	16	16	
大村市	229	45	6	9	6	8	3	9	9	9	10	10	12	12	14	15	18	17	9	
平戸市	174	9	13	19	20	9	12	12	13	14	16	18	13	13	19	11	14	14	21	
大島村	55	39		7	7	10	6	10	7	12	3	8	7	10	13	10	15	8	16	
生月町	57	35	5	4	6	4	5	6	8	7	6	8	8	7	6	7	12	7	13	
田平町	109	34	12	12	6	8	10		11	3	5	9	6	7	4	1	2	3		
松浦市	105	82	14	12	8	13	10	13	9	11	8	8	7	13	8	12	7	11	11	
福島町	100	68	21	12	14	16	13	13	15	12	16	15	12	14	4	16	11	9	9	
鷹島町	49	23	3	5	5	3	4	3	5	3	3	5	3	3	7	3	4	3	3	
巖原町	141	27	2		5	7	19	3	14	1	20		9	16	1	5	3	4	3	
美津島町	85	20	5	1	3	2	8	3	9	3	1	3	3	4	3	2		2	1	
豊玉町	98	39	1	2	8	8	1	1	15	14	1	1	10	7	5	1	15	1	2	
峰町	87	7	6	5	5	6	5	9	5	5	7	10	7	11	6	6	7	7	17	
上県町	105	9	2		2	6	4	9	1		4	2	2	5	7	4	3	3	4	
上対馬町	127	38	11	7	12	2	5	4	8	6	8	8	4		3		1	3	1	

郷ノ浦町	吉岐市	56	24			6	1	2	6	8	2	3	9	5	8	8	10	9	7	4
勝本町		75	33	2	7	6	8	6	14	2	10	9	7	3	5	4	10	1	7	6
芦辺町		85	60	9	8	6	10	8	8	9	9	10	8	10	22	11	12	12	16	14
石田町		30	43	2	11	8	6	8	9	2	13	13	1	5	12	1	10	4	3	3
福江市	五島市	120	6	3		8	10	7	8	9	8	9	7	13	11	10	9	8	8	10
富江町		68	25	7	7	6	5	4	4	4	4	6	1	5	3	3	3	4		6
玉之浦町		92	45	11	6	8	7	3	2	10	9	9	9	13	12	2	4	4	3	4
三井楽町		34	12	1		1	1	1	1	2	5	7	2		1		1	1	2	1
岐宿町		150	66	9	5	7	6	6	6	7	5	12	7	7	5	6	5	6	7	7
奈留町		50	5							1		2	2	5	4	3	10	10	2	4
西彼町	西海市	147	108	20	23	33	30	35	40	20	21	32	28	23	28	27	44	22	23	24
西海町		245	63	24	24	21	17	20	21	26	24	18	23	23	31	23	22	25	26	18
大島町		170	75	9	14	9	6	10	7	3	16	4	11	7	19	16	12	5	7	7
崎戸町		97	44	4	1	4	9	7	8	11	6	2	8	6	8	14	1	7	5	6
大瀬戸町		237	165	26	25	18	9	9	10	10	7	17	13	10	18	11	24	20	39	14
国見町	雲仙市	208	75	14	42	30	28	42	43	40	14	16	27	24	30	14	29	23	29	15
瑞穂町		209	3		12	15	12	13	12	12	12	11	12	12	13	13	13	17	12	21
吾妻町		165	24	4	15	3		29	13	15	14	10	9	9	7	6	7	10	1	12
愛野町		157	1	4	8	4				4						1		1		
千々石町		233	59	12	9	7	13	17	10	14	13	10	7	9	11	6	7	5	4	5
小浜町		57	3	9	2	7		1	5	7	4	3	6	2	6	5	5		7	7
南串山町		53	2		1	5	3	10	10	11	10	2	11	5	8	11	7	7	9	11
加津佐町	南島原市	33	2	4		6	2			14	1	3	6			11	6	4	6	6
口之津町		84	25		4	4	1	4	5	8	7	6	4	5	7	4	4	3	11	7
南有馬町		35	19		7			2										1	1	2
北有馬町		50	2		5		1													
西有家町		88	0		2	7	1	1		3	8	2	3		5	2	3	5	1	1
有家町		22	1					1		10	5	3	4	5	3	5	7	6	6	10
布津町		57	2				1													
深江町		85	2		9	10	1	14	12	11	13	3	4	3	1	3	2	1	1	5
長与町	103	146	22	2	8	6	2	6	10	18	12	10	22	22	14	7	11	23	14	
時津町	181	140	4	5	25	12	3	6	1	7		2	1	1		2	2	7	8	
東彼杵町	129	64	12	9	20	17	17	19	22	19	15	17	18	19	22	26	29	36	32	
川棚町	101	28	7	13	17	38	23	30	21	25	30	30	29	35	15	26	24	30	31	
波佐見町	154	107	23	44	40	39	36	36	29	29	35	38	42	40	43	40	34	38	37	
小値賀町	25	14	2		1	1			7		5		4			1				
佐々町	97	74	13	16	21	23	15	15	13	5	7	6	9	7	12	11	10	8	7	
若松町	新上五島町	49	50	3	7	5	3	6	5	4	6	8	4	8	7	1	3	2	7	7
上五島町		65	93	10	8	15	16	20	12	17	6	10	4	9	13	12	7	8	4	7
新魚目町		34	9	1			1	4	4	1	3	5	5	2	3	2	9	2	2	2
有川町		67	53	8	14	14	4	5	10	8	7	8	9	4	6	1	7	5	9	7
奈良尾町		83	48	11	6	6	4	3	5	4	8	5	6	9	6	5	7	6	6	6



郷ノ浦町	吉敷市	11	17	4	12	8	9	229	30	1,096	吉敷市	14	12	13	6	1,141	4	8	7	8	10	18	12	14	16	16	0	1,254
勝本町		2	3	2	6	4	2	234																				
声辺町		13	13	10	12	13	11	399																				
石田町		2		3	7	3	5	204																				
福江市	五島市	11	10	12	11	15	13	336	30	1,388	五島市	20	21	15	18	1,462	10	14	18	15	21	15	13	11	13	7	2	1,601
富江町		2	6	6	1	2	1	183																				
玉之浦町		2	2	5	3	2	2	269																				
三井楽町		4	1	2	3	2	2	87																				
岐宿町		7	8	6	11	4	6	371																				
奈留町		3	4	3	2	1	1	112																				
西彼町	西海市	18	20	23	25	26	25	865	46	3,335	西海市	32	29	30	25	3,451	21	19	21	16	18	18	15	18	24	12	15	3,648
西海町		25	32	29	30	34	26	870																				
大島町		12	9	4	14	5	7	458																				
崎戸町		5	5	4	5	5	7	279																				
大瀬戸町		40	28	19	14	18	16	817																				
国見町	雲仙市	28	12	23	24	33	11	874	68	2,999	雲仙市	66	82	58	79	3,284	65	67	47	54	68	40	51	43	36	35	19	3,809
瑞穂町		12	16	14	14	14	14	508																				
吾妻町		8	16	12	24	18	12	443																				
愛野町				1		2	4	187																				
千々石町		9	9	10	9	10	9	507																				
小浜町		4	9	4	8	2	5	168																				
南串山町		12	13	13	10	11	9	244																				
加津佐町		5	6	9	10	2	5	141																				
口之津町	4	6	1	3	2	4	213																					
南有馬町	2	1	3	4	3	2	82																					
北有馬町	2	2			2	2	66																					
西有家町	8	1	3	5	5	3	157																					
有家町	15	11	12	9	14	9	158																					
布津町						2	62																					
深江町	4	2	2	5	6	3	202																					
長与町	8	13	11	9	7	5	511																					
時津町	1	2	1	1	5	2	419																					
東彼杵町	30	23	21	21	24	19	680																					
川棚町	33	40	28	28	18	24	724																					
波佐見町	43	35	35	44	38	34	1,113																					
小値賀町	1				1	1	63																					
佐々町	11	7	9	6	8	12	422																					
若松町	新上五島町	8	4	8	4	4	2	215	15	1,261	新上五島町	12	9	7	8	1,297	8	5	7	4	5	3	5	5	4	7	2	1,352
上五島町		18	6	2	4	3	6	375																				
新魚目町		1	4	3	9	1	2	109																				
有川町		4	7	7	5	9	2	280																				
奈良尾町		6	5	6	2	4	10	267																				
長与町	7	7	6	6	6	6	541																					
時津町	2	0	1	2	2	2	426																					
東彼杵町	19	23	19	24	19	19	790																					
川棚町	20	19	23	10	10	10	832																					
波佐見町	32	25	24	21	21	21	1,252																					
小値賀町	2	1	1	1	1	1	69																					
佐々町	9	13	8	10	10	10	465																					

本表の計は、平成2年度まで市町村消防事務担当者課程入校生数を消防団員数としてカウントしているため、第6表の消防団員教育実施数とは一致しない。

## 4 教育訓練の教科目別時間（令和2年度）

### (1) 消防職員に対する教育訓練

#### ア 初任科教育

目種	教科目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
基礎教育	倫 理	3	3			
	基礎法学・消防法	18	12	6		
	消防組織制度	9	6	3		
	服 務 と 勤 務	24	10	11	5	教官の2Hは部外講師と重複
	理 化 学	15	1		14	
	計	69	32	20	19	
実務教育	予 防 広 報	20	20			
	危 険 物	8	8			
	消 防 用 設 備	12	1		11	
	査 察	27	27			
	建 築	10	1	9		
	安 全 管 理	16	14		2	
	特 殊 災 害 と 保 安	10	4	3	3	
	火 災 防 ぎ よ	30	30			
	火 災 調 査	15	15			
	防 災	23	5	5	13	
	救 急	50	15		35	
	消 防 機 械 ・ ポ ン プ	10	10			
	計	231	150	17	64	
実科訓練	訓 練 礼 式	50	50			
	消 防 活 動 訓 練	82	82			
	救 助 訓 練	45	45		21	教官の21Hは部外講師と重複
	機 器 取 扱 訓 練	52	52			
	消 防 活 動 応 用 訓 練	96	96			
	体 育	50	42		8	
	計	375	367		29	
その他	実 務 研 修	32			32	
	選 択 研 修	37		6	31	
	行 事 ・ そ の 他	71	68		3	
	計	140	68	6	66	
合 計		815	617	43	178	教官の23Hは部外講師と重複

イ 専科教育

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
中 級 幹 部 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	消 防 時 事	1		1		
	消 防 財 政	1		1		
	人 事 業 務 管 理	4		2	2	
	安 全 管 理	2			2	
	現 場 指 揮	7	7			
	事 例 研 究	2	2			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	21	13	4	4	
初 級 幹 部 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	2	2			
	消 防 時 事	5		1	4	
	消 防 財 政	1		1		
	人 事 業 務 管 理	14	2	6	6	
	安 全 管 理	8	5		3	
	現 場 指 揮	25	25			
	事 例 研 究	11	11			
	行 事 ・ そ の 他	3	3			
	計	70	49	8	13	
火 災 調 査 科	講 話	1	新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止			
	訓 練 礼 式	1				
	原 因 調 査 関 係 法 規	16				
	原 因 調 査	22				
	損 害 調 査	4				
	鑑 定	2				
	調 査 実 習	8				
	調 査 書 類	20				
	事 例 研 究	4				
	行 事 ・ そ の 他	2				
	計	80				

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
予 防 査 察 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	予 防 査 察 行 政 の 現 状 と 課 題	2			2	
	消 防 同 意	5			5	
	査 察	22			22	
	危 険 物 規 制	7			7	
	違 反 処 理	17			17	
	査 察 ・ 違 反 処 理 実 習	6	6		6	教官の6Hは外部講師と重複
	事 例 研 究	6	6		6	教官の6Hは外部講師と重複
	効 果 測 定	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	70	17	0	65	
操 法 指 導 員 課 程	訓 練 指 導 要 領	新型コロナウイルス感染症拡大 による県大会中止に伴い中止				
	ポ ン プ 操 法					
	行 事 ・ そ の 他					
	計					
救 助 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	3	2		1	
	安 全 管 理	3			3	
	災 害 救 助 対 策	14			14	
	救 急	4			4	
	器 具 取 扱 訓 練	12	7		12	教官の7Hは外部講師と重複
	救 助 訓 練	52	14		52	教官の14Hは外部講師と重複
	総 合 訓 練	38	20		38	教官の20Hは外部講師と重複
	体 力 錬 成 ・ 体 力 調 査	3	3			
	効 果 測 定	8	1		7	
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	140	50	0	131	

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
救                急                科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	救 急 業 務 ・ 救 急 医 学 の 基 礎	46		2	44	
	応 急 処 置 の 総 論	68	35		62	教官の29Hは 外部講師と重複
	病 態 別 応 急 処 置	53	5		53	教官の5Hは 外部講師と重複
	特 殊 病 態 別 応 急 処 置	23	5		23	教官の5Hは 外部講師と重複
	救 急 資 器 材 取 扱 訓 練	17	17		17	教官の17Hは 外部講師と重複
	救 急 シ ミ ュ レ ー シ ョ ン	6	6		6	教官の6Hは 外部講師と重複
	病 院 実 習	10	10			長崎医療センター での実習中止
	特 殊 災 害	1	1			
	救 急 実 務	5	5			
	効 果 測 定 ( 実 技 )	12	12		12	教官の12Hは 外部講師と重複
	効 果 測 定 ( 学 科 )	4	4			
	訓 練 成 果 発 表	2	2		2	教官の2Hは 外部講師と重複
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	251	106	2	219	教官の76Hは 外部講師と重複

## (2) 消防団員等に対する教育訓練

### ア 幹部教育

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
副 団 長 課 程	自然災害の基礎知識	2			2	
	公務災害補償	1			1	
	意見交換会	2	2		2	教官の2Hは部外講師と重複
	訓練礼式	2	2			
	消防組織制度	1	1			
	行事・その他	2	2			
	計	10	7	0	5	教官の2Hは部外講師と重複
分 団 指 揮 課 程	ドローン研修	3			3	
	組織制度	1	1			
	訓練礼式	1	1			
	災害対応図上訓練	3	3			
	防災事例研究	1	1			
	安全管理	2	2			
	惨事ストレス	1	1			
	行事・その他	2	2			
	計	14	11		3	
現 場 指 揮 課 程	現場指揮・安全管理	1	1			
	訓練礼式	1	1			
	火災防ぎょ訓練	2	2			
	救助救命訓練(機器取扱訓練)	3	3			
	救助救命訓練(水災防ぎょ訓練)	1	1			
	救助救命訓練(心肺蘇生法)	1	1			
	避難指導訓練	1	1			
	地域防災訓練指導(初期消火)	1	1			
	災害情報収集・伝達訓練	1	1			
	行事・その他	2	2			
	計	14	14			

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
分 (団 2長 回 副 分 実 団 施 長 課 程)	公 務 災 害 補 償	1			1	
	組 織 制 度	1	1			
	現 場 指 揮 ・ 安 全 管 理	2	2			
	消 火 栓 揚 水	4	4			
	ホ ー ス 延 長 訓 練					
	訓 練 礼 式					
	防 火 水 槽 揚 水					
	水 利 統 制 要 領	1	1			
	筒 先 統 制 要 領					
	火 災 想 定 訓 練	3	3			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	13	0	1	
部 2長 回 中 1班 回 長 実 課 施 程)	消 防 制 度	1	1			
	安 全 管 理	1	1			
	訓 練 礼 式	2	2			
	ホ ー ス 延 長 訓 練 ( 基 本 延 長 )	2	2			
	ポ ン プ 運 用 訓 練	2	2			
	火 災 想 定 訓 練	3	3			
	耐 熱 耐 煙 訓 練	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
計	14	14	0	0		

イ 専科教育・基礎教育

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
(ラ 初 任 指 揮 パ 合 同 科)	基 本 吹 奏		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
	指 導 ・ 指 揮 要 領					
	消 防 曲 ・ 行 進 曲 吹 奏					
	訓 練 礼 式					
	行 事 ・ そ の 他					
	計					
女 性 消 防 団 課 程	防 火 講 話 ( 消 防 制 度 )		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
	訓 練 礼 式					
	救 急 法 ・ 搬 送 法					
	ホ ー ス 延 長 ・ 放 水 体 験					
	初 期 消 火 指 導 要 領 ( 消 火 器 )					
	暗 室 迷 路 訓 練					
	耐 熱 耐 煙 訓 練					
	意 見 交 換					
	行 事 ・ そ の 他					
	計					
指 導 員 課 程	講 話	1			1	
	現 場 指 揮 ・ 安 全 管 理	1	1			
	訓 練 礼 式	2	2			
	災 害 情 報 収 集 ・ 伝 達	2	2			
	火 災 防 ぎ よ	4	4			
	救 助 ・ 救 命 活 動	2	2			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	13	0	1	
(基 2 回 中 教 1 回 育 実 課 施 程)	組 織 制 度	1	1			
	安 全 管 理	1	1			
	訓 練 礼 式	2	2			
	火 災 防 ぎ よ	1	1			
	ホ ー ス 延 長 訓 練 ( 基 本 延 長 )	3	3			
	火 災 想 定 訓 練	3	3			
	耐 熱 耐 煙 訓 練	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	14	0	0	

ウ その他

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
市町 新入 職員 防災 研修 課程 (2回実施)	訓練礼式(規律訓練)					新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	暗室迷路・地震体験訓練					
	消 火 訓 練					
	救 急 法 ・ 搬 送 訓 練					
	耐 熱 耐 煙 訓 練					
	行 事 ・ そ の 他					
	計					
県 新入 職員 防災 研修 課程 (2回実施)	訓練礼式(規律訓練)					新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	暗室迷路・地震体験訓練					
	消 火 訓 練					
	救 急 法 ・ 搬 送 訓 練					
	耐 熱 耐 煙 訓 練					
	行 事 ・ そ の 他					
	計					
少年 消防 クラブ 研修 課程 (2回実施)	防 火 講 話					新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	初 任 科 訓 練 見 学					
	車 両 見 学 ・ 放 水 訓 練					
	訓 練 礼 式					
	暗 室 迷 路 訓 練					
	ロ ー プ 結 索 法					
	レ ン ジ ャ ー 体 験					
	地 震 体 験 訓 練					
	煙 体 験					
	意 見 交 換					
	行 事 ・ そ の 他					
	計					

科 (課程) の種類	教科目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
消防団に対する 現地訓練	訓 練 礼 式	3	3			
	講 義	4.5	4.5			
	ホ ー ス 延 長 訓 練	0	0			
	ポ ン プ 操 法 訓 練	0	0			
	計	7.5	7.5			
一日入校 (職・団員以外)	消 火 訓 練	2	2			
	規 律 訓 練	0	0			
	各 種 体 験 訓 練	0	0			
	行 事 ・ そ の 他	0	0			
	計	2	2	0	0	
自衛消防隊 (3回中2回実施)	訓 練 礼 式 ( 規 律 訓 練 )	1	1			
	講 義 「 防 火 管 理 」	2	2			
	初期消火訓練(消火器・屋内消火栓)	2	2			
	暗 室 迷 路 訓 練					
	搬 送 訓 練					
	耐 熱 ・ 耐 煙 訓 練	1	1			
	心 肺 蘇 生 法 ( A E D 含 む )	2	2			
	通 報 訓 練 ・ 消 防 用 設 備 確 認					
	総 合 訓 練 ( 消 火 、 通 報 、 避 難 誘 導 訓 練 )	4	4			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	14	0	0	
婦人(女性) 防火クラブ研修課程	意 見 交 換 会	1	1		1	教官の1Hは部外講師と重複
	講 話	1			1	
	応 急 手 当 訓 練	2	2			
	消 火 器 消 火 訓 練					
	暗 室 迷 路 訓 練					
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	6	5	0	2	教官の1Hは部外講師と重複

## 5 消防学校の概要

### (1) 敷 地

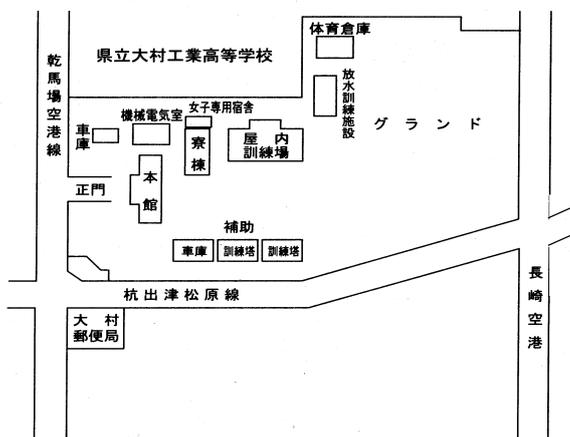
31,400.18m <sup>2</sup>	}	県有地	18,947.01m <sup>2</sup>
		大村市有地	12,453.17m <sup>2</sup>

### (2) 建 物

延4,645.24m<sup>2</sup>

種別	構造	延面積 (m <sup>2</sup> )	内容	
本 館	鉄筋3階	1,340.60	1階	校長室、職員室、講師控室、医務室、倉庫
			2階	第1教室、第2教室、休憩ホール、図書室
			3階	視聴覚教室、展示室兼気象観測室、研修室
寮 棟	鉄筋3階	1,317.33	1階	食堂、娯楽室、舎監室、浴室(2)
			2~3階	寮室(兼自習室)12室(72人) 静養室(兼寮室)10人
	鉄骨平屋	36.48	女子専用宿舎(兼自習室)(4人)	
訓練塔	鉄骨・鉄筋 地上8階 地下1階 (28.7m)	287.60	不燃性ガス消火設備、粉末消火設備、連結送水管設備、耐煙迷路 訓練室	
補助訓練塔	鉄筋5階 (18.2m)	168.40	燃焼実験室、補助訓練設備	
屋内練習場	鉄骨平屋	912.25	救助訓練設備、バレーコート2、バドミントンコート3	
車 庫	鉄骨平屋	405.00	屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、水噴霧設備、 ドレンチャー設備、泡消火設備	
		38.70	地震体験専用車庫	
機械電気室	鉄筋平屋	100.00		
体育倉庫	鉄骨平屋	38.88		
放水訓練 施設	鉄 筋		放水訓練壁、水槽(40.00m <sup>3</sup> )	

### (3) 配置図



## その他の資料



# 1 表 彰

消防関係者に対する表彰制度として、内閣の取扱う叙位・叙勲及び褒章、消防庁長官表彰、知事表彰、日本消防協会会長の表彰等があるが、最近 10 年間の受賞者数は次のようになっている。

(注) 叙位・叙勲等の表彰者数は、当該表彰の発令日を基準として暦年による統計である。

## (1) 叙 位

年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
人数	6	4	9	2	5	2	5	5	4	8

## (2) 叙 勲

ア．春秋叙勲（春 4 月 29 日、秋 11 月 3 日）

種類	年											
	28年 (春)	28年 (秋)	29年 (春)	29年 (秋)	30年 (春)	30年 (秋)	元年 (春)	元年 (秋)	2年 (春)	2年 (秋)	3年 (春)	3年 (秋)
瑞宝小綬章		1			1	1	1			1		1
瑞宝双光章	2	5	1	2	1	2	2		1	3	1	3
瑞宝单光章	9	9	12	12	14	13	14	13	10	12	12	11
計	11	15	13	14	16	16	17	13	11	16	13	15

平成 15 年秋より栄典制度改革により勲章運用が改められ、新たに危険業務従事者叙勲が創設された。

イ．危険業務従事者叙勲（春 4 月 29 日、秋 11 月 3 日）

種類	年											
	第26回 28年春	第27回 28年秋	第28回 29年春	第29回 29年秋	第30回 30年春	第31回 30年秋	第32回 元年春	第33回 元年秋	第34回 2年春	第35回 2年秋	第36回 3年春	第37回 3年秋
瑞宝小綬章	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瑞宝双光章	4	5	2	2	3	3	3	2	3	3	3	2
瑞宝单光章	3	3	6	5	4	4	3	5	4	4	4	5
計	7	8	8	7	7	7	6	7	7	7	7	7

ウ．その他の叙勲

種類	年										
	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	
死亡叙勲	2	3	1	1	3	3	6	4	3	5	
特別叙勲											
高齢者叙勲	5	5	3	4	1	4	1			1	

(3) 褒章

年度 種類	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
藍綬褒章									1	
紺綬褒章										

(4) 内閣総理大臣表彰

年度 種類	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
安全功労者表彰	1	1				1		1		1
防災功労者表彰										

(5) 消防庁長官表彰・報償

ア. 定例表彰

年度 種類	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
表彰旗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
竿頭綬	0	2	2	2	0	1	1	1	1	1
功労章	2(1)	2(1)	3(2)	3(2)	4(2)	3(0)	2(1)	3(2)	0	4(1)
永年勤続功労章	57(15)	56(16)	56(14)	54(13)	53(14)	56(12)	56(11)	55(11)	56(12)	56(12)
安全功労表彰										
防災功労表彰										3

(注)( )書きは、内数で消防吏員受表彰者数

イ. 退職消防団員報償(銀杯)

年度 種類	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
1号	238	227	293	225	264	279	223	266	253	213
2号	431	412	469	433	428	396	371	388	435	312
計	669	639	762	658	692	675	594	654	688	525

(注) 1号は25年以上勤続者、2号は15年以上25年未満勤続者

(6) 知事表彰

ア．県民表彰

年度 種類	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
消防団員	6	6	8	7	7	6	8	7	7	8
優良団体	2	1	1	1	2	1	1	2	2	1
特別賞	1		1							

イ．知事表彰

年度 種類	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
消防顕功章										
消防功労章										
顕彰状										
永年勤続 功労章	245	273	252	241	282	288	256	267	268	306
表彰旗										
竿頭綬										
表彰状	6		6							
感謝状			2	3	2	2	2	1	3	1

ウ．退職消防団員報償

年度	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年
人数	235	192	218	195	181	166	189	130	190	175

(注) 10年以上15年未満勤続者

(注) 令和2年度にて廃止。

エ．消防団活動協力事業所表彰

年度	30年		元年		2年		3年	
事業所数と 所在地	6	長崎市、島原市、 平戸市、対馬市、 雲仙市、時津町	6	長崎市、佐世保 市、対馬市、杵岐市、 雲仙市、新上五島 町	7	長崎市、佐世保 市、島原市、平戸市 (2)、対馬市、雲仙市	7	長崎市、佐世保 市、島原市、諫早市、 平戸市、対馬市、 雲仙市

(7) 日本消防協会長表彰

種類		年度	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
特別表彰まとい					1							
特別功労章									1			
表彰旗			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
竿頭綬			3	3	1	1	3	3	3	3	3	3
功績章			20	21	21	21	21	21	20	21	21	20
精績章			48	50	49	46	49	49	49	48	49	47
勤続章			129	127	151	141	122	118	135	125	139	164
優良婦人消防隊												
優良婦人消防隊員			1									
永年勤続功労者				1								

(8) 長崎県消防協会長表彰

種類		年度	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
消防	無火災表彰	表彰旗										
		竿頭綬	7	26	4	11	13	22	14	16	14	15
団大会	退職市町村長感謝状		2	2	0	0	0	0	2	0	2	1
	消防事務担当者感謝状		6	6	1	6	2	13	3	4	1	3
	退職消防団長感謝状		3	4	7	2	1	3	5	2	4	1
市町	特別有功章		250	250	250	250	250	250	250	250	250	250
	有功章		700	653	640	878	717	751	658	746	708	646
	功労章		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	表彰状		13	4	15	3	12	9	8	11	11	12
村出	精続章（金）		136	127	160	141	128	123	141	121	160	168
	精続章（銀）		483	441	438	462	471	489	501	474	514	512
	感謝状（1号）		1	5	8	1	1	3	6	7	4	1
	感謝状（2号）		366	344	411	311	297	347	324	305	369	302
初式	感謝状（3号）		203	198	227	191	191	207	156	160	205	139
	感謝状（4号）		268	328	314	270	285	323	229	273	286	231

## 2 長崎県消防ポンプ操法大会の成績（第16回～36回）

種目 開催年度	ポンプ車の部				小型ポンプの部			
	1位	2位	3位	出場 チーム数	1位	2位	3位	出場 チーム数
第16回(56年)	芦辺町	大村市	長崎市	12	長崎市	峰町	千々石町	12
第17回(58年)	諫早市	芦辺町	島原市	11	芦辺町	長与町	小長井町	17
第18回(60年)	佐世保市	島原市	芦辺町	13	江迎町	大村市	芦辺町	16
第19回(62年)	佐世保市	佐々町	有川町	12	南串山町	高来町	巖原町	16
第20回(元年)	諫早市	有川町	大村市	12	江迎町	西海町	巖原町	14
第21回(3年)	美津島町	有川町	生月町	9	諫早市	大村市	小長井町	16
第22回(6年)	川棚町	諫早市	佐世保市	11	福江市	江迎町	布津町	15
第23回(8年)	芦辺町	生月町	美津島町	9	佐々町	高来町	諫早市	18
第24回(10年)	芦辺町	生月町	美津島町	12	瑞穂町	東彼杵町	飯盛町	15
第25回(12年)	芦辺町	美津島町	上五島町	9	石田町	諫早市	小長井町	18
第26回(14年)	芦辺町	諫早市	巖原町	13	石田町	森山町	江迎町	15
第27回(16年)	芦辺町	豊玉町	佐世保市	9	石田町	福島町	長与町	18
第28回(18年)	壱岐市	対馬市	島原市	12	壱岐市	時津町	五島市	13
第29回(20年)	壱岐市	諫早市	雲仙市	10	壱岐市	松浦市	五島市	15
第30回(22年)	壱岐市	大村市	諫早市	13	諫早市	壱岐市	雲仙市	12
第31回(24年)	壱岐市	対馬市	諫早市	10	壱岐市	佐世保市	雲仙市	15
第32回(26年)	壱岐市	対馬市	五島市	13	五島市	壱岐市	時津町	12
第33回(28年)	壱岐市	五島市	諫早市	9	大村市	壱岐市	五島市	16
第34回(30年)	島原市	壱岐市	南島原市	15	壱岐市	諫早市	五島市	11
第35回(R2年)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止							
第36回(R3年)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止							

### 3 全国消防操法大会出場チーム成績（第4回～27回）

年度	大会	出場種目	出場消防団	成績	備考
49	第4回 49.10.2	ポンプ車	相 浦	優勝	
51	第5回 51.10.17	小型ポンプ	佐 々 町		
53	第6回 53.10.15	ポンプ車	奈良尾町	準優勝	
55	第7回 55.10.12	小型ポンプ	諫 早 市	優勝	
57	第8回 57.10.11	ポンプ車	芦 辺 町	優勝	
59	第9回 59.10.21	小型ポンプ	芦 辺 町	準優勝	
61	第10回 61.10.14	ポンプ車	佐世保市	準優勝	
63	第11回 63.10.12	小型ポンプ	南串山町		
平2	第12回 平 2.10.12	ポンプ車	諫 早 市	準優勝	
平4	第13回 平 4.10.14	小型ポンプ	諫 早 市	優良賞	
平6	第14回 平 6.10.13	ポンプ車	川 棚 町	優良賞	
平8	第15回 平 8.10.16	小型ポンプ	佐 々 町		
平10	第16回 平 10.10.8	ポンプ車	芦 辺 町	優良賞	
平12	第17回 平 12.10.19	小型ポンプ	石 田 町		
平14	第18回 平 14.10.24	ポンプ車	芦 辺 町	優良賞	
平16	第19回 平 16.11.8	小型ポンプ	石 田 町	優良賞	
平18	第20回 平 18.10.19	ポンプ車	壱 岐 市	優良賞	
平20	第21回 平 20.10.12	小型ポンプ	壱 岐 市	準優勝	
平22	第22回 平 22.11.12	ポンプ車	壱 岐 市	準優勝	
平24	第23回 平 24.10.7	小型ポンプ	壱 岐 市	優勝	
平26	第24回 平 26.11.8	ポンプ車	壱 岐 市	優勝	
平28	第25回 平 28.10.14	小型ポンプ	大 村 市	準優勝	
平30	第26回 平 30.10.19	ポンプ車	島 原 市		
令2	第27回	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止			

#### 4 全国女性消防操法大会出場チーム成績（第5回～25回）

年度	大会	種別	出場消防隊	成績	備考
元	第5回 平元. 9. 6	"	長崎市式見園田 婦人消防隊		
2	第6回 2.10.24	"	高来町大戸 婦人消防隊		
3	第7回 3.10.16	"	国見町 婦人消防隊	優秀賞	
4	第8回 4.10.21	"	長崎与町 婦人消防隊		
5	第9回 5.10.6	"	福島島町 婦人消防隊	準優勝	2位
6	第10回 6.10.27	"	東長崎中尾 婦人消防隊		
7	第11回 7.10.4	"	諫早市小野地区 婦人消防隊		
8	第12回 8.10.24	"	佐世保市 婦人消防隊	優良賞	
9	第13回 9.10.23	"	芦辺町湯岳 婦人消防隊		
11	第14回 11.10.21	"	松浦市青島 婦人消防隊		
13	第15回 13.10.18	"	大村市消防団		
15	第16回 15.10.23	"	長崎市消防団		
17	第17回 17.10.20	"	対馬市雞知地区 女性消防隊		
19	第18回 19.10.25	"	平戸市女性消防隊		
21	第19回 21.10.22	"	島原市女性消防隊	優良賞	
23	第20回 23.10.19	"	長崎市女性消防隊		
25	第21回 25.10.17	"	新上五島町 女性消防隊		
27	第22回 27.10.15	"	佐世保市女性消防隊	優秀賞	
29	第23回 29.9.30	"	諫早市女性消防隊	優良賞	
元	第24回 01.11.13	"	南島原市女性消防隊		
3	第25回	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止			

第14回大会から隔年実施。

## 5 第37回長崎県消防救助技術指導大会

コロナウイルス感染症の影響に伴い開催中止。

## 6 長崎県内消防機関の名称及び所在地（令和3年4月1日現在）

名 称	〒	所 在 地	電話番号
長崎県危機管理課	850-8570	長崎市尾上町3番1号	095-895-2142
長崎県消防保安室	850-8570	長崎市尾上町3番1号	095-895-2146
長崎県消防学校	856-0815	大村市森園町663-3	0957-53-6155
長崎市消防局	850-0032	長崎市興善町3番1号	095-822-0461
中央消防署	850-0032	長崎市興善町3番1号	095-820-0119
松が枝出張所	850-0921	長崎市松が枝町4番31号	095-822-4978
蛸茶屋出張所	850-0811	長崎市矢の平1丁目1番1号	095-822-4359
小島出張所	850-0835	長崎市桜木町6番47号	095-824-4097
矢上出張所	851-0116	長崎市東町1936番地1	095-838-3655
茂木出張所	851-0241	長崎市茂木町75番地10	095-836-0227
飽の浦出張所	850-0063	長崎市飽の浦町10番2号	095-861-0834
北消防署	852-8134	長崎市大橋町16番1号	095-848-0119
浦上出張所	852-8117	長崎市平野町10番29号	095-846-7974
滑石出張所	852-8061	長崎市滑石3丁目9番8号	095-822-0054
小江原出張所	851-1132	長崎市小江原2丁目28番12号	095-846-7204
三重出張所	851-2212	長崎市畝刈町28番地7	095-860-9119
式見派出所	851-1137	長崎市式見町357番地	095-840-4119
浜田出張所	851-2102	西彼杵郡時津町浜田郷824番地2	095-882-3345
琴海出張所	851-3212	長崎市長浦町2606番地1	095-886-3811
神浦出張所	851-2403	長崎市神浦江川町2番地	0959-24-0119
池島派出所	857-0071	長崎市池島町1009番地1	0959-26-0119
南消防署	850-0961	長崎市小ヶ倉町3丁目76番地78	095-879-6119
土井首出張所	850-0982	長崎市柳田町45番地1	095-878-8853
野母崎出張所	851-0505	長崎市野母町1665番地	095-893-0291
高島出張所	851-1315	長崎市高島町2678番地	095-896-3333
三和出張所	851-0403	長崎市布巻町111番地1	095-898-7099
佐世保市消防局	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-23-5121
中央消防署	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-24-7621
春日出張所	857-0011	佐世保市春日町37番2号	0956-26-4119
干尽出張所	857-0851	佐世保市稲荷町2番58号	0956-32-3119
日宇出張所	857-1151	佐世保市日宇町675番地の2	0956-33-0119
東消防署	859-3223	佐世保市広田1丁目15番20号	0956-38-2519
東彼出張所	859-3811	東彼杵郡東彼杵町大音琴郷187番地1	0957-20-1119
波佐見出張所	859-3715	東彼杵郡波佐見町宿郷338番3	0956-26-7119
西彼出張所	851-3422	西海市西彼町小迎郷3098番地3	0959-37-7119
大崎出張所	857-2419	西海市大島町3384番11	0959-29-1119
大瀬戸出張所	857-2302	西海市大瀬戸町瀬戸榎浦郷1662番地1	0959-22-1307
西消防署	858-0914	佐世保市川下町621番地	0956-47-2076
祝橋出張所	859-6311	佐世保市吉井町橋川内617番地の1	0956-41-2119
宇久出張所	857-4901	佐世保市宇久町平3095番地3	0959-43-4119
佐々出張所	857-0353	北松浦郡佐々町沖田免16番地の7	0956-41-1119
小値賀出張所	857-4701	北松浦郡小値賀町笛吹郷1537番地	0959-43-3119
江迎・鹿町出張所	859-6143	佐世保市鹿町町深江瀧96	0956-65-2444
江迎・鹿町出張所 鹿町分所	859-6204	佐世保市鹿町町下歌ヶ浦284-1	0956-77-4029
平戸市消防本部	859-5121	平戸市岩の上町733番地1	0950-22-3167
消防署(本署)	859-5121	平戸市岩の上町733番地1	0950-22-3167
中津良出張所	859-5504	平戸市中津良町540番地の2	0950-27-1126
生月出張所	859-5704	平戸市生月町山田免2503番地の4	0950-53-2580
田平出張所	859-4807	平戸市田平町里免239番地1	0950-57-0440
大島出張所	859-5802	平戸市大島村前平1838番地1	0950-55-2040

名 称	干	所 在 地	電話番号
対馬市消防本部	817-0005	対馬市厳原町棧原52番地2	0920-52-0119
消防署(本署)	817-0005	対馬市厳原町棧原52番地2	0920-52-0119
美津島出張所	817-0322	対馬市美津島町雞知甲550番地2	0920-54-3119
豆酸分遣所	817-0154	対馬市厳原町豆酸2697番地	0920-57-0119
空港分遣所	817-0322	対馬市美津島町雞知乙283番地	0920-54-3244
中部支署	817-1201	対馬市豊玉町仁位935番地8	0920-58-2119
中部支署峰出張所	817-1412	対馬市峰町佐賀608番地1	0920-82-0119
北部支署	817-1602	対馬市上県町佐須奈甲639番地5	0920-84-2119
北部支署上対馬出張所	817-1701	対馬市上対馬町比田勝556番地2	0920-86-3959
沓崎市消防本部	811-5757	沓崎市芦辺町中野郷西触411番地2	0920-45-3037
消防署(本署)	811-5757	沓崎市芦辺町中野郷西触411番地2	0920-45-3037
郷ノ浦支署	811-5125	沓崎市郷ノ浦町志原西触676番地	0920-47-1171
勝本出張所	811-5521	沓崎市勝本町西戸触844番地2	0920-42-1119
沓崎空港出張所	811-5203	沓崎市石田町筒城東触1724番地	0920-44-5236
五島市消防本部	853-0031	五島市吉久木町628番地5	0959-72-3133
消防署(本署)	853-0031	五島市吉久木町628番地5	0959-72-3131
富江出張所	853-0201	五島市富江町富江狩立363番地1	0959-86-0724
玉之浦出張所	853-0411	五島市玉之浦町玉之浦763番地	0959-87-2244
三井楽出張所	853-0601	五島市三井楽町濱ノ畔1095番地	0959-84-3119
岐宿出張所	853-0312	五島市岐宿町中嶽1219番地4	0959-83-1217
奈留出張所	853-2201	五島市奈留町浦1636番地2	0959-64-2119
福江空港出張所	853-0013	五島市上天津町2158番地	0959-74-3549
新上五島町消防本部	857-4214	南松浦郡新上五島町七目郷902番1	0959-42-0119
消防署(本署)	857-4214	南松浦郡新上五島町七目郷902番1	0959-42-0119
若松支署	853-2303	南松浦郡新上五島町宿ノ浦郷209番8	0959-44-0119
北魚目分遣隊	857-4601	南松浦郡新上五島町小串郷1513番3	0959-55-3119
県央地域広域市町村圏組合消防本部	854-0051	諫早市鷺崎町221番地1	0957-23-0119
諫早消防署	854-0051	諫早市鷺崎町221番地1	0957-22-0119
西諫早分署	854-0075	諫早市馬渡町10番地1	0957-26-6372
多良見分署	859-0401	諫早市多良見町化屋1800番地	0957-43-1119
高来分署	859-0144	諫早市高来町溝口44番地	0957-32-2199
飯盛分署	854-1112	諫早市飯盛町開1293番地57	0957-48-0177
有喜機関員派出所	854-0126	諫早市松里町56番地1	0957-20-3004
大村消防署	856-0815	大村市森園町34番地1	0957-52-4138
宮小路分署	856-0807	大村市宮小路3丁目1063番地1	0957-55-8017
久原分署	856-0835	大村市久原2丁目1001番地1	0957-52-1119
小浜消防署	854-0514	雲仙市小浜町北本町114番地25	0957-74-3231
愛野分署	854-0301	雲仙市愛野町甲4440番地1	0957-36-0180
雲仙分駐所	854-0621	雲仙市小浜町雲仙320番地	0957-73-2283
島原地域広域市町村圏組合消防本部	855-0033	島原市新馬場町872番地2	0957-62-7711
島原消防署	855-0033	島原市新馬場町872番地2	0957-62-0119
北分署	859-1306	雲仙市国見町神代己111番地3	0957-78-2870
南島原消防署	859-2212	南島原市西有家町須川1218番地8	0957-82-2479
布津分署	859-2113	南島原市布津町丙2812番地1	0957-72-2383
有馬分署	859-2415	南島原市南有馬町戊447番地1	0957-85-2399
口之津分署	859-2504	南島原市口之津町丙2093番地7	0957-86-2098
松浦市消防本部	859-4507	松浦市志佐町庄野免268番地3	0956-72-1211
松浦市消防署	859-4507	松浦市志佐町庄野免268番地3	0956-72-1211
鷹島出張所	859-4305	松浦市鷹島町中通免309番地3	0955-48-2119
福島出張所	848-0403	松浦市福島町塩浜免2993番地87	0955-47-2119